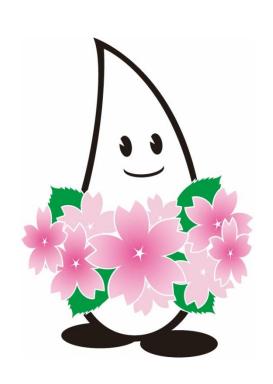
伊那都市計画基礎調查報告書

【概要版】



平成31年3月長野県伊那市

伊那市の概況

伊那市は、長野県の南東部に位置し、南東側は南アルプスを境に山梨県と静岡県、西側は中央アルプスを境に木曽地域に接しており、南アルプスと中央アルプスの二つのアルプスを有する特徴のある都市です。首都圏へは3時間30分、中京圏へは3時間、県都である長野市へは2時間の位置にあります。

交通網は、市の中央を JR 飯田線が走り、中央本線・東海道本線に連絡しているほか、道路は中央自動車道のほか、国道 153 号を始め、国道 152 号、361 号及び県道が縦横に走り、東西・南北が結ばれています。また、平成 18 年 2 月に「権兵衛トンネル」が開通し、新たな交通・物流ルートに加わり、木曽方面との交流が活発となっています。

市域は東西 37.2km、南北 44.7km、面積は 667.93 kmで、県内で 3 番目に広い行政区域を有し、そのうち約 94%が森林及び農地などの自然的土地利用となっています。

天竜川や三峰川の河岸段丘上の台地には、御殿場遺跡、月見松遺跡、宮の原遺跡など多くの遺跡 や遺物が残っています。伊那は古代信濃の十郡の一つで、古代東山道もこの地を通り、交通、交易 が盛んで、麻布や鹿など朝廷への献上品もみられます。

中世には山麓や段丘の突端に、伊那の地侍が城館や砦を築いていましたが、天文 14 年 (1545 年) 武田信玄の支配下となり、更に天正 10 年 (1582 年) には織田信長軍によって高遠城は落城し、や がて江戸時代になると高遠藩が成立しました。藩主は保科氏・鳥居氏・内藤氏の 3 氏で 270 年の治 世を経て明治維新を迎え、明治 8 年 (1875 年) に西高遠町・東高遠町となり、同 12 年 (1879 年) に郡役所が当時の伊那村に設置され、上伊那の政治・経済・産業などの中心は順次高遠から伊那に 移り、以来昭和・平成にいたるまで、上伊那の中心都市として目覚ましい発展を遂げてきています。

平成18年3月31日に、旧宿場があり商工業の盛んな伊那市、旧城下で史跡とタカトオコヒガンザクラの高遠町、南アルプスの自然と多くの民話伝承の長谷村が合併し、新「伊那市」となり、今日では人口68,271人(平成27年国勢調査)に至っています。

1. 人 口	
C0101-1 人口総数及び増加数	
C0101-2 年齢・性別人口・人口ピラミッド .	
C0102 DID	
C0103 将来人口	
C0104 人口増減の内訳	
C0105 通勤・通学移動	
2. 産 業	
商業販売額推計	
3. 土地利用	95
	39
	43
	44
	44
	48
	tc
4. 建 物	
C0401-2-② 地区別木造率現況表	46
C0401-3 地区別建ぺい率現況	47
C0401-4 地区別容積率現況	48
C0401-5 地区別、用途別の建物延べ床面積現	況49
C0401-6 建物年齢別現況	52
C0402 大規模小売店舗立地状況	55
F 4m-4-14-50	
5. 都市施設	
CO501 都市施設の整備状況	

6.	交通	59
	C0601 主要な幹線の断面交通量・混雑度・旅行速度	59
	C0603 鉄道·路面電車等の状況	62
	C0604 バスの状況	64
7.	地価	65
	C0701 地価の変動	65
8.	自然的環境	68
	C0802 気象状況	68
	C0803-② 緑地調査	70
9.	公害及び災害	71
	C0901-② 災害の発生状況	71
	C0901-③ がけくずれ・土石流・地すべり発生状況	71
	C0902 防災拠点・避難場所	72
10.	現況のまとめと課題	78
	10-1 現況のまとめ	78
	10-2 都市計画上の課題	80

1. 人口

C0101-1 人口総数及び増加数

伊那市の人口は、平成7年から平成27年までの20年間の推移を見ると、平成7年72,229人、平成12年71,522人、平成17年71,788人、平成27年68,271人であり、平成12年から平成17年に約0.3%程度増加したものの、それ以降は減少に転じている。

一方、用途地域指定区域人口については、年々減少傾向となっている。

表 1-1 人口推移

区域	平成7年人口	7 年 ~ の 増		平成 12 年 人 口	12 年 〜 の 堆		平成 17年 人 口	17 年 〜 の 増		平成 22 年 人 口	22 年 〜 の 均		平成27年 人 口
		人口	率		人口	率		人口	率		人口	率	
	人	人	%	人	人	%	人	人	%	人	人	%	人
行 政 区 域	72,229	△ 677	△ 0.9	71,552	236	0.3	71,788	△ 695	△ 1.0	71,093	△ 2,822	△ 4.0	68,271
都市計画区域	68,165	△ 346	△ 0.5	67,819	522	0.8	68,341	△ 385	\triangle 0.6	67,956	△ 2,488	△ 3.7	65,468
用途地域指定区域 I (伊 那 地 区)	23,605	83	0.4	23,688	△ 269	△ 1.1	23,419	△ 717	△ 3.1	22,702	△ 506	△ 2.2	22,196
うちDID区域	14,685	△ 1,575	△ 10.7	13,110	△ 1,005	△ 7.7	12,105	△ 847	△ 7.0	11,258	△ 806	△ 7.2	10,452
用途地域指定区域Ⅱ (高遠地区)	2,611	△ 271	△ 10.4	2,340	△ 177	△ 7.6	2,163	△ 179	△ 8.3	1,984	△ 260	△ 13.1	1,724
うちDID区域	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
用途地域指定区域Ⅲ													
うちDID区域													
用途地域指定外区域	41,949	△ 158	△ 0.4	41,791	968	2.3	42,759	511	1.2	43,270	△ 1,722	△ 4.0	41,548

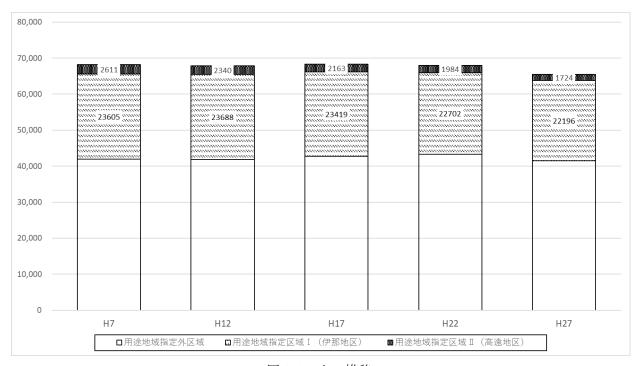


図 1-1 人口推移

C0101-2 年齢・性別人口・人口ピラミッド

平成7年と平成27年の人口ピラミッドを比較すると、平成7年には生産年齢人口層が多く、 それらを支えるように年少人口層が厚く支えている釣鐘型であった形が、平成27年には老年 人口層及び生産年齢人口層に厚みはあるものの年少人口の層の先細りにより、土台が不安定な 壺型に変化している。

年齢 (3区分) 別人口の推移を見ると、平成7年から平成27年までの20年間で年少人口が12,049人から9,226人(23.4%減)、生産年齢人口は45,548人から38,149人(16.2%減)、老年人口が14,632人から20,421人(39.6%増)と変化している。構成比を比較しても年少人口が16.7%から13.5%、老年人口が20.3%から29.9%と増加している。少子高齢化の進行は顕著であり、この傾向は今後も続くものと思われる。

	11 2	. 0 //1/	~ P H /I/ /.	1 1 ml	1_1_/	У С П 1 Д			~ /						
年齢	平	成 7	年	平	成 12	年	平	成 17	7 年	平	成 22	年	平	成 27	年
階層	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
$0 \sim 4$	3, 822	1, 936	1, 886	3, 522	1, 794	1, 728	3, 528	1, 834	1,694	3, 210	1, 637	1, 573	2, 705	1, 352	1, 353
$5 \sim 9$	3, 998	2,031	1, 967	3, 733	1, 853	1, 880	3, 563	1,808	1, 755	3, 495	1, 814	1, 681	3, 096	1, 592	1, 504
10~14	4, 229	2, 156	2, 073	3, 956	2, 004	1, 952	3, 776	1, 869	1,907	3, 530	1, 773	1, 757	3, 425	1, 791	1,634
年少人口	12,049	6, 123	5, 926	11, 211	5, 651	5, 560	10, 867	5, 511	5, 356	10, 235	5, 224	5, 011	9, 226	4, 735	4, 491
15~19	4, 195	2, 208	1, 987	3, 570	1, 795	1, 775	3, 375	1, 695	1,680	3, 163	1, 591	1, 572	2, 962	1, 497	1, 465
20~24	4, 193	2, 145	2, 048	3, 652	1, 874	1, 778	2, 886	1, 415	1, 471	2, 715	1, 389	1, 326	2, 427	1, 251	1, 176
25~29	4, 557	2, 304	2, 253	4, 932	2, 558	2, 374	4, 281	2, 229	2,052	3, 352	1, 726	1,626	2, 896	1, 524	1, 372
30~34	4, 484	2, 295	2, 189	4, 439	2, 258	2, 181	5, 086	2,620	2, 466	4, 346	2, 283	2, 063	3, 294	1, 691	1,603
35~39	4, 470	2, 315	2, 155	4, 309	2, 158	2, 151	4, 488	2, 321	2, 167	5, 114	2, 641	2, 473	4, 184	2, 207	1, 977
40~44	4, 784	2,516	2, 268	4, 503	2, 336	2, 167	4, 407	2, 189	2, 218	4, 484	2, 313	2, 171	4, 982	2, 546	2, 436
45~49	5, 350	2,702	2, 648	4, 702	2, 450	2, 252	4, 425	2, 273	2, 152	4, 383	2, 196	2, 187	4, 345	2, 203	2, 142
5 0 ~ 5 4	4, 673	2, 306	2, 367	5, 237	2, 629	2, 608	4, 686	2, 427	2, 259	4, 378	2, 260	2, 118	4, 257	2, 119	2, 138
55~59	4, 263	2,036	2, 227	4, 614	2, 243	2, 371	5, 219	2, 591	2,628	4, 719	2, 423	2, 296	4, 261	2, 178	2, 083
6 0 ~ 6 4	4, 579	2, 169	2, 410	4, 193	1, 993	2, 200	4, 615	2, 221	2, 394	5, 265	2, 586	2, 679	4, 541	2, 290	2, 251
生産年齢人口	45, 548	22, 996	22, 552	44, 151	22, 294	21, 857	43, 468	21, 981	21, 487	41, 919	21, 408	20, 511	38, 149	19, 506	18, 643
65~69	4, 702	2, 172	2, 530	4, 410	2, 057	2, 353	4, 107	1, 924	2, 183	4, 543	2, 173	2, 370	5, 089	2, 474	2,615
7 0 ~ 7 4	3, 875	1,695	2, 180	4, 386	1, 956	2, 430	4, 159	1, 906	2, 253	3, 911	1, 802	2, 109	4, 357	2,046	2, 311
7 5 ~ 7 9	2, 741	1, 120	1,621	3, 422	1, 437	1, 985	4, 034	1, 739	2, 295	3, 869	1, 713	2, 156	3,624	1,622	2,002
80~84	1, 970	743	1, 227	2, 126	794	1, 332	2, 796	1,092	1,704	3, 441	1, 359	2, 082	3, 316	1, 414	1, 902
85~89	1,001	333	668	1, 301	439	862	1, 495	490	1,005	2,040	703	1, 337	2, 529	920	1, 609
90~	343	104	239	544	142	402	858	218	640	1, 125	285	840	1, 506	395	1, 111
老年人口	14, 632	6, 167	8, 465	16, 189	6, 825	9, 364	17, 449	7, 369	10,080	18, 929	8, 035	10, 894	20, 421	8, 871	11, 550
年齢不詳	0	0	0	1	0	1	4	4	0	10	7	3	475	333	142
総計	72, 229	35, 286	36, 943	71, 552	34, 770	36, 782	71, 788	34, 865	36, 923	71, 093	34, 674	36, 419	68, 271	33, 445	34, 826

表 1-2 5 歳階級別年齡·性別人口推移(行政区域)

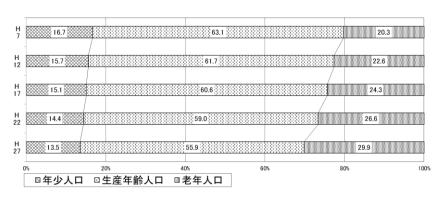
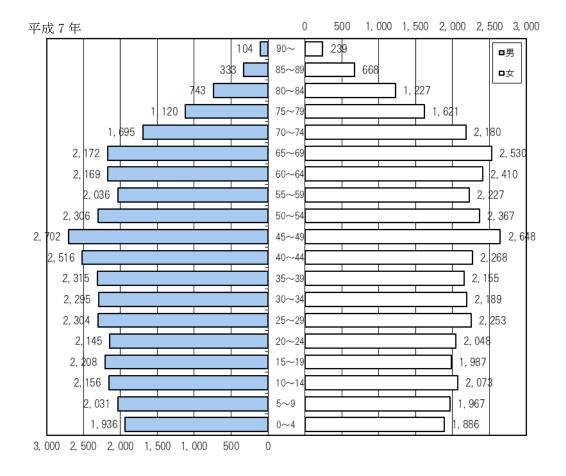


図 1-2 年齢 3 区分別人口推移(行政区域)



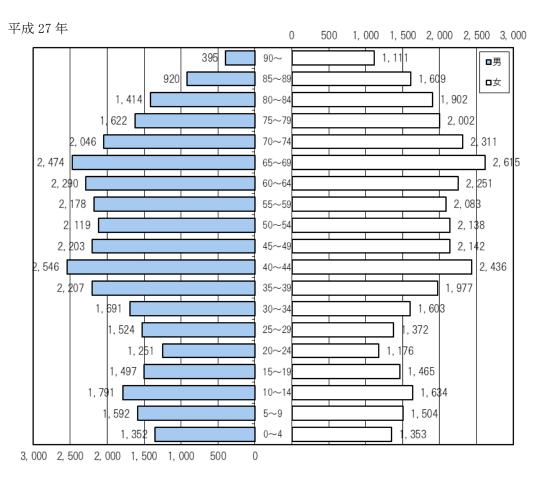


図 1-3 年齢(5歳階級)別人口(行政区域)

C0102 DID

DID (人口集中地区) は平成 7 年の 470ha をピークに拡大を続け、それ以降は徐々に減少傾向にあり、平成 27 年には 433ha となっている。平成 27 年の用途地域に対する比率は 39.9%であり、用途地域の 5 分の 2 程度が DID となっている。

表 1-3 人口集中地区 (DID) 人口の推移

		人口集中地区		用途	地域	用途地域に対する比率				
	面積(ha)	人口(人)	人口密度(人/ha)	面積(ha)	人口(人)	面積ベース(%)	人口ベース(%)			
昭和55年	350	15,313	44	935	30,574	37.4%	199.7%			
昭和60年	370	15,019	41	1,085	29,987	34.1%	199.7%			
平成2年	430	14,837	35	1,085	26,894	39.6%	181.3%			
平成7年	470	14,685	31	1,085	26,216	43.3%	178.5%			
平成12年	452	13,462	30	1,085	26,028	41.7%	193.3%			
平成17年	448	12,502	28	1,085	25,582	41.3%	204.6%			
平成22年	446	11,680	26	1,085	24,686	41.1%	211.4%			
平成27年	433	10,452	24	1,085	23,920	39.9%	228.9%			

※昭和55年と60年の用途地域内人口については、数値が無い為推計値

C0103 将来人口

国立社会保障・人口問題研究所の推計によれば、本市の人口は平成 27 年(2015 年)に 68,271 人であったものが、2045 年には 47,972 人となり 20,299 人減少し、平成 27 年時点の約 70%となると推計されている。また、年齢構成別の状態は平成 27 年(2015 年)に年少人口 9,242 人、老年人口 20,564 人であったものが、2045 年には年少人口 4,733 人で 4,509 人の減少、老年人口は 21,338 人で 774 人の増加となり、総人口に対する構成比は平成 27 年(2015 年)に年少人口14%、老年人口 30%であったものが、2045 年には年少人口 9%で 5%の減少、老年人口 44%で 14%の増加となり、少子高齢化が進行すると推計されている。

表 1-4 将来人口

			2015年			2020年			2025年			2030年			2035年	
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
	総数	68, 271	33, 445	34, 826	65, 269	32, 148	33, 121	61,976	30, 654	31, 322	58, 622	29, 115	29, 507	55, 141	27, 475	27,666
	$0 \sim 4$	2, 705	1, 352	1, 353	2, 461	1, 262	1, 199	2, 118	1, 086	1,032	1,921	985	936	1, 775	910	865
	$5 \sim 9$	3, 102	1, 594	1,508	2,614	1, 315	1, 299	2,384	1, 230	1, 154	2,055	1,060	995	1,866	963	903
	10~14	3, 435	1, 796	1,639	3,046	1, 576	1,470	2, 568	1, 301	1, 267	2, 343	1, 217	1, 126	2, 021	1, 050	971
	年少人口	9, 242	4,742	4,500	8, 121	4, 153	3, 968	7,070	3, 617	3, 453	6, 319	3, 262	3, 057	5, 662	2, 923	2,739
	$1.5 \sim 1.9$	2, 969	1,501	1, 468	2,881	1, 513	1,368	2,556	1, 329	1, 227	2, 155	1,098	1,057	1, 965	1,026	939
	$20 \sim 24$	2, 459	1, 278	1, 181	2, 346	1, 228	1, 118	2, 275	1, 232	1,043	2,021	1,087	934	1,700	896	804
	25~29	2, 925	1,548	1, 377	2,710	1, 457	1, 253	2,608	1, 414	1, 194	2, 545	1, 424	1, 121	2, 268	1, 262	1,006
	30~34	3, 316	1,709	1,607	2,912	1, 541	1,371	2,722	1, 465	1, 257	2,631	1,428	1, 203	2, 565	1, 431	1,134
	35~39	4, 216	2, 232	1, 984	3, 216	1,670	1,546	2,833	1,509	1, 324	2, 657	1,440	1, 217	2, 574	1, 407	1, 167
/=:	40~44	5, 019	2, 574	2, 445	4, 139	2, 176	1, 963	3, 160	1,630	1,530	2, 787	1, 474	1, 313	2, 616	1, 408	1,208
年齢	45~49	4, 381	2, 231	2, 150	4, 902	2, 482	2,420	4,049	2, 102	1, 947	3, 092	1,574	1,518	2, 729	1, 425	1,304
階級	50~54	4, 297	2, 149	2, 148	4, 298	2, 185	2, 113	4,812	2, 432	2, 380	3, 978	2, 062	1, 916	3, 039	1, 544	1,495
級別	55~59	4, 299	2, 206	2, 093	4, 223	2, 100	2, 123	4, 234	2, 140	2,094	4, 742	2, 383	2, 359	3, 921	2, 021	1,900
	6 0 ~ 6 4	4, 584	2, 323	2, 261	4, 173	2, 116	2,057	4, 114	2, 022	2, 092	4, 134	2,066	2,068	4, 633	2, 302	2,331
	生産年齢人口	38, 465	19, 751	18, 714	35, 800	18, 468	17, 332	33, 363	17, 275	16, 088	30, 742	16, 036	14, 706	28, 010	14, 722	13, 288
	65~69	5, 128	2, 503	2, 625	4, 460	2, 246	2, 214	4, 065	2, 050	2, 015	4, 027	1, 973	2, 054	4, 058	2, 024	2,034
	7 0 ~ 7 4	4, 391	2,067	2, 324	4, 985	2, 406	2, 579	4, 338	2, 160	2, 178	3, 963	1, 976	1, 987	3, 942	1, 914	2,028
	75~79	3, 646	1,632	2,014	4, 121	1, 889	2, 232	4,706	2, 218	2, 488	4, 094	1, 991	2, 103	3, 754	1, 829	1,925
	80~84	3, 340	1, 424	1, 916	3, 176	1, 359	1,817	3,616	1, 588	2, 028	4, 169	1,889	2, 280	3, 629	1, 698	1,931
	85~89	2, 546	927	1,619	2, 527	1,006	1,521	2, 442	977	1, 465	2, 815	1, 159	1,656	3, 299	1, 407	1,892
	90~	1, 513	399	1, 114	2,079	621	1, 458	2, 376	769	1,607	2, 493	829	1,664	2, 787	958	1,829
	老年人口	20, 564	8, 952	11,612	21, 348	9, 527	11,821	21,543	9, 762	11, 781	21, 561	9,817	11, 744	21, 469	9, 830	11,639
	年齡不詳	475	333	142	-	-	_	_	_	_	-	_	_	-	_	- I
	1 141	110	000	142												
	1 141- 1 141		2040年			2045年										
		総数	2040年	女	総数	男	女									
	総数	総 数 51,571	2040年 男 25,768	女 25,803	47, 972	男 24, 046	23, 926									
	総数 0~4	総 数 51,571 1,615	2040年 男 25,768 828	女 25,803 787	47, 972 1, 457	男 24, 046 747	23, 926 710									
	総数 0~4 5~9	総数 51,571 1,615 1,727	2040年 男 25,768 828 891	女 25,803 787 836	47, 972 1, 457 1, 575	男 24, 046 747 813	23, 926 710 762									
	総数 0~4 5~9 10~14	総数 51,571 1,615 1,727 1,836	2040年 男 25,768 828 891 954	女 25,803 787 836 882	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701	男 24, 046 747 813 884	23, 926 710 762 817									
	総数 0~4 5~9 10~14 年少人口	総数 51,571 1,615 1,727 1,836 5,178	2040年 男 25,768 828 891 954 2,673	女 25,803 787 836 882 2,505	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701 4, 733	男 24, 046 747 813 884 2, 444	23, 926 710 762 817 2, 289									
	総数 0~4 5~9 10~14 年少人口 15~19	総数 51,571 1,615 1,727 1,836 5,178 1,695	2040年 男 25,768 828 891 954 2,673 885	女 25,803 787 836 882 2,505 810	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701 4, 733 1, 541	男 24, 046 747 813 884 2, 444 805	23, 926 710 762 817 2, 289 736									
	総数 $0 \sim 4$ $5 \sim 9$ $10 \sim 14$ 年少人口 $15 \sim 19$ $20 \sim 24$	総数 51,571 1,615 1,727 1,836 5,178 1,695 1,551	2040年 男 25,768 828 891 954 2,673 885 837	女 25,803 787 836 882 2,505 810 714	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701 4, 733 1, 541 1, 337	男 24, 046 747 813 884 2, 444 805 722	23, 926 710 762 817 2, 289 736 615									
	総数 $0 \sim 4$ $5 \sim 9$ $10 \sim 14$ 年少人口 $15 \sim 19$ $20 \sim 24$ $25 \sim 29$	総 数 51,571 1,615 1,727 1,836 5,178 1,695 1,551 1,908	2040年 男 25,768 828 891 954 2,673 885 837	女 25,803 787 836 882 2,505 810 714	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701 4, 733 1, 541 1, 337 1, 747	男 24, 046 747 813 884 2, 444 805 722 976	23, 926 710 762 817 2, 289 736 615 771									
	総数 $0 \sim 4$ $5 \sim 9$ $10 \sim 14$ 年少人口 $15 \sim 19$ $20 \sim 24$ $25 \sim 29$ $30 \sim 34$	総数 51,571 1,615 1,727 1,836 5,178 1,695 1,551 1,908 2,302	2040年 男 25,768 828 891 954 2,673 885 837 1,042	女 25,803 787 836 882 2,505 810 714 866 1,020	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701 4, 733 1, 541 1, 337 1, 747 1, 940	男 24, 046 747 813 884 2, 444 805 722 976 1, 060	23, 926 710 762 817 2, 289 736 615 771 880									
	総数 0~4 5~9 10~14 年少人口 15~19 20~24 25~29 30~34 35~39	総 数 51,571 1,615 1,727 1,836 5,178 1,695 1,551 1,908 2,302 2,516	954 954 25,768 828 891 954 2,673 885 837 1,042 1,282 1,413	女 25,803 787 836 882 2,505 810 714 866 1,020	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701 4, 733 1, 541 1, 337 1, 747 1, 940 2, 261	男 24, 046 747 813 884 2, 444 805 722 976 1, 060 1, 268	23, 926 710 762 817 2, 289 736 615 771 880 993									
年*	総数 0~4 5~9 10~14 年少人口 15~19 20~24 25~29 30~34 35~39 40~44	総数 51,571 1,615 1,727 1,836 5,178 1,695 1,551 1,908 2,302 2,516 2,538	2040年 男 25, 768 828 891 954 2, 673 885 837 1, 042 1, 282 1, 413 1, 378	女 25,803 787 836 882 2,505 810 714 866 1,020 1,103	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701 4, 733 1, 541 1, 337 1, 747 1, 940 2, 261 2, 484	男 24, 046 747 813 884 2, 444 805 722 976 1, 060 1, 268 1, 386	23, 926 710 762 817 2, 289 736 615 771 880 993 1, 098									
齢	総数 0~4 5~9 10~14 年少人口 15~19 20~24 25~29 30~34 35~39 40~44 45~49	総数 51,571 1,615 1,727 1,836 5,178 1,695 1,551 1,908 2,302 2,516 2,538 2,564	2040年 男 25,768 828 891 954 2,673 885 837 1,042 1,282 1,413 1,378	女 25,803 787 836 882 2,505 810 714 866 1,020 1,103 1,160	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701 4, 733 1, 541 1, 337 1, 747 1, 940 2, 261 2, 484 2, 490	男 24,046 747 813 884 2,444 805 722 976 1,060 1,268 1,386	23, 926 710 762 817 2, 289 736 615 771 880 993 1, 098									
	総数 0~4 5~9 10~14 年少人口 15~19 20~24 25~29 30~34 35~39 40~44 45~49 50~54	総数 51,571 1,615 1,727 1,836 5,178 1,695 1,551 1,908 2,302 2,516 2,538 2,564 2,683	2040年 男 25,768 828 891 954 2,673 885 837 1,042 1,282 1,413 1,378 1,363 1,398	女 25,803 787 836 882 2,505 810 714 866 1,020 1,103 1,160 1,201 1,285	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701 4, 733 1, 541 1, 337 1, 747 1, 940 2, 261 2, 484 2, 490 2, 524	男 24,046 747 813 884 2,444 805 722 976 1,060 1,268 1,386 1,336	23, 926 710 762 817 2, 289 736 615 771 880 993 1, 098 1, 154 1, 184									
齢階	総数 0~4 5~9 10~14 年少人口 15~19 20~24 25~29 30~34 35~39 40~44 45~49 50~54 55~59	総数 51,571 1,615 1,727 1,836 5,178 1,695 1,551 1,908 2,302 2,516 2,538 2,564 2,683 2,996	2040年 男 25,768 828 891 954 2,673 885 837 1,042 1,282 1,413 1,378 1,363 1,398	女 25,803 787 836 882 2,505 810 714 866 1,020 1,103 1,160 1,201 1,285	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701 4, 733 1, 541 1, 337 1, 747 1, 940 2, 261 2, 484 2, 490 2, 524 2, 647	男 24,046 747 813 884 2,444 805 722 976 1,060 1,268 1,386 1,336 1,340 1,372	23, 926 710 762 817 2, 289 736 615 771 880 993 1, 198 1, 154 1, 184 1, 275									
齢階級	総数 0~4 5~9 10~14 年少人口 15~19 20~24 25~29 30~34 35~39 40~44 45~49 50~54 55~59 60~64	総数 51,571 1,615 1,727 1,836 5,178 1,695 1,551 1,908 2,302 2,516 2,538 2,564 2,683 2,996 3,832	2040年 男 25,768 828 891 954 2,673 885 837 1,042 1,282 1,413 1,378 1,363 1,398 1,514 1,953	女 25,803 787 836 882 2,505 810 714 866 1,020 1,103 1,160 1,201 1,285 1,482 1,879	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701 4, 733 1, 541 1, 337 1, 747 1, 940 2, 261 2, 484 2, 490 2, 524 2, 647 2, 930	男 24,046 747 813 884 2,444 805 722 976 1,060 1,268 1,386 1,336 1,340 1,372	23, 926 710 762 817 2, 289 736 615 771 880 993 1, 154 1, 184 1, 275 1, 466									
齢階級	総数 0~4 5~9 10~14 年少人口 15~19 20~24 25~29 30~34 35~39 40~44 45~49 50~54 55~59 60~64 生産年齢人口	総数 51,571 1,615 1,727 1,836 5,178 1,695 1,551 1,908 2,302 2,516 2,538 2,564 2,683 2,996 3,832 24,585	2040年 男 25,768 828 891 954 2,673 885 837 1,042 1,282 1,413 1,378 1,363 1,398 1,514 1,953	女 25,803 787 836 882 2,505 810 714 866 1,020 1,103 1,160 1,201 1,285 1,482 1,879	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701 4, 733 1, 541 1, 337 1, 747 1, 940 2, 261 2, 484 2, 490 2, 524 2, 647 2, 930 21, 901	男 24,046 747 813 884 2,444 805 722 976 1,060 1,268 1,386 1,336 1,340 1,372 1,464	23, 926 710 762 817 2, 289 736 615 771 880 993 1, 154 1, 184 1, 275 1, 466 10, 172									
齢階級	総数 $0 \sim 4$ $5 \sim 9$ $10 \sim 14$ 年少人口 $15 \sim 19$ $20 \sim 24$ $25 \sim 29$ $30 \sim 34$ $35 \sim 39$ $40 \sim 44$ $45 \sim 49$ $50 \sim 54$ $55 \sim 59$ $60 \sim 64$ 生産年齢人口 $65 \sim 69$	総数 51,571 1,615 1,727 1,836 5,178 1,695 1,551 1,908 2,302 2,516 2,538 2,564 2,683 2,996 3,832 24,585 4,548	2040年 男 25,768 828 891 954 2,673 885 837 1,042 1,282 1,413 1,378 1,363 1,398 1,514 1,953 13,065 2,254	女 25,803 787 836 882 2,505 810 714 866 1,020 1,103 1,160 1,201 1,285 1,482 1,879 11,520 2,294	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701 4, 733 1, 541 1, 337 1, 747 1, 940 2, 261 2, 484 2, 490 2, 524 2, 647 2, 930 21, 901 3, 763	男 24,046 747 813 884 2,444 805 722 976 1,060 1,268 1,386 1,336 1,340 1,372 1,464 11,729 1,914	23, 926 710 762 817 2, 289 736 615 771 880 993 1, 154 1, 184 1, 275 1, 466 10, 172 1, 849									
齢階級	総数 0~4 5~9 10~14 年少人口 15~19 20~24 25~29 30~34 35~39 40~44 45~49 50~54 55~59 60~64 生産年齢人口 65~69 70~74	総数 51,571 1,615 1,727 1,836 5,178 1,695 1,551 1,908 2,302 2,516 2,538 2,564 2,683 2,996 3,832 24,585 4,548 3,981	2040年 男 25,768 828 891 954 2,673 885 837 1,042 1,282 1,413 1,378 1,363 1,398 1,514 1,953 13,065 2,254 1,969	女 25,803 787 836 882 2,505 810 714 866 1,020 1,103 1,160 1,201 1,285 1,482 1,879 11,520 2,294 2,012	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701 4, 733 1, 541 1, 337 1, 747 1, 940 2, 261 2, 484 2, 490 2, 524 2, 647 2, 930 21, 901 3, 763 4, 463	男 24,046 747 813 884 2,444 805 722 976 1,060 1,268 1,386 1,340 1,372 1,464 11,729 1,914 2,193	23, 926 710 762 817 2, 289 736 615 771 880 993 1, 154 1, 154 1, 275 1, 466 10, 172 1, 849 2, 270									
齢階級	総数 0 ~ 4 5 ~ 9 1 0 ~ 1 4 年少人口 1 5 ~ 1 9 2 0 ~ 2 4 2 5 ~ 2 9 3 0 ~ 3 4 3 5 ~ 3 9 4 0 ~ 4 4 4 5 ~ 4 9 5 0 ~ 5 4 5 5 ~ 5 9 6 0 ~ 6 4 生産年齢人口 6 5 ~ 6 9 7 0 ~ 7 4 7 5 ~ 7 9	総数 51,571 1,615 1,727 1,836 5,178 1,695 1,551 1,908 2,302 2,516 2,538 2,564 2,683 2,996 3,832 24,585 4,548 3,981 3,753	2040年 男 25,768 828 891 954 2,673 885 837 1,042 1,282 1,413 1,378 1,363 1,398 1,514 1,953 13,065 2,254 1,969 1,783	女 25,803 787 836 882 2,505 810 714 866 1,020 1,103 1,160 1,201 1,285 1,482 1,879 11,520 2,294 2,012 1,970	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701 4, 733 1, 541 1, 337 1, 747 1, 940 2, 261 2, 484 2, 490 2, 524 2, 647 2, 930 21, 901 3, 763 4, 463 3, 801	男 24,046 747 813 884 2,444 805 722 976 1,060 1,268 1,386 1,336 1,340 1,372 1,464 11,729 1,914 2,193 1,842	23, 926 710 762 817 2, 289 736 615 771 880 993 1, 154 1, 154 1, 275 1, 466 10, 172 1, 849 2, 270 1, 959									
齢階級	総数 0 ~ 4 5 ~ 9 1 0 ~ 1 4 年少人口 1 5 ~ 1 9 2 0 ~ 2 4 2 5 ~ 2 9 3 0 ~ 3 4 3 5 ~ 3 9 4 0 ~ 4 4 4 5 ~ 4 9 5 0 ~ 5 4 5 5 ~ 5 9 6 0 ~ 6 4 生産年齢人口 6 5 ~ 6 9 7 0 ~ 7 4 7 5 ~ 7 9 8 0 ~ 8 4	** 数 51,571 1,615 1,727 1,836 5,178 1,655 1,551 1,908 2,302 2,516 2,538 2,564 2,683 2,996 3,832 24,585 4,548 3,981 3,753 3,352	2040年 男 25,768 828 891 954 2,673 885 837 1,042 1,282 1,413 1,378 1,363 1,398 1,514 1,953 13,065 2,254 1,969 1,783 1,575	女 25,803 787 836 882 2,505 810 714 866 1,020 1,103 1,160 1,201 1,285 1,482 1,879 11,520 2,294 2,012 1,970 1,777	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701 4, 733 1, 541 1, 337 1, 747 1, 940 2, 261 2, 484 2, 490 2, 524 2, 647 2, 930 21, 901 3, 763 4, 463 3, 801 3, 376	男 24,046 747 813 884 2,444 805 722 976 1,060 1,268 1,386 1,336 1,340 1,372 1,464 11,729 1,914 2,193 1,842	23, 926 710 762 817 2, 289 736 615 771 880 993 1, 098 1, 154 1, 184 1, 275 1, 466 10, 172 1, 849 2, 270 1, 959 1, 828									
齢階級	総数 0 ~ 4 5 ~ 9 1 0 ~ 1 4 年少人口 1 5 ~ 1 9 2 0 ~ 2 4 2 5 ~ 2 9 3 0 ~ 3 4 3 5 ~ 3 9 4 0 ~ 4 4 4 5 ~ 4 9 5 0 ~ 5 4 5 5 ~ 5 9 6 0 ~ 6 4 生産年齢人口 6 5 ~ 6 9 7 0 ~ 7 4 7 5 ~ 7 9 8 0 ~ 8 4 8 5 ~ 8 9	** 数 51,571 1,615 1,727 1,836 5,178 1,655 1,551 1,908 2,302 2,516 2,538 2,564 2,683 2,996 3,832 24,585 4,548 3,981 3,753 3,352 2,870	2040年 男 25,768 828 891 954 2,673 885 837 1,042 1,282 1,413 1,378 1,363 1,398 1,514 1,953 13,065 2,254 1,969 1,783 1,575	女 25,803 787 836 882 2,505 810 714 866 1,020 1,103 1,160 1,201 1,285 1,482 1,879 11,520 2,294 2,012 1,970 1,777	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701 4, 733 1, 541 1, 337 1, 747 1, 940 2, 261 2, 484 2, 490 2, 524 2, 647 2, 930 21, 901 3, 763 4, 463 3, 801 3, 376 2, 687	男 24,046 747 813 884 2,444 805 722 976 1,060 1,268 1,386 1,336 1,340 1,372 1,464 11,729 1,914 2,193 1,842 1,548	23, 926 710 762 817 2, 289 736 615 771 880 993 1, 154 1, 184 1, 275 1, 466 10, 172 1, 849 2, 270 1, 959 1, 828 1, 493									
齢階級	総数 0 ~ 4 5 ~ 9 1 0 ~ 1 4 年少人口 1 5 ~ 1 9 2 0 ~ 2 4 2 5 ~ 2 9 3 0 ~ 3 4 3 5 ~ 3 9 4 0 ~ 4 4 4 5 ~ 4 9 5 0 ~ 5 4 5 5 ~ 5 9 6 0 ~ 6 4 生産年齢人口 6 5 ~ 6 9 7 0 ~ 7 4 7 5 ~ 7 9 8 0 ~ 8 4 8 5 ~ 8 9 9 0 ~	** 数 51,571 1,615 1,727 1,836 5,178 1,655 1,551 1,908 2,302 2,516 2,538 2,564 2,683 2,996 3,832 24,585 4,548 3,981 3,753 3,352 2,870 3,304	2040年 男 25,768 828 891 954 2,673 885 837 1,042 1,282 1,413 1,378 1,363 1,398 1,514 1,953 13,065 2,254 1,969 1,783 1,575 1,266 1,183	女 25,803 787 836 882 2,505 810 714 866 1,020 1,103 1,160 1,201 1,285 1,482 1,879 11,520 2,294 2,012 1,970 1,777 1,604 2,121	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701 4, 733 1, 541 1, 337 1, 747 1, 940 2, 261 2, 484 2, 490 2, 524 2, 647 2, 930 21, 901 3, 763 4, 463 3, 801 3, 376 2, 687 3, 248	#9 24, 046 747 813 884 2, 444 805 722 976 1, 060 1, 268 1, 386 1, 336 1, 340 1, 372 1, 464 11, 729 1, 914 2, 193 1, 842 1, 548 1, 194 1, 182	23, 926 710 762 817 2, 289 736 615 771 880 993 1, 098 1, 154 1, 184 1, 275 1, 466 10, 172 1, 849 2, 270 1, 959 1, 828 1, 493 2, 066									
齢階級	総数 0 ~ 4 5 ~ 9 1 0 ~ 1 4 年少人口 1 5 ~ 1 9 2 0 ~ 2 4 2 5 ~ 2 9 3 0 ~ 3 4 3 5 ~ 3 9 4 0 ~ 4 4 4 5 ~ 4 9 5 0 ~ 5 4 5 5 ~ 5 9 6 0 ~ 6 4 生産年齢人口 6 5 ~ 6 9 7 0 ~ 7 4 7 5 ~ 7 9 8 0 ~ 8 4 8 5 ~ 8 9	** 数 51,571 1,615 1,727 1,836 5,178 1,655 1,551 1,908 2,302 2,516 2,538 2,564 2,683 2,996 3,832 24,585 4,548 3,981 3,753 3,352 2,870	2040年 男 25,768 828 891 954 2,673 885 837 1,042 1,282 1,413 1,378 1,363 1,398 1,514 1,953 13,065 2,254 1,969 1,783 1,575	女 25,803 787 836 882 2,505 810 714 866 1,020 1,103 1,160 1,201 1,285 1,482 1,879 11,520 2,294 2,012 1,970 1,777	47, 972 1, 457 1, 575 1, 701 4, 733 1, 541 1, 337 1, 747 1, 940 2, 261 2, 484 2, 490 2, 524 2, 647 2, 930 21, 901 3, 763 4, 463 3, 801 3, 376 2, 687	男 24,046 747 813 884 2,444 805 722 976 1,060 1,268 1,386 1,336 1,340 1,372 1,464 11,729 1,914 2,193 1,842 1,548	23, 926 710 762 817 2, 289 736 615 771 880 993 1, 154 1, 184 1, 275 1, 466 10, 172 1, 849 2, 270 1, 959 1, 828 1, 493									

資料:国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所

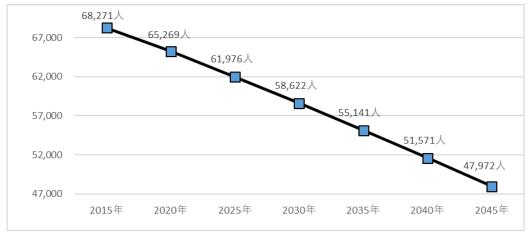


図 1-4 推計将来人口

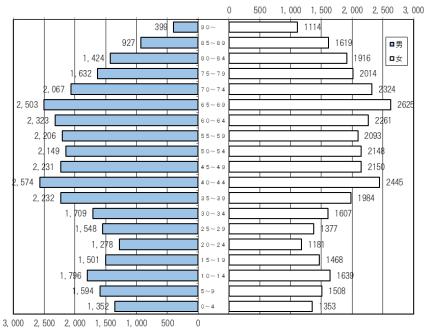


図 1-5 平成 27 年 5 歳階級別人口

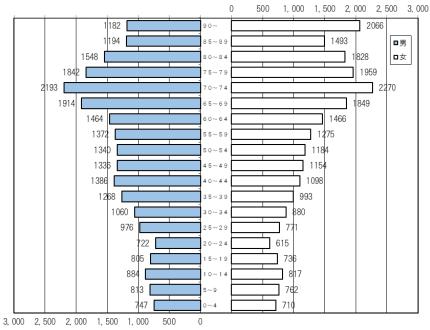


図 1-6 平成 57 年 5 歳階級別推計人口

C0104 人口増減の内訳

平成 2 年から平成 29 年までの 27 年間における人口動態による増減は、2,912 人減となっている。

27年間の推移を見ると、平成9年までは自然動態・社会動態ともにほぼ増加しており、平成10年からは社会動態が減少している年があるものの、横ばいである。その後、自然動態・社会動態ともに平成19年からは減少しており、人口累計値は減少が続いている。

表 1-5 人口動態推移 (1/2)

		年	H2年	H3年	H4年	H5年	H6年	H7年	H8年	H9年	H10年	H11年	H12年	H13年	H14年	H15年
行		出生数	774	830	779	702	755	764	717	750	723	728	727	688	694	703
		死亡者数	590	543	603	669	672	603	629	627	678	692	642	657	617	617
政		自然動態	184	287	176	33	83	161	88	123	45	36	85	31	77	86
D.		転入者数	2,900	3,131	3,235	3,400	3,461	3,911	3,883	4,161	4,109	4,102	4,804	4,122	3,601	4,097
区		転出者数	2,873	2,889	3,100	3,154	3,507	3,633	3,750	4,091	4,264	4,172	4,616	4,185	3,856	3,908
		社 会 動態	27	242	135	246	△ 46	278	133	70	△ 155	△ 70	188	△ 63	△ 255	189
	-	その他の異動	13	23	14	△ 5	19	24	3	△ 5	37	9	△ 1	△ 11	14	27
域	人	口増加数	224	552	325	274	56	463	224	188	△ 73	△ 25	272	△ 43	△ 164	302
	Ę	累計		776	1,101	1,375	1,431	1,894	2,118	2,306	2,233	2,208	2,480	2,437	2,273	2,575
		年	H2年	H3年	H4年	H5年	H6年	H7年	H8年	H9年	H10年	H11年	H12年	H13年	H14年	H15年
都		出生数	723	781	733	670	718	739	699	728	693	708	703	666	674	676
市		死亡者数	515	479	507	574	572	524	560	560	601	602	586	583	539	562
١		自然動態	208	303	227	96	146	215	139	167	93	106	117	83	135	114
計		転入者数	2,723	2,995	3,019	3,189	3,251	3,766	3,745	4,012	3,972	3,954	4,649	3,956	3,431	3,961
画		転出者数	2,651	2,703	2,894	2,917	3,285	3,456	3,599	3,950	4,112	4,044	4,460	4,059	3,736	3,775
		社会動態	71	292	124	271	△ 34	310	145	62	△ 139	△ 90	189	△ 103	△ 305	185
区	-	その他の異動	17	47	32	12	40	43	18	10	43	23	5	△ 5	21	29
域	人	口増加数	297	641	382	380	152	567	303	240	△ 4	39	311	△ 25	△ 149	329
		累 計		938	1,320	1,700	1,852	2,419	2,722	2,962	2,958	2,997	3,307	3,283	3,134	3,462
用		年	H2年	H3年	H4年	H5年	H6年	H7年	H8年	H9年	H10年	H11年	H12年	H13年	H14年	H15年
途		出生数	306	329	309	278	300	283	267	279	266	270	270	255	257	259
地		死亡者数	222	208	222	252	250	202	216	216	233	233	225	224	208	216
		自然動態	84	120	86	26	50	81	51	63	33	38	45	30	49	43
域		転入者数	1,137	1,244	1,256	1,340	1,358	1,439	1,433	1,531	1,516	1,509	1,776	1,513	1,315	1,513
指		転出者数	1,135	1,152	1,225	1,241	1,385	1,328	1,379	1,513	1,573	1,548	1,707	1,552	1,429	1,443
定	-	社会動態	3	92	32	100	△ 27	111	54	19	△ 56	△ 39	69	△ 39	△ 114	69
区	L	その他の異動	9	28	20	12	25	17	8	5	17	9	3	△ 1	8	11
域	人	口増加数	87	212	118	125	23	192	105	81	△ 23	△ 1	113	△ 10	△ 57	123
		累計		299	417	543	566	758	862	944	921	919	1,033	1,022	965	1,088

単位:人

資料: 毎月人口異動調査

表 1-6 人口動態推移 (2/2)

		年	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
行		出生数	683	656	746	671	669	648	560	565	559	582	523	510	530	478
		死亡者数	710	723	693	701	702	739	779	801	903	830	829	770	861	884
政		自然動態	△ 27	△ 67	53	△ 30	△ 33	△ 91	△ 219	△ 236	△ 344	△ 248	△ 306	△ 260	△ 331	△ 406
~		転入者数	3,802	3,829	3,966	3,762	3,424	2,733	2,288	2,335	2,291	2,312	2,223	2,309	2,297	2,340
区		転出者数	3,958	3,754	3,869	3,909	3,937	3,329	3,006	2,571	2,398	2,522	2,302	2,420	2,395	2,349
		社会動態	△ 156	75	97	△ 147	△ 513	△ 596	△ 718	△ 236	△ 107	△ 210	△ 79	△ 111	△ 98	△ 9
	Ŀ	その他の異動	△ 17	△ 1	37	55	△ 10	△ 1	△ 12	9	△ 59	△ 127	△ 15	△ 12	10	9
域	人	口増加数	△ 200	7	187	△ 122	△ 556	△ 688	△ 949	△ 463	△ 510	△ 585	△ 400	△ 383	△ 419	△ 406
	ļ	累計	2,375	2,382	2,569	2,447	1,891	1,203	254	△ 209	△ 719	△ 1,304	△ 1,704	△ 2,087	\triangle 2,506	△ 2,912
		年	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
都		出生数	658	635	746	639	637	617	535	540	536	558	501	489	508	458
市		死亡者数	646	654	693	667	668	704	745	766	865	795	794	738	825	847
	L	自然動態	13	△ 19	53	△ 28	△ 31	△ 87	△ 210	△ 226	△ 329	△ 237	△ 293	△ 249	△ 317	△ 389
計		転入者数	3,681	3,679	3,966	3,581	3,260	2,602	2,187	2,232	2,196	2,216	2,131	2,214	2,202	2,243
画		転出者数	3,842	3,595	3,869	3,721	3,748	3,169	2,873	2,458	2,299	2,418	2,207	2,320	2,296	2,252
	L	社会動態	△ 161	84	97	△ 140	△ 488	△ 567	△ 686	△ 226	△ 103	△ 202	△ 76	△ 106	△ 94	△ 9
区	Ŀ	その他の異動	△ 11	13	37	52	△ 10	△ 1	△ 11	9	△ 57	△ 122	△ 15	△ 12	9	8
域	人	口増加数	△ 159	78	187	△ 116	△ 529	△ 655	△ 907	△ 443	△ 489	△ 561	△ 384	△ 367	△ 402	△ 390
		累計	3,304	3,382	3,569	3,453	2,924	2,269	1,362	919	430	△ 131	△ 515	△ 882	△ 1,284	△ 1,674
用		年	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
途		出生数	252	237	278	239	238	231	194	196	195	203	183	178	185	167
地		死亡者数	250	245	258	250	250	264	271	278	316	290	290	269	301	309
	L	自然動態	2	△ 8	20	△ 11	△ 12	△ 33	△ 77	△ 82	△ 121	△ 87	△ 107	△ 91	△ 116	△ 142
域		転入者数	1,408	1,375	1,477	1,340	1,220	974	794	810	802	810	778	809	804	819
指		転出者数	1,468	1,345	1,441	1,393	1,403	1,186	1,043	892	840	883	806	847	839	823
定	L	社会動態	△ 61	30	36	△ 53	△ 183	△ 212	△ 249	△ 82	△ 38	△ 73	△ 28	△ 38	△ 35	△ 4
区	Ŀ	その他の異動	△ 3	6	14	19	△ 4	0	△ 4	3	△ 21	△ 45	△ 6	△ 5	3	3
域:	人	口増加数	△ 62	28	70	△ 45	△ 199	△ 245	△ 330	△ 161	△ 180	△ 205	△ 141	△ 134	△ 148	△ 143
		累計	1,026	1,054	1,124	1,079	880	635	305	144	△ 36	△ 241	△ 382	△ 516	△ 664	△ 807

単位:人

資料:毎月人口異動調査

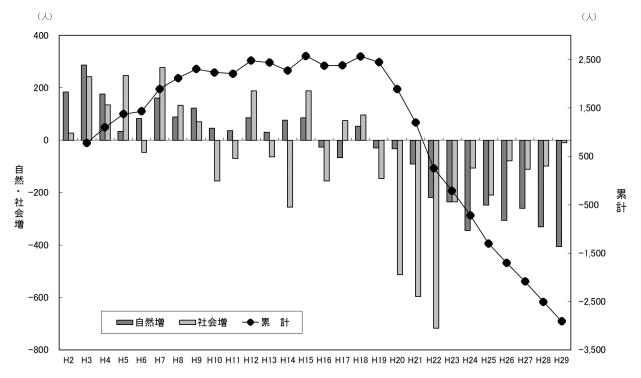


図 1-7 人口動態の推移

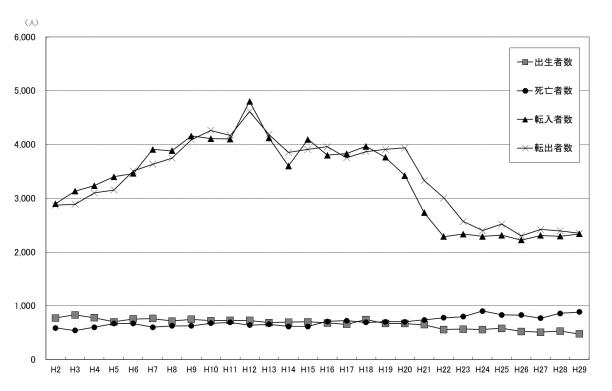


図 1-8 人口動態の推移内訳

C0105 通勤·通学移動

平成 27 年の本市における流出・流入人口の状況は、流出就業者数が 10,014 人(通学者は 1,052 人)、流入就業者数が 9,690 人(通学者は 1,352 人)となる。

平成7年から平成27年までの推移をみると、ほぼ各年とも流入率が流出率を上回る状態であり、その差はほとんど横ばいとなっている。

表 1-7 流出·流入別人口推移(就業者)

		年		常住地による			よる	流出					従業地による				流入				入	従	/ 常
		+		就	業	者	数	就	業	者	数	流出率	就	業	者	数	就	業	者	数	流入率	就業	者比率
							人				人	%				人				人	%		%
平	成	7	年				40,435			7	,751	19.2				40,627			8,	040	19.8		100.5
平	成	12	年				38,721			8	,729	22.5				38,752			8,	760	22.6		100.1
平	成	17	年				36,881			9	,092	24.7				37,175			9,	386	25.2		100.8
平	成	22	年				36,325			9	,919	27.3				36,341			9,	392	25.8		100.0
平	成	27	年				35,085			10	,014	28.5				34,871			9,	690	27.8		99.4

資料:国勢調査

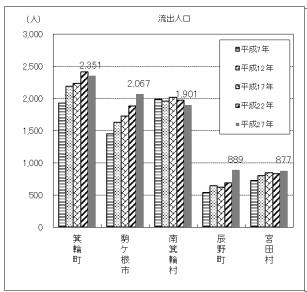
表 1-8 市町村別流出・流入先人口推移(就業者)

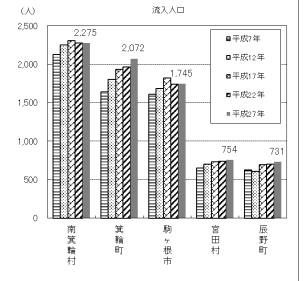
		流					出			先						
年	流 出	率 第 1	位	第	2	位	第	3 位	立	第	4	位	第	5	位	
4	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率	
		人	%		人	%		人	%		人	%		人	%	
平成7年	南箕輪村	1,988	4.9	箕輪町	1,927	4.8	駒ヶ根市	1,452	3.6	宮田村	729	1.8	辰野町	539	1.3	
平成 12 年	箕輪町	2,186	5.6	南箕輪村	1,960	5.1	駒ヶ根市	1,626	4.2	宮田村	799	2.1	辰野町	641	1.7	
平成 17 年	箕輪町	2,231	6.0	南箕輪村	2,020	5.5	駒ヶ根市	1,728	4.7	宮田村	849	2.3	辰野町	624	1.7	
平成 22 年	箕輪町	2,412	6.6	南箕輪村	1,973	5.4	駒ヶ根市	1,886	5.2	宮田村	833	2.3	辰野町	687	1.9	
平成 27 年	箕輪町	2,351	6.7	駒ケ根市	2,067	5.9	南箕輪村	1,901	5.4	辰野町	889	2.5	宮田村	877	2.5	

		流					入					先			
年	流入	率 第 1	位	第	2	位	第	3 1	茳	第	4	位	第	5	位
4-	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率
		人	%		人	%		人	%		人	%		人	%
平成7年	南箕輪村	2,123	5.2	箕輪町	1,643	4.0	駒ヶ根市	1,607	4.0	宮田村	653	1.6	辰野町	625	1.5
平成 12 年	南箕輪村	2,248	5.8	箕輪町	1,800	4.6	駒ヶ根市	1,681	4.3	宮田村	701	1.8	辰野町	610	1.6
平成 17 年	南箕輪村	2,306	6.2	箕輪町	1,930	5.2	駒ヶ根市	1,821	4.9	宮田村	735	2.0	辰野町	693	1.9
平成 22 年	南箕輪村	2,272	6.3	箕輪町	1,961	5.4	駒ヶ根市	1,741	4.8	宮田村	739	2.0	辰野町	698	1.9
平成 27 年	南箕輪村	2,275	6.5	箕輪町	2,072	5.9	駒ヶ根市	1,745	5.0	宮田村	754	2.2	辰野町	731	2.1

- 注1 常住地による就業者数とは、当該都市に常住する(夜間人口ベース)就業者をいう。 従業地による就業者数とは、当該都市に従業する(昼間人口ベース)就業者をいう。
- 注2 流出率=流出就業者数/常住地による就業者数×100 流入率=流入就業者数/従業地による就業者数×100
- 注3 (従/常)就業者比率=従業地による就業者数/常住地による就業者数×100

表 1-9 流出・流入別人口の推移(就業者)





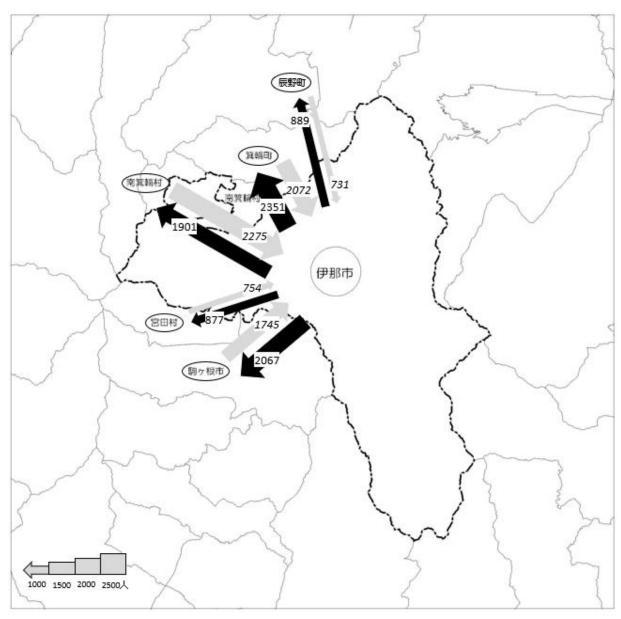


図 1-9 流出・流入状況図 (平成 27 年 就業者)

表 1-10 流出・流入別人口推移(通学者)

		年			告仕事 トフス学 老粉		ð			出	通学地による通学者数		流	5		入	通	/ 常
		4	•		常住地による通学者数	通	学	者	数	流出率	囲子地による囲子有数	通	学	者 劵	ţ	流入率	通学	者比率
					人				人	%	人				人	%		%
Ā	Ľ.	成	7	年	10,615			1,	735	16.3	11,126			2,24	16	20.2		104.8
4	Z.	成	12	年	9,842			1,	505	15.3	9,997			1,66	60	16.6		101.6
丑	Z.	成	17	年	9,228			1,	491	16.2	9,424			1,68	37	17.9		102.1
丑	Z.	成	22	年	8,862			1,	214	13.7	9,199			1,41	6	15.4		103.8
五	Z.	成	27	年	8,202			1,	052	12.8	8,516			1,35	52	15.9		103.8

資料:国勢調査

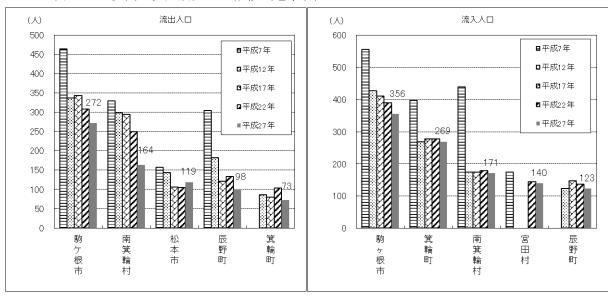
表 1-11 市町村別流出·流入先人口推移(通学者)

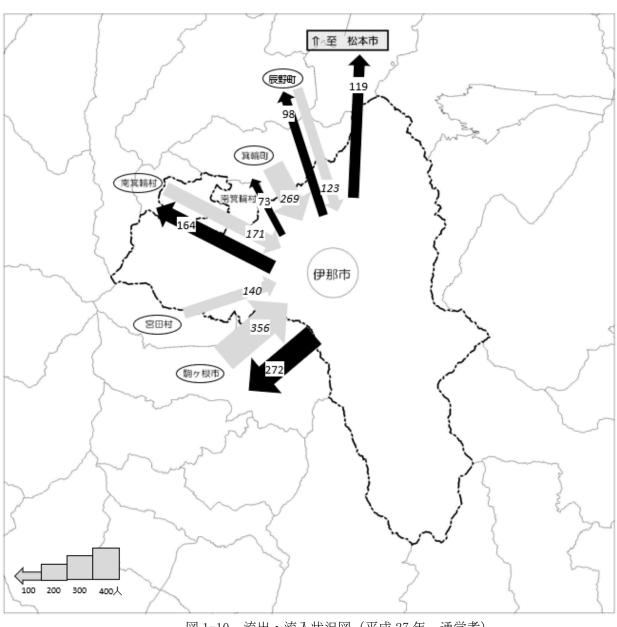
		流					出					先			
年	流出	率 第 1	位	第	2	位	第	3 位	芷	第	4	位	第	5	位
4-	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率
		人	%		人	%		人	%		人	%		人	%
平成7年	駒ケ根市	464	4.4	南箕輪村	330	3.1	辰野町	305	2.9	松本市	157	1.5	茅野市	41	0.4
平成 12 年	駒ケ根市	337	3.4	南箕輪村	298	3.0	辰野町	182	1.8	松本市	144	1.5	箕輪町	86	0.9
平成 17 年	駒ケ根市	343	3.7	南箕輪村	295	3.2	辰野町	121	1.3	松本市	106	1.1	箕輪町	80	0.9
平成 22 年	駒ケ根市	308	3.5	南箕輪村	250	2.8	辰野町	133	1.5	松本市	105	1.2	箕輪町	103	1.2
平成 27 年	駒ケ根市	272	3.3	南箕輪村	164	2.0	松本市	119	1.5	辰野町	98	1.2	箕輪町	73	0.9

		流					入					先			
年	流入	率 第 1	位	第	2	位	第	3 位	芷	第	4	位	第	5	位
+	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率
		人	%		人	%		人	%		人	%		人	%
平 成 7 年	駒ヶ根市	556	5.0	南箕輪村	439	3.9	箕輪町	398	3.6	飯島町	177	1.6	宮田村	175	1.6
平成 12 年	駒ヶ根市	427	4.3	箕輪町	269	2.7	南箕輪村	174	1.7	辰野町	123	1.2	飯島町	110	1.1
平成 17 年	駒ヶ根市	411	4.4	箕輪町	278	2.9	南箕輪村	174	1.8	辰野町	147	1.6	飯島町	126	1.3
平成 22 年	駒ヶ根市	390	4.2	箕輪町	278	3.0	南箕輪村	179	1.9	宮田村	145	1.6	辰野町	137	1.5
平成 27 年	駒ヶ根市	356	4.2	箕輪町	269	3.2	南箕輪村	171	2.0	宮田村	140	1.6	辰野町	123	1.4

- 注1 常住地による通学者数とは、当該都市に常住する(夜間人口ベース)通学者をいう。 通学地による通学者数とは、当該都市に通学する(昼間人口ベース)通学者をいう。
- 注 2 流出率=流出通学者数/常住地による通学者数×100 流入率=流入通学者数/通学地による通学者数×100
- 注3 (従/常) 通学者比率=通学地による通学者数/常住地による通学者数×100

表 1-12 流出・流入別人口の推移(通学者)





流出・流入状況図(平成27年 通学者) 図 1-10

2. 産業

C0201-1 産業大分類別就業者数

伊那市に居住している人が市内で従事する就業者の推移は、平成7年に比べ平成27年は、第1次産業、第2次産業が減少傾向にある。第3次産業は増加傾向にあり、その内サービス業が平成7年に比べ約1,224人増加している。

また、伊那市外で従事する就業者は、逆に1次、2次が増、3次が減となり、建設業と卸売業・ 小売業で減少傾向であるが、製造業とサービス業では増加傾向である。

12 年 成 産業大分類 就業者数 就業者数 構成比 就業者数 就業者数 就業者数 構成比 構成比 構成比 構成比 3, 856 3, 413 13. 5 3, 206 13.7 2, 791 2, 902 11.9 B. 林業、狩猟業 0.2 57 38 0.2 115 0.5 128 0.5 C. 漁業、水産養殖業 4 0.0 4 0.0 2 0.0 0.0 1 0.0 第1次産業合計 13 7 3 923 10.8 3 474 3 246 13 9 2 906 11.4 3 031 12.4 D. 鉱業 40 0.1 32 0.0 22 0.1 31 0.1 1,726 E. 建設業 F. 製造業 11,013 30. 3 5,009 19. 1 4,624 19.0 6,401 14, 500 39. 9 9, 102 7, 145 30. 5 6, 898 27.0 6, 381 26, 2 第 2 次 産 業 合 計 35. 9 G. 卸売業、小売業 6,809 18.7 4,806 19.0 3,510 15.0 3,637 14. 2 3, 408 14.0 H. 金融・保険業 2.6 558 2.2 447 1.9 486 1.9 428 1.8 I 不動産業 0.3 97 0.4 0.4 172 0.7 159 0.7 715 3. 2 3. 2 J. 運輸・通信業 1,431 3. 9 3. 2 3. 1 774 804 821 K. 電気・ガス・水道業 78 167 0.5 118 0.5 0.3 107 0.4 88 0.4 7, 436 5, 642 7, 372 8, 354 8,660 35. 5 M. 公務 12, 938 14, 538 14, 490 第3次産業合計 17,869 49. 1 12,694 50.1 55. 3 56. 9 59. 5 N. 分類不能の産業 80 0.2 49 0.2 88 0.4 1, 197 4.7 467 1.9 合 計 36, 372 100.0 25, 319 100.0 23, 417 100.0 25, 539 100.0 24, 369 100.0

表 2-1 産業大分類別就業者数 (伊那市内で従事する就業者)

資料: 国勢調査

表 2-2 産業大分類別就業者数 (伊那市外で従事する就業者)

	平 成	7 年	平 成	12 年	平 成	17 年	平 成	22 年	平 成 :	27 年
産業大分類	就業者数	構成比	就業者数	構成比	就業者数	構成比	就業者数	構成比	就業者数	構成比
A. 農業	人 31	% 0.3	人 88	% 1.0	人 105	% 1. 2	人 119	% 1. 2	人 122	% 1.2
B. 林 業 、 狩 猟 業	17	0.2	17	0.2	7	0.1	22	0.2	25	0.2
C. 漁業、水産養殖業	1	0.0	2	0.0	0	0.0	1	0.0	1	0.0
第1次産業合計	49	0.5	107	1.2	112	1.2	142	1.4	148	1.5
D. 鉱業	6	0.1	16	0.2	1	0.0	2	0.0	3	0.0
E. 建設業	820	9.0	693	8.0	570	6.3	514	5. 2	551	5.5
F. 製造業	3, 186	35.0	4, 160	48.1	3, 901	43.0	4, 358	43.9	4, 513	45.1
第 2 次 産 業 合 計	4,012	44. 1	4,869	56.3	4, 472	49.3	4, 874	49. 1	5, 067	50.6
G. 卸売業、小売業	1,731	19.0	1,051	12. 2	1,054	11.6	1, 164	11.7	1, 026	10.2
H. 金融・保険業	355	3.9	158	1.8	161	1.8	147	1.5	153	1.5
I 不動産業	18	0.2	15	0.2	20	0.2	52	0.5	54	0.5
J. 運輸・通信業	608	6.7	546	6.3	580	6.4	608	6.1	588	5.9
K. 電気・ガス・水道業	52	0.6	59	0.7	40	0.4	44	0.4	42	0.4
L. サービス業	1, 996	22.0	1,723	19.9	2, 465	27. 2	2, 460	24.8	2, 665	26.6
M. 公務	266	2.9	105	1.2	152	1.7	121	1.2	162	1.6
第3次産業合計	5, 026	55.3	3, 657	42.3	4, 472	49.3	4, 596	46.3	4, 690	46.8
N. 分類不能の産業	5	0.1	9	0.1	6	0.1	307	3. 1	109	1.1
合 計	9, 092	100.0	8,642	100.0	9,062	100.0	9, 919	100.0	10, 014	100.0

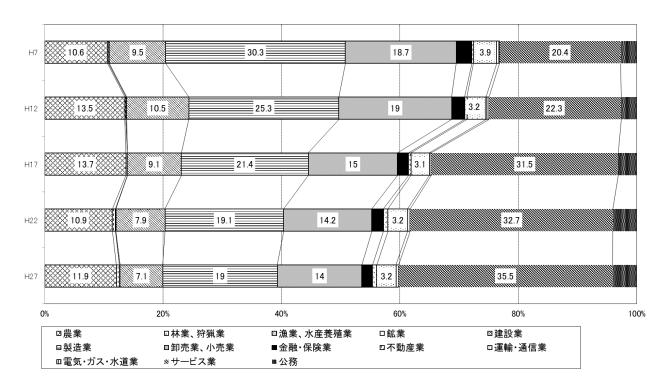


図 2-1 産業大分類別就業者数 (伊那市内で従事する就業者) 構成比

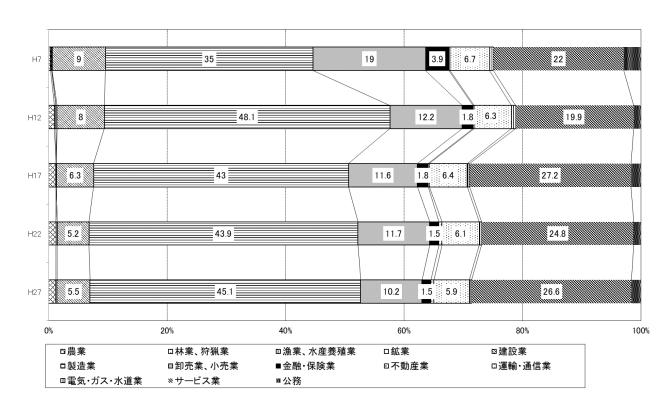


図 2-2 産業大分類別就業者数 (伊那市外で従事する就業者) 構成比

産業大分類別就業者数推計

伊那市内で従事する就業者数推計によると、平成27年以降減少が続くと推測される。 また、伊那市外で従事する就業者数推計は、平成27年以降増加が続くと推測される。

なお、本推計は過去の実績値を基に行うものであり、推計結果は緩やかな線で示される。 伊那市内で従事する就業者数推計については、平成7年から平成12年に見られる極端な減少の影響により相関係数は低いことから、参考値として捉えることが望ましい。

表 2-3 伊那市内で従事する就業者数推計

	平成7年	平成 12 年	平成17年	平成22年	平成27年 (基準年次)	平成32年	平成37年 (10年後)	平成42年	平成47年 (20年後)	備考
	1995	2000	2005	2010	2015	2020	2025	2030	2035	
実 績 値	36,372	25,319	23,417	25,539	24,369					
指数近似						21,035	19,437	17,960	16,596	重相関係数R2=0.4986
線形近似						19,867	17,489	15,110	12,732	重相関係数R2=0.5027
対数近似						21,128	20,043	19,103	18,273	重相関係数R2=0.7118
2次多項式近似						31,765	41,282	54,197	70,511	重相関係数R2=0.8618
累乗近似						21,891	21,112	20,460	19,902	重相関係数R2=0.7066



表 2-4 伊那市外で従事する就業者数推計

表 2-	-4 伊那	市外で行	逆事する	就業者数	汝推計					
	平成7年	平成12年	平成17年	平成 22 年	平成27年 (基準年次)	平成32年	平成37年 (10年後)	平成42年	平成47年 (20年後)	備考
	1995	2000	2005	2010	2015	2020	2025	2030	2035	
実 績 値	9,092	8,642	9,062	9,919	10,014					
指数近似						10,305	10,652	11,010	11,381	重相関係数R2=0.6789
線形近似						10,282	10,594	10,906	11,218	重相関係数R2=0.6882
対数近似						9,899	10,001	10,089	10,167	重相関係数R2=0.5011
2次多項式近似						11,046	12,121	13,415	14,927	重相関係数R2=0.8059
累乗近似						9,893	10,000	10,094	10,178	重相関係数R2=0.492
11000 —	指数	近似		11000	線形近	似 ————————————————————————————————————	110	000	対数近個	Ų.
10000		- Acres		10000		-	100	000		
9000 —	9000 y = 8448.7e ^{0.0331x}			9000				000		
8000		y = 8448.76 R ² = 0.67		8000	y =	312.1x + 8409 $R^2 = 0.6882$	9.5	000	y = 662.6ln(x) + 8711.4 R ² = 0.5011	

7000

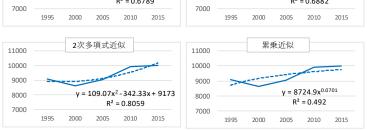
1995

2000

2005

2010

2015



C0201-2 職業大分類別就業者数

伊那市内で従事する職業別の就業者をみてみると、ほぼ横ばい又はやや減少であるが、サービス業従事者は 1,171 名増加している。

伊那市外で従事する職業別の就業者は、ほとんどの産業で増加傾向であり、特に専門的・技術的職業従事者、サービス業の就業者数が増加している。また、市内の事業所数も同じ傾向となっている。

表 2-5 職業大分類別就業者数 (伊那市内で従事する就業者)

産業大分類	平 成	7 年	平 成	12 年	平 成	17 年	平 成	22 年	平 成	27 年
性未入刀類	就業者数	構成比	就業者数	構成比	就業者数	構成比	就業者数	構成比	就業者数	構成比
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
A. 専門的·技術的 職業従事者	2,752	10.1	2,661	10.5	2,672	11.4	3,187	12.5	3,419	14.0
B. 管理的職業従事者	960	3.5	675	2.7	547	2.3	633	2.5	552	2.3
C. 事務従事者	3,907	14.3	3,777	14.9	3,778	16.1	3,973	15.6	3,863	15.9
D. 販売従事者	3,000	11.0	2,953	11.7	2,688	11.5	2,725	10.7	2,524	10.4
E. 農林·漁業従事者	3,858	14.1	3,399	13.4	3,196	13.6	2,795	10.9	2,932	12.0
F. 採鉱·砕石作業者										
G. 運輸·通信従事者	619	2.3	556	2.2	449	1.9	576	2.3	537	2.2
H. 技能工、生産工程作業者 および単純労働者	10,033	36.8	8,891	35.1	7,537	32.2	7,208	28.2	6,754	27.7
I 保安職業従事者	180	0.7	178	0.7	212	0.9	277	1.1	254	1.0
J. サービス業従事者	1,897	7.0	2,177	8.6	2,245	9.6	2,983	11.7	3,068	12.6
K. 分類不能の職業	74	0.3	52	0.2	93	0.4	1,182	4.6	466	1.9
合 計	27,280	100.0	25,319	100.0	23,417	99.9	25,539	100.1	24,369	100.0

資料:国勢調査

表 2-6 職業大分類別就業者数 (伊那市外で従事する就業者)

産業大分類	平 成	7 年	平 成	12 年	平 成	17 年	平 成	22 年	平 成	27 年
生 未入刀狽	就業者数	構成比	就業者数	構成比	就業者数	構成比	就業者数	構成比	就業者数	構成比
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
A. 專門的·技術的 職業從事者	1,160	14.7	1,213	14.0	1,321	14.6	1,419	15.3	1,632	16.3
B. 管理的職業従事者	313	4.0	246	2.8	224	2.5	167	1.8	150	1.5
C. 事務従事者	1,265	16.0	1,458	16.9	1,587	17.5	1,481	16.0	1,645	16.4
D. 販売従事者	758	9.6	804	9.3	917	10.1	867	9.4	877	8.8
E. 農林·漁業従事者	83	1.0	73	0.8	93	1.0	93	1.0	105	1.0
F. 採鉱·砕石作業者										
G. 運輸·通信従事者	300	3.8	319	3.7	315	3.5	288	3.1	342	3.4
H. 技能工、生産工程作業者 および単純労働者	3,705	46.8	4,102	47.5	3,989	44.0	4,082	44.1	4,338	43.3
I 保安職業従事者	53	0.7	47	0.5	62	0.7	50	0.5	71	0.7
J. サービス業従事者	275	3.5	371	4.3	546	6.0	696	7.5	751	7.5
K. 分類不能の職業	2	0.0	9	0.1	8	0.1	104	1.1	103	1.0
合 計	7,914	100.0	8,642	100.0	9,062	100.0	9,247	99.8	10,014	99.9

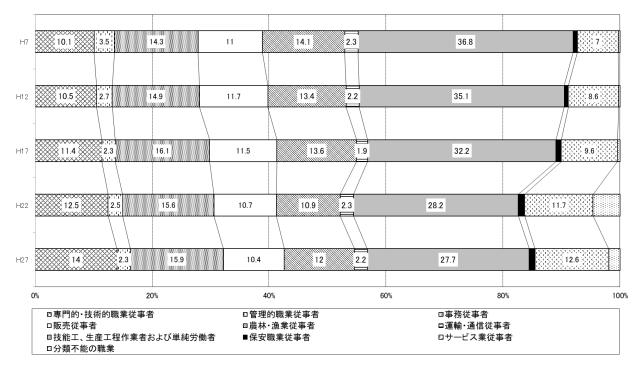


図 2-3 職業大分類別就業者数 (伊那市内で従事する就業者) 構成比

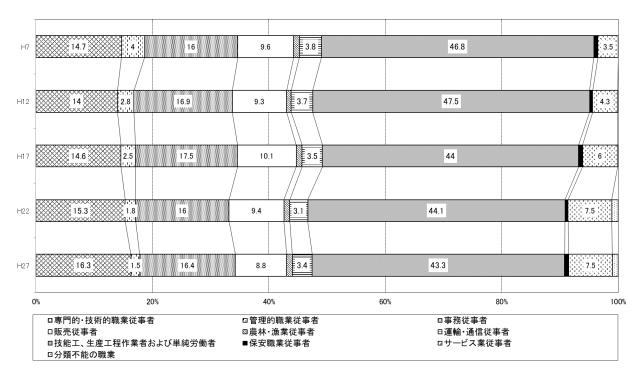


図 2-4 職業大分類別就業者数 (伊那市外で従事する就業者) 構成比

C0202-1 事業所数·従業者数·売上金額

表 2-7 事業所数・従業者数・売上金額(平成 8 年)

				平成8年			
産業大分類	± 44-51-44.		と 者規模別事業所	 f数	公務•	×× 4× 4× 4× 1.	+: L A #S
	事業所数	1~4	5~29	30∼	地方公共団体	従業者数	売上金額
A.B.C.農林漁業	13	4	5	-	4	97	-
D.鉱業	9	-	9	-	-	94	-
E.建設業	517	304	193	20	-	3,520	
F.製造業	551	278	215	58	-	10,924	-
G.電気・ガス・熱供給・水道業	11	1	2	1	7	205	-
H.情報通信業	74	28	19	10	17	1,198	
I.運輸業	14	26	19	10	11	1,196	
J.卸売·小売業	1,639	1,190	425	22	2	7,986	-
K.金融·保険業	70	25	40	5	-	874	-
L.不動産業	129	126	2	-	1	199	-
M.飲食店·宿泊業							
N.医療•福祉							
O.教育·学習支援業	1,147	746	252	38	111	8,207	
P.複合サービス業							
Q.サービス業 (他に分類されないもの)	000000000000000000000000000000000000000						
R.公務 (他に分類されないもの)	48	-	-	_	48	1,108	
S.分類不能の産業	-	-	-	_	-	-	
合 計	4,208	2,702	1,162	154	190	34,412	

資料:事業所統計

表 2-8 事業所数・従業者数・売上金額(平成 13年)

				平成13年			
産業大分類	******	従業	《者規模別事業》	f数	公務・	従業者数	コークが
	事業所数	1~4	5~29	30∼	地方公共団体	伙 兼有级	売上金額
A.B.C.農林漁業	20	6	10	-	4	161	
D.鉱業	8	-	8	-	-	98	
E.建設業	454	261	174	18	-	3,088	
F.製造業	459	238	172	49	-	8,721	
G.電気・ガス・熱供給・水道業	10	-	1	2	7	212	
H.情報通信業	71	28	20	6	17	971	
I.運輸業	/1	26	20	Ü	11	971	
J.卸売・小売業	1,554	1,092	429	29	2	8,292	
K.金融·保険業	67	21	40	6	-	807	
L.不動産業	134	127	5	-	2	224	
M.飲食店·宿泊業							
N.医療·福祉							
O.教育·学習支援業	1,106	691	256	38	121	9,088	
P.複合サービス業							
Q.サービス業 (他に分類されないもの)							
R.公務 (他に分類されないもの)	51	-	-	_	51	1,099	
S.分類不能の産業	-	-	-	-	-	-	
合 計	3,934	2,464	1,115	148	204	32,761	

資料:事業所統計

表 2-9 事業所数・従業者数・売上金額(平成 18 年)

				平成18年			
産業大分類	事業所数	従美	美者規模別事業 原	f数	公務•	174 135 623 5,523 756 268 2,371 2,781 1,380 886	売上金額
	争耒州級	1~4	5~29	30∼	地方公共団体	(冗上金額
A.B.C.農林漁業	20	6	10	-	4	183	-
D.鉱業	8	2	6	-	-	69	-
E.建設業	400	249	138	13	-	2,372	-
F.製造業	390	201	145	44	-	7,586	-
G.電気・ガス・熱供給・水道業	8	0	1	1	6	174	-
H.情報通信業	17	8	8	-	1	135	-
I.運輸業	32	13	11	7	1	623	-
J.卸売·小売業	897	610	263	20	3	5,523	-
K.金融·保険業	58	17	36	5	-	756	-
L.不動産業	130	117	9	-	4	268	-
M.飲食店·宿泊業	516	381	125	6	3	2,371	-
N.医療•福祉	187	62	70	11	44	2,781	-
O.教育·学習支援業	126	59	17	2	48	1,380	-
P.複合サービス業	44	19	20	5	-	886	-
Q.サービス業 (他に分類されないもの)	710	510	151	24	25	5,365	_
R.公務 (他に分類されないもの)	44	-	-	_	44	1,120	_
S.分類不能の産業	-	_	-	-	-	-	_
合 計	3,587	2,254	1,010	138	183	31,592	

資料:事業所統計

表 2-10 事業所数・従業者数・売上金額(平成 21 年)

		•	•	平成21年	•	•	
産業大分類	士 坐 ニ ケ थ .	従弟	美者規模別事業 所		公務・	스가 게스 극도 보기.	+ 1 A #F
	事業所数	1~4	5~29	30∼	地方公共団体	従業者数	売上金額
A.B.C.農林漁業	61	19	30	7	5	824	
D.鉱業	6	3	3	-	-	42	
E.建設業	429	274	143	12	-	2,385	
F.製造業	401	207	148	46	-	6,752	
G.電気・ガス・熱供給・水道業	9	2	2	1	4	198	
H.情報通信業	30	18	11	1	-	189	
I.運輸業	47	15	19	10	1	926	
J.卸売・小売業	915	610	277	26	-	5,949	
K.金融·保険業	75	24	47	4	-	888	
L.不動産業	164	138	21	3	2	586	
M.飲食店·宿泊業	502	323	167	8	3	3,025	
N.医療·福祉	215	63	101	16	35	3,572	
O.教育·学習支援業	125	63	15	2	45	1,457	
P.複合サービス業	535	389	121	18	6	3,776	
Q.サービス業 (他に分類されないもの)	238	168	56	10	4	1,694	
R.公務 (他に分類されないもの)	46	-	-	_	46	1,401	
S.分類不能の産業	116	-	-	_	-	_	
合 計	3,914	2,316	1,161	164	151	33,664	

資料:経済センサス基礎調査

表 2-11 事業所数・従業者数・売上金額(平成 24 年)

				平成24年			
産業大分類	本米ご外	従弟	美者規模別事業 例		公務・	次赤字本	± 1 0 45
	事業所数	1~4	5 ~ 29	30∼	地方公共団体	従業者数	売上金額
A.B.C.農林漁業	56	21	33	1	-	532	1,415
D.鉱業	7	4	2	0	-	28	641
E.建設業	379	243	127	7	-	2,024	_
F.製造業	381	188	143	48	-	6,409	185,802
G.電気・ガス・熱供給・水道業	5	0	2	1	-	95	-
H.情報通信業	27	18	8	1	-	152	-
I.運輸業	44	13	21	9	-	908	-
J.卸売·小売業	817	525	260	30	-	5,621	133,525
K.金融•保険業	70	22	42	5	-	802	_
L.不動産業	154	131	21	2	-	502	6,089
M.飲食店·宿泊業	480	293	179	7	-	2,799	9,531
N.医療•福祉	181	63	98	19	-	2,432	15,910
O.教育·学習支援業	69	54	13	2	-	383	_
P.複合サービス業	508	378	112	17	-	3,256	36,107
Q.サービス業 (他に分類されないもの)	246	173	55	15	-	2,759	_
R.公務 (他に分類されないもの)	_	-	-	-	-	-	-
S.分類不能の産業	-			_	-		_
合 計	3,424	2,126	1,116	164	0	28,702	389,020

資料:経済センサス基礎調査

表 2-12 事業所数・従業者数・売上金額(平成 26 年)

				平成26年				
産業大分類	本光 ご状	従業	美者規模別事業 所	····数	公務・	公本本本本	売上金額	
	事業所数	1~4	5~29	30∼	地方公共団体	従業者数	(百万円)	
A.B.C.農林漁業	68	24	39	5	3	797	2,364	
D.鉱業	5	2	3	0	0	29	210	
E.建設業	375	248	121	5	0	1,952	39,609	
F.製造業	383	195	137	50	0	6,422	173,973	
G.電気・ガス・熱供給・水道業	10	0	6	2	4	180	780	
H.情報通信業	28	20	7	1	0	149	2,164	
I.運輸業	34	13	14	7	1	718	10,194	
J.卸売・小売業	852	540	284	26	2	5,786	147,850	
K.金融·保険業	77	25	45	6	0	1,115	105,407	
L.不動産業	156	134	19	3	2	589	4,277	
M.飲食店·宿泊業	509	323	175	9	9	2,801	9,571	
N.医療•福祉	240	71	140	26	32	4,237	18,078	
O.教育·学習支援業	141	84	41	16	48	1,558	2,408	
P.複合サービス業	530	402	109	17	9	3,050	42,996	
Q.サービス業 (他に分類されないもの)	252	170	60	19	4	2,921	13,115	
R.公務 (他に分類されないもの)	44	21	13	10	44	2,263		
S.分類不能の産業	-	-	-	_	-	-		
合 計	3,704	2,272	1,213	202	158	34,567	572,996	

資料:経済センサス基礎調査

C0202-2 産業中分類別工業出荷額

平成2年から平成29年までの工業出荷額推移をみると、平成8年までは増加傾向を示した後、平成9年から平成25年までは徐々に減少している。しかし平成26年からはまた回復傾向にある。

産業中分類別工業出荷額を見ると、平成13年頃までは、電気機械器具が全工業出荷額の半数近くを占める構造であった。

近年は生産用機械器具、食料品製造業、はん用機械器具製造業などの分野の出荷額が増加している。

表 2-13 工業出荷額推移

単位:100 万円

年	工業出荷額	デフレータ補正値
平成2年	270, 529	257, 892
平成3年	296, 836	280, 034
平成4年	313, 607	298, 673
平成5年	315, 625	305, 247
平成6年	309, 584	304, 409
平成7年	336, 846	334, 173
平成8年	372, 454	375, 458
平成9年	345, 560	346, 253
平成10年	291, 835	296, 882
平成11年	267, 551	276, 110
平成12年	275, 223	284, 028
平成13年	272, 972	288, 249

年	工業出荷額	デフレータ補正値
平成14年	224, 853	242, 298
平成15年	221,930	241, 491
平成16年	235, 414	252, 861
平成17年	272, 972	288, 554
平成18年	241,716	249, 965
平成19年	215, 150	218, 648
平成20年	213, 115	207, 109
平成21年	171, 597	176, 178
平成22年	201,055	203, 497
平成23年	172, 514	176, 035
平成24年	134, 430	135, 514
平成25年	132, 859	129, 745
平成26年	137, 763	141, 440
平成27年	152, 579	155, 693
平成28年	152, 579	155, 693
平成29年	165, 188	164, 203

デフレータ補正値は、平成 27 年を 100 とした国内卸売物価指数 資料: 工業統計調査

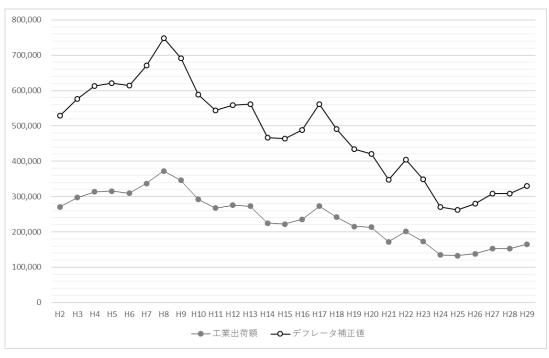


図 2-5 工業出荷額推移

表 2-14 産業中分類別工業出荷額(1/7)

産業中分類	平成	以 2年	平成	以 3年	平成	战4年	平成	戊5年	平历	戈6年
<u></u>	出荷額	テ゚フレーター補正値	出荷額	テ゚フレーター補正値	出荷額	テ゚フレーター補正値	出荷額	デフレーター補正値	出荷額	テ゚フレーター補正値
合 計	270,529	257,892	296,836	280,034	313,607	298,673	315,625	305,247	309,584	304,409
12. 食料品(製造業)	13,612	12,976	17,299	16,320	17,379	16,551	16,391	15,852	17,697	17,401
13. 飲料・飼料・たばこ製造業	477	455	471	444	459	437	435	421	0	0
14. 繊維(工業)	255	243	245	231	253	241	246	238	104	102
15. 衣料その他の繊維製品	206	196	218	206	195	186	162	157	273	268
16. 木材·木製品	4,879	4,651	5,515	5,203	6,127	5,835	6,055	5,856	6,116	6,014
17. 家具·装備品	21,323	20,327	21,847	20,610	18,296	17,425	16,615	16,069	14,971	14,721
18. パルプ・紙・紙加工品	871	830	1,042	983	991	944	772	747	0	0
19. 出版・印刷・同関連	2,947	2,809	3,187	3,007	3,278	3,122	3,110	3,008	3,087	3,035
20. 化学	1,265	1,206	1,492	1,408	1,647	1,569	0	0	2,054	2,020
21. 石油製品•石炭製品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22. プラスチック	8,821	8,409	9,911	9,350	9,187	8,750	9,074	8,776	8,723	8,577
23. ゴム製品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24. なめし皮・同製品・毛皮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25. 窯業·土石製品	4,497	4,287	4,538	4,281	4,447	4,235	4,278	4,137	4,475	4,400
26. 鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27. 非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28. 金属製品	4,351	4,148	5,281	4,982	3,899	3,713	4,233	4,094	4,379	4,306
29. 一般機械器具	41,787	39,835	51,162	48,266	40,230	38,314	33,699	32,591	36,940	36,323
30. 電気機械器具	97,645	93,084	97,277	91,771	137,486	130,939	157,897	152,705	165,271	162,508
31. 輸送用機械器具	5,588	5,327	13,918	13,130	15,120	14,400	16,885	16,330	11,751	11,555
32. 精密機械器具	52,353	49,908	58,831	55,501	46,005	43,814	34,565	33,428	28,853	28,371
33. 武器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
34. その他	4,723	4,502	514	485	2,379	2,266	3,217	3,111	362	356

資料:工業統計調査

表 2-15 産業中分類別工業出荷額(2/7)

「X」秘匿値、単位:100万円

	of alle 1. A ver	平成	7年	平成	₹8年	平成	対	平成	10年	平成	11年
	産業中分類	出荷額	テ゚フレーター補正値	出荷額	テ'フレーター補正値	出荷額	デフレーター補正値	出荷額	デフレーター補正値	出荷額	デフレーター補正値
	合 計	336,846	334,173	372,454	375,458	345,560	346,253	291,835	296,882	267,551	276,110
12.	食料品(製造業)	17,733	17,592	16,946	17,083	17,705	17,740	15,830	16,104	15,695	16,197
13.	飲料・飼料・たばこ製造業	370	367	388	391	414	415	2,977	3,028	311	321
14.	繊維(工業)	27	27	0	0	0	0	0	0	0	0
15.	衣料その他の繊維製品	231	229	226	228	207	207	268	273	226	233
16.	木材·木製品	6,079	6,031	5,509	5,553	5,506	5,517	5,264	5,355	3,970	4,097
17.	家具·装備品	15,142	15,022	15,945	16,074	15,573	15,604	12,069	12,278	10,365	10,697
18.	パルプ・紙・紙加工品	747	741	621	626	1,157	1,159	1,182	1,202	1,160	1,197
19.	出版・印刷・同関連	3,259	3,233	3,389	3,416	3,420	3,427	3,337	3,395	2,687	2,773
20.	化学	2,745	2,723	6,340	6,391	7,520	7,535	8,183	8,325	4,063	4,193
21.	石油製品·石炭製品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22.	プラスチック	8,774	8,704	9,372	9,448	9,540	9,559	9,445	9,608	9,619	9,927
23.	ゴム製品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24.	なめし皮・同製品・毛皮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25.	窯業・土石製品	4,346	4,312	4,335	4,370	4,217	4,225	3,719	3,783	2,411	2,488
26.	鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27.	非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	65	67
28.	金属製品	4,485	4,449	4,369	4,404	4,592	4,601	4,316	4,391	3,519	3,632
29.	一般機械器具	42,572	42,234	46,142	46,514	45,416	45,507	42,351	43,083	35,020	36,140
30.	電気機械器具	187,698	186,208	215,121	216,856	181,749	182,113	134,596	136,924	133,703	137,980
31.	輸送用機械器具	12,359	12,261	12,675	12,777	12,810	12,836	12,454	12,669	10,563	10,901
32.	精密機械器具	26,485	26,275	26,985	27,203	31,893	31,957	32,365	32,925	29,826	30,780
33.	武器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
34.	その他	386	383	345	348	318	319	329	335	286	295

資料:工業統計調査

表 2-16 産業中分類別工業出荷額(3/7)

	産業中分類	平成	12年	 	 	 	
	生 来中万類	出荷額	テ゚フレーター補正値				
	습 計	275,223	284,028				
12.	食料品(製造業)	15,317	15,807				
13.	飲料・飼料・たばこ製造業	297	307				
14.	繊維(工業)	0	0				
15.	衣料その他の繊維製品	122	126				
16.	木材·木製品	4,205	4,340				
17.	家具·装備品	13,073	13,491				
18.	パルプ・紙・紙加工品	1,028	1,061				
19.	出版・印刷・同関連	2,718	2,805				
20.	化学	0	0				
21.	石油製品·石炭製品	0	0				
22.	プラスチック	10,540	10,877				
23.	ゴム製品	0	0				
24.	なめし皮・同製品・毛皮	0	0				
25.	窯業・土石製品	2,846	2,937				
26.	鉄鋼	0	0				
27.	非鉄金属	67	69				
28.	金属製品	3,493	3,605				
29.	一般機械器具	39,823	41,097				
30.	電気機械器具	131,131	135,326				
31.	輸送用機械器具	10,986	11,337				
32.	精密機械器具	33,373	34,441				
33.	武器	0	0				
34.	その他	282	291				

資料:工業統計調査

表 2-17 産業中分類別工業出荷額(4/7)

「X」秘匿値、単位:100万円

							· A]		· +14.	100 //
産業中分類	平成	13年	平成	14年	平成	15年	平成	16年	平成	17年
座来下刀規	出荷額	デフレーター補正値	出荷額	デフレーター補正値	出荷額	デフレーター補正値	出荷額	テ'フレーター補正値	出荷額	デプレーター補正値
合 計	272,972	288,249	224,853	242,298	221,930	241,491	235,414	252,861	272,972	288,554
9. 食料品製造業	20,407	21,549	20,656	22,259	20,652	22,472	20,271	21,773	20,407	21,572
10.飲料・たばこ・飼料製造業	214	226	0	0	0	0	0	0	214	226
11. 繊維工業(衣服)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12. 衣服・その他の繊維製品製造業	36	38	0	0	45	49	0	0	36	38
13. 木材・木製品製造業(家具を除く)	2,288	2,416	3,855	4,154	3,955	4,304	3,735	4,012	2,288	2,419
14.家具·装備品製造業	9,609	10,147	8,672	9,345	8,376	9,114	8,667	9,309	9,609	10,158
15.パルプ・紙・紙加工品製造業	1,052	1,111	475	512	475	517	653	701	1,052	1,112
16. 印刷•同関連業	3,085	3,258	2,515	2,710	2,668	2,903	2,739	2,942	3,085	3,261
17.化学工業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18. 石油製品·石炭製品製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19.プラスチック製品製造業(別掲を除く)	8,504	8,980	3,414	3,679	3,865	4,206	4,046	4,346	8,504	8,989
20.ゴム製品製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21.なめし革・同製品・毛皮製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22. 窯業·土石製品製造業	2,785	2,941	2,519	2,714	1,942	2,113	2,386	2,563	2,785	2,944
23. 鉄鋼業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24. 非鉄金属製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25. 金属製品製造業	3,268	3,451	2,915	3,141	3,046	3,314	3,328	3,575	3,268	3,455
26. 一般機械器具製造業	41,402	43,719	29,048	31,302	36,398	39,606	42,205	45,333	41,402	43,765
27. 電気機械器具製造業	125,743	132,780	1,745	1,880	2,373	2,582	4,368	4,692	125,743	132,921
28. 情報通信機械器具製造業	0	0	83,579	90,064	73,490	79,967	72,566	77,944	0	0
29. 電子部品・デバイス製造業	0	0	13,809	14,880	14,820	16,126	15,539	16,691	0	0
30. 輸送用機械器具製造業	10,313	10,890	9,728	10,483	10,979	11,947	12,267	13,176	10,313	10,902
31. 精密機械器具製造業	32,658	34,486	31,928	34,405	28,849	31,392	31,262	33,579	32,658	34,522
32.その他の製造業	171	181	144	155	0	0	0	0	171	181

資料:工業統計調査

表 2-18 産業中分類別工業出荷額(5/7)

	平成	18年	平成	19年	平成	20年	 	
産業中分類	出荷額	テ゚フレーター補正値	出荷額	デフレーター補正値	出荷額	デフレーター補正値		
合 計	241,716	249,965	215,150	218,648	213,115	207,109		
9. 食料品製造業	25,248	26,110	23,813	24,200	24,234	23,551		
10.飲料・たばこ・飼料製造業	584	604	533	542	466	453		
11. 繊維工業(衣服)	χ	χ	χ	χ	1,546	1,502		
12. 衣服・その他の繊維製品製造業	χ	χ	χ	χ	1,755	1,706		
13. 木材・木製品製造業(家具を除く)	2,403	2,485	2,246	2,283	7,942	7,718		
14. 家具·装備品製造業	8,744	9,042	9,371	9,523	532	517		
15. パルプ・紙・紙加工品製造業	640	662	569	578	2,990	2,906		
16. 印刷・同関連業	2,971	3,072	2,937	2,985	30	29		
17. 化学工業	χ	χ	χ	χ	χ	χ		
18. 石油製品·石炭製品製造業	χ	χ	χ	χ	6,544	6,359		
19.プラスチック製品製造業(別掲を除く)	5,327	5,508	6,580	6,687	0	0		
20.ゴム製品製造業	0	0	0	0	0	0		
21.なめし革・同製品・毛皮製造業	0	0	0	0	2,274	2,210		
22. 窯業·土石製品製造業	2,512	2,597	2,806	2,851	0	0		
23. 鉄鋼業	χ	χ	χ	χ	492	478		
24. 非鉄金属製造業	3,687	3,813	418	424	3,844	3,736		
25. 金属製品製造業	60,472	62,535	4,180	4,248	23,396	22,737		
26. 一般機械器具製造業	3,421	3,538	47,039	47,804	37,535	36,477		
27. 電気機械器具製造業	56,711	58,646	1,507	1,532	40,724	39,576		
28. 情報通信機械器具製造業	0	0	25,796	26,216	16,004	15,553		
29. 電子部品・デバイス製造業	17,984	18,598	29,242	29,717	1,255	1,219		
30. 輸送用機械器具製造業	10,446	10,802	11,934	12,128	19,824	19,265		
31. 精密機械器具製造業	34,146	35,311	39,206	39,843	15,816	15,371		
32.その他の製造業	0	0	χ	χ	χ	χ		

資料:工業統計調査

表 2-19 産業中分類別工業出荷額(6/7)

「X」秘匿值、単位:100万円

	1						1			
産業中分類	平成	21年	平成	22年	平成	23年	平成	24年	平成	25年
生来下が規	出荷額	デフレーター補正値	出荷額	デフレーター補正値	出荷額	デフレーター補正値	出荷額	デフレーター補正値	出荷額	テ゚フレーター補正値
合 計	171,597	176,178	201,055	203,497	172,514	176,035	134,430	135,514	132,859	129,745
09 食料品製造業	23,998	24,639	25,268	25,679	25,949	25,218	26,325	27,000	27,185	26,548
10 飲料・たばこ・飼料製造業	444	456	450	457	519	504	521	534	491	479
11 繊維工業	1,280	1,314	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ
12 木材・木製品製造業(家具を除く)	1,522	1,563	1,740	1,768	2,513	2,442	3,717	3,812	3,517	3,435
13 家具·装備品製造業	5,642	5,793	6,289	6,391	6,281	6,104	5,813	5,962	7,344	7,172
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	467	480	476	484	541	526	413	424	417	407
15 印刷・同関連業	3,288	3,376	3,233	3,285	4,493	4,366	3,139	3,219	3,079	3,007
16 化学工業	χ	χ	χ	χ	6,786	6,595	χ	χ	χ	χ
17 石油製品·石炭製品製造業	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ
18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	5,035	5,170	3,333	3,387	5,402	5,250	5,425	5,564	5,229	5,106
21 窯業·土石製品製造業	1,770	1,817	1,712	1,740	1,634	1,588	1,645	1,687	1,408	1,375
22 鉄鋼業			χ	χ	χ	χ	χ	χ		
23 非鉄金属製造業	398	409	339	345	441	429	382	392	310	303
24 金属製品製造業	2,792	2,866	3,604	3,663	3,960	3,848	3,732	3,828	3,615	3,530
25 はん用機械器具製造業	20,507	21,054	16,018	16,279	17,649	17,152	20,240	20,759	20,415	19,937
26 生産用機械器具製造業	16,355	16,792	37,538	38,148	32,874	31,948	16,698	17,126	15,493	15,130
27 業務用機械器具製造業	36,161	37,126	44,845	45,575	21,792	21,178	1,743	1,788	1,540	1,504
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	11,769	12,083	14,230	14,461	12,643	12,287	11,227	11,515	10,628	10,379
29 電気機械器具製造業	1,052	1,081	572	581	972	945	858	880	922	900
30 情報通信機械器具製造業	15,454	15,867	13,056	13,269	5,449	5,295	9,073	9,306	4,609	4,501
31 輸送用機械器具製造業	17,772	18,246	20,514	20,848	20,646	20,064	16,821	17,252	19,860	19,395
32 その他の製造業	χ	χ	456	463	379	368	394	404	316	309

資料:経済センサス

表 2-20 産業中分類別工業出荷額(7/7)

産業中分類	平成	26年	平成	27年	平成	28年	平成	29年	
<u> </u>	出荷額	デフレーター補正値	出荷額	デフレーター補正値	出荷額	デフレーター補正値	出荷額	デフレーター補正値	
合 計	137,763	141,440	152,579	155,693	152,579	155,693	165,188	164,203	
09 食料品製造業	26,245	26,946	27,160	26,395	27,160	26,395	31,012	29,340	
10 飲料・たばこ・飼料製造業	449	461	530	515	530	515	513	485	
11 繊維工業	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	
12 木材・木製品製造業(家具を除く)	1,879	1,929	1,555	1,511	1,555	1,511	2,779	2,629	
13 家具·装備品製造業	7,676	7,881	8,829	8,580	8,829	8,580	9,362	8,857	
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	381	391	395	384	395	384	384	363	
15 印刷・同関連業	3,454	3,546	4,830	4,694	4,830	4,694	5,045	4,773	
16 化学工業	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	
17 石油製品•石炭製品製造業	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	
18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	5,564	5,713	4,684	4,552	4,684	4,552	5,935	5,615	
21 窯業·土石製品製造業	1,582	1,624	1,151	1,119	1,151	1,119	1,217	1,151	
23 非鉄金属製造業	300	308	χ	χ	χ	χ	χ	χ	
24 金属製品製造業	3,830	3,932	6,402	6,222	6,402	6,222	4,450	4,210	
25 はん用機械器具製造業	20,755	21,309	24,222	23,539	24,222	23,539	20,504	19,398	
26 生産用機械器具製造業	19,533	20,054	29,766	28,927	29,766	28,927	40,255	38,084	
27 業務用機械器具製造業	1,157	1,188	1,223	1,189	1,223	1,189	2,346	2,219	
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	13,280	13,634	13,281	12,907	13,281	12,907	12,166	11,510	
29 電気機械器具製造業	1,463	1,502	1,031	1,002	1,031	1,002	762	721	
30 情報通信機械器具製造業	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	
31 輸送用機械器具製造業	19,301	19,816	18,815	18,285	18,815	18,285	11,684	11,054	
32 その他の製造業	306	314	303	294	303	294	252	238	

資料:経済センサス

工業出荷額推計

デフレータ補正した工業出荷額推計によると、平成27年基準以降は、わずかな減少傾向となることが推測される。

なお、本推計は過去の実績値を基に行うものであり、推計結果は緩やかな線で示される。近 年見られる極端な増減差により相関係数は低いことから、参考値として捉えることが望ましい。

表 2-21 工業出荷額推計

	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平 成 27 年 (基準年次)	平成32年	平成37年 (10年後)	平成42年	平成47年 (20年後)	備考
	1995	2000	2005	2010	2015	2020	2025	2030	2035	
実 績 値	334, 173	284, 028	288, 554	203, 497	155, 693					
指数近似						139, 787	116, 062	96, 363	80, 008	重相関係数R2=0.8997
線形近似						121, 942	78, 193	34, 444	△ 9,305	重相関係数R2=0.9231
対数近似						△ 263,622	△ 366,113	△ 468,604	△ 571,095	重相関係数R2=0.8184
2次多項式近似						79, 490	△ 6,711	△ 105,040	△ 215, 497	重相関係数R2=0.9479
累乗近似						171, 148	160, 270	151, 407	143, 998	重相関係数R2=0.762

資料:工業統計調査・経済センサス



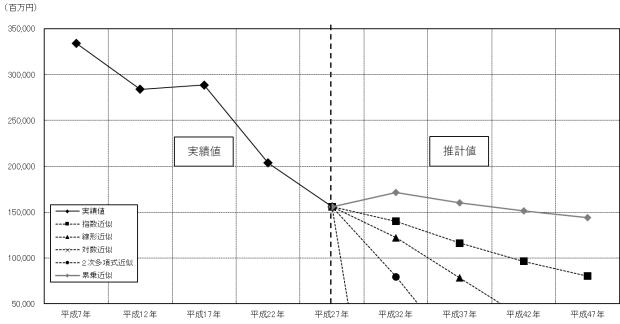


図 2-6 工業出荷額推計

C0202-3 産業中分類別商業販売額

平成3年から平成28年までの年間商品販売額推移を見ると、一律で徐々に減少傾向にあり、 特に平成14年から平成16年と平成19年から平成24年は減少幅が大きい。

平成3年と平成28年の年間商品販売額を比較すると集計単位が異なる分類が多いため、比較する事が難しいが、卸売業は、大幅に減少している。

表 2-22 年間商品販売額推移

単位:100万円

	平成3年	平成6年	平成9年	平成11年	平成14年	平成16年	平成19年	平成24年	平成26年	平成28年
商品販売額	303, 685	288, 306	254, 506	240, 697	239, 597	156, 189	186, 840	125, 027	140, 206	120, 516
デフレータ補正値	321, 360	294, 791	258, 382	242, 883	247, 774	161, 186	191, 434	129, 294	147, 121	123, 480

資料:商業統計調査・経済センサス

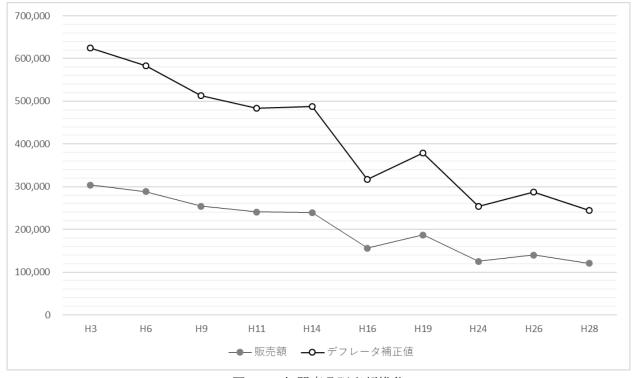


図 2-7 年間商品販売額推移

表 2-23 年間商品販売額推移

産業中分類	平瓦	以 3年	平成	戊 6年	平成	以 9年	平成11年	
<u> </u>	販売額	デフレーター補正値	販売額	デフレーター補正値	販売額	デフレーター補正値	販売額	デフレーター補正値
合 計	303,685	321,360	288,306	294,791	254,506	258,382	240,697	242,883
48~53.卸売業	215,331	227,863	201,972	206,515	170,171	172,762	155,897	157,313
小 売 業 小 計	88,353	93,495	86,335	88,277	84,335	85,619	84,800	85,570
54. 各種商品小売業	12,576	13,308	9,377	9,588	7,518	7,632	11,260	11,362
55. 繊維・衣服・身の回品小売り業	9,658	10,220	8,735	8,931	7,929	8,050	7,101	7,165
56. 飲食料品小売業	21,399	22,644	20,948	21,419	21,265	21,589	21,820	22,018
57. 自動車·自転車小売業	12,852	13,600	11,507	11,766	14,693	14,917	14,241	14,370
58. 家具・じゅう器等小売業	7,360	7,788	8,805	9,003	8,322	8,449	7,934	8,006
59. その他の小売業	23,054	24,396	26,817	27,420	24,435	24,807	*	*

資料:商業統計調査

表 2-24 年間商品販売額推移

「X」秘匿值、単位:100万円

				11] [1		L . 100 /J]	
産業中分類	平成	14年	平成	16年	平成19年		
<u></u>	販売額	デフレーター補正値	販売額	デフレーター補正値	販売額	デフレーター補正値	
合 計	239,597	247,774	156,189	161,186	186,840	191,434	
49~54.卸売業	161,628	167,144	78,908	81,432	110,940	113,668	
小 売 業 小 計	77,383	80,024	76,697	79,151	75,901	77,767	
55. 各種商品小売業	9,029	9,337	8,509	8,781	7,469	7,653	
56. 繊維・衣服・身の回品小売り業	5,918	6,120	6,040	6,233	5,865	6,009	
57. 飲食料品小売業	20,238	20,929	18,601	19,196	17,774	18,211	
58. 自動車·自転車小売業	13,145	13,594	13,035	13,452	11,485	11,767	
59. 家具・じゅう器等小売業	7,350	7,601	8,373	8,641	6,951	7,122	
60. その他の小売業	21,790	22,534	22,415	23,132	26,355	27,003	

資料:商業統計調査

表 2-25 年間商品販売額推移

産業中分類	平成	24年	平成	26年	平成28年		
医亲甲分類	販売額	デフレーター補正値	販売額	デフレーター補正値	販売額	デフレーター補正値	
合 計	125,027	129,294	140,206	147,121	120,516	123,480	
50~55.卸売業	68,057	70,380	67,867	71,214	46,411	47,552	
小 売 業 小 計	56,970	58,914	72,339	75,907	74,105	75,927	
56. 各種商品小売業	χ	χ	6,788	7,123	χ	χ	
57. 織物・衣服・身の回り品小売業	4,124	4,265	5,062	5,312	5,281	5,411	
58. 飲食料品小売業	17,677	18,280	18,984	19,920	23,042	23,609	
59. 機械器具小売業	13,405	13,862	15,968	16,756	17,193	17,616	
60. その他の小売業	χ	χ	24,363	25,565	χ	χ	
61. 無店舗小売業	144	149	1,175	1,233	1,008	1,033	

資料:商業統計調査・経済センサス

商業販売額推計

デフレータ補正した商業販売額推計によると、推計方式により数値に幅はあるものの、減少傾向にあると推測される。

なお、本推計は過去の実績値を基に行うものであり、推計結果は緩やかな線で示される。特に基準とした平成28年の販売額が変化が少なくなっていることに影響を受けていることから、相関係数は高く、参考値として捉えることが望ましい。

表 2-25 年間商品販売額推計

単位:100 万円

	平成6年	平成 11 年	平成 16 年	平成 24 年	平成28年 (基準年次)	平成33年	平成38年 (10年後)	平成 43 年	平成 48 年 (20 年後)	備考
	1994	1999	2004	2012	2016	2021	2026	2031	2036	
実 績 値	294, 791	242, 883	161, 186	129, 294	123, 480					
指数近似						87, 986	69, 420	54, 772	43, 214	重相関係数R2=0.942
線形近似						53, 464	7, 843	△ 37,778	△ 83, 399	重相関係数R2=0.9162
対数近似						93, 353	75, 435	59, 914	46, 223	重相関係数R2=0.9608
2次多項式近似						124, 449	149, 820	195, 475	261, 414	重相関係数R2=0.9795
累乗近似						106, 131	96, 785	89, 357	83, 280	重相関係数R2=0.9455

資料:商業統計調査・経済センサス



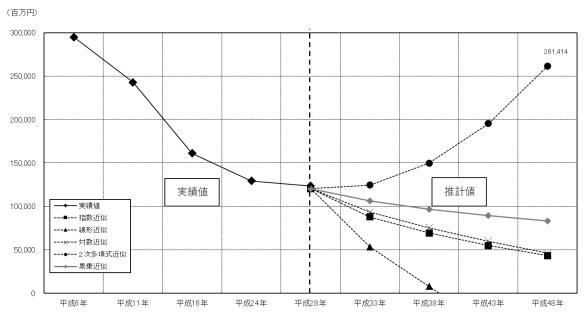


図 2-8 年間商品販売額推計

3. 土地利用

C0302-2 土地利用状況

土地利用を利用区分別にみると、行政区域全体で自然的土地利用が93.5%、都市的土地利用が6.5%を占めている。自然的土地利用の中では山林が82.8%と最も多く、次いで田が4.9%となっている。

都市的土地利用の中では住宅用地が 2.4%と最も多く、次いで道路用地が 2.0%となっている。

用途地域指定区域内では、都市的土地利用が全体の72.8%を占め、中では住宅用地が34.7% と最も多く、次いで道路用地12.2%、公共・公益用地9.8%、商業用地7.5%、工業用地4.9% となっている。自然的土地利用では、農地(田・畑)が17.8%を占めている。

また道路用地、公共・公益用地等を合わせた非可住地面積は、用途地域指定区域で 274.0ha、行政区域では 3319.2ha となっており、各区域面積に対する割合はそれぞれ 25.3%、5.0%である。

	利	用	区	分		途 定	地区	域	構り	成比		金地 地外区	域		都市計	画区域外			. 政	区	域	構成比
_	_							(ha)		(%)			ıa)	(%)		(ha)	(%				(ha)	(%)
	農	田				 	10	9.2	1	0.1		2,866.	3	16.7		278.9	0.6	5		3, 25	4.4	4.9
自然	地	畑				 	8	3.5		7.7		2,015.	1	11.7	***************************************	230.5	0.5	5	2	2, 32	9.1	3.5
的		農地/	小計			 	19	2.7	1	7.8		4,881.	4	28.4		509.4	1. ()		, 58	3.5	8.4
土		山林					7	5.4		7.0		8,825.	3	51.4	4	16, 424. 3	95.7	7	58	, 32	5.0	82.8
地利		水面				 		7.6		0.7		209.	8	1.2		314.5	0.6	5		53	1.9	0.8
用		その作	也自然	然地		 	1	9.6		1.8		545.	5	3.2		446.5	0.9)]	, 01	1.6	1.5
				小	計		29	5. 3	2	7.2	1	4, 462.	0	84.2	4	17,694.7	98.3	3	62	2, 45	2.0	93. 5
		住宅月	用地				37	6.7	3	4.7		1, 100.	6	6.4		147.9	0.3	3]	, 62	5. 2	2.4
	宅地	商業月	用地				8	1.6		7. 5		98.	8	0.6		14.9	0. ()		19	5. 3	0.3
都市		工業月	月地			 	5	3.3		4.9		239.	1	1.4		9. 1	0. ()		30	1.5	0.5
的		宅地/	小計			 	51	1.6	4	7.2		1,438.	5	8.4		171.9	0.4	1		2, 12	2.0	3. 2
土		公共	· 公	益用±	也		10	6.4		9.8		236.	0	1.4		56.6	0. 1	1		39	9.0	0.6
地利		道路月	月地				13	2. 1	1	2.2		831.	8	4.8		382.1	0.8	3		, 34	6.0	2.0
用		交通加	を設り	用地				3.6		0.3		4.	7	0.0		1.6	0. ()			9. 9	0.0
		その作	也の3	空地		 	3	5.6		3.3		205.	4	1.2		223.1	0.5	5		46	4. 1	0.7
				小	計	 	78	9. 3	7	2.8		2,716.	4	15.8		835.3	1.7	7	4	, 34	1.0	6.5
		合	計			1,	, 08	4.6	10	0.0	1	7, 178.	4	100.0	4	18, 530. 0	100.0)	66	, 79	3.0	100.0
		可信	主地				81	0.6	7	4.7	1	5, 337.	3	89.3	4	7, 325. 9	97. 5	5	63	3, 47	3.8	95.0
		非可	住地				27	4.0	2	5.3		1,841.	1	10.7		1, 204. 1	2.5	5	:	3, 31	9.2	5.0

表 3-1 土地利用別面積

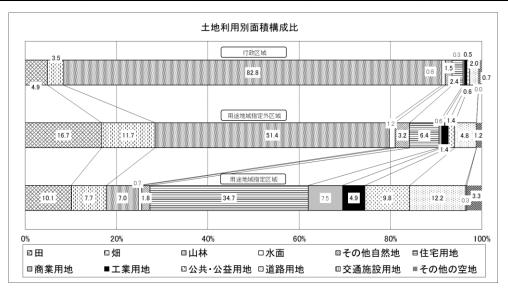


図 3-1 土地利用面積構成比

表 3-2 「参考」地区別土地利用面積(用途地域指定区域)

	自	然	的	土	地	利	用		都	市	的	土		地	利	用				(注2)
	農		地			そ			宅	地		(注1) 公	道	交	公そ	そ		合	可	非
地区別				山	水	の 他	小	住	商	I		共	路	通施	的施の	の他	小	п	住	可
	田	畑	小		_	の 自		宅	業	業	小	公	用		設他	iE の		計	122	住
			計	林	面	然	計	用地	用地	用地	計	益用	地	用 地	用の地	空地	計		地	
御園	9.3	10.2	19.5	8.7	0.4	地 0.8	29.4	33.5	5.0	_	41.9	地 4.3	10.8	0.5		1.3	58.8	88.2	70.3	地 17.9
山 寺	12.9	10.0	22.9	11.7	0.9	1.4	36.9	45.0	8.4	4.0	57.4	14.4	15.0	1.2		3.6	91.6	128.5	95.8	32.7
坂下	0.5	0.9	1.4	1.2	0.3	0.6	3.5	5.6	2.8	0.1	8.5	0.6	3.1	0.1	0.0	1.0	13.3	16.8	11.9	4.9
荒井	5.9	7.3	13.2	8.4	1.6	2.3	25.5	48.2	6.8	3.7	58.7	10.4	14.5	0.5	0.0	4.0	88.1	113.6	84.4	29.2
西町	2.1	4.6	6.7	7.5	0.5	2.3	17.0	36.6	12.9	9.4	58.9	15.6	14.1	1.2	0.0	5.9	95.7	112.7	76.1	36.6
小沢	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.3	0.4	0.0	0.0	0.4	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.5	0.8	0.7	0.1
美 篶	0.3	0.0	0.3	0.4	0.0	0.1	0.8	0.6	0.0	0.3	0.9	0.2	0.5	0.0	0.0	0.0	1.6	2.4	1.7	0.7
中央	2.3	7.0	9.3	9.1	1.2	0.2	19.8	33.7	10.5	1.6	45.8	18.4	13.2	0.0	0.0	5.0	82.4	102.2	69.2	33.0
目 影	15.1	7.0	22.1	5.9	0.3	0.3	28.6	36.6	5.4	1.8	43.8	4.9	9.7	0.0	0.0	2.7	61.1	89.7	73.2	16.5
境	26.8	4.3	31.1	0.0	0.2	0.8	32.1	29.5	7.0	0.8	37.3	3.5	10.2	0.0	0.0	2.0	53.0	85.1	70.4	14.7
狐島	12.5	4.1	16.6	0.0	0.3	0.6	17.5	25.4	5.2	0.7	31.3	3.0	7.0	0.0	0.0	2.6	43.9	61.4	50.5	10.9
上 新 田	5.4	2.6	8.0	0.1	0.1	1.0	9.2	13.1	6.3	1.0	20.4	0.9	6.1	0.0	0.0	2.0	29.4	38.6	30.6	8.0
下 新 田	5.0	1.4	6.4	0.1	0.1	0.6	7.2	5.8	4.4	4.8	15.0	7.4	4.5	0.0	0.0	1.4	28.3	35.5	22.9	12.6
上 牧	0.0	1.1	1.1	0.3	0.2	0.1	1.7	7.9	2.4	2.6	12.9	0.2	2.5	0.0	0.0	0.3	15.9	17.6	14.6	3.0
上 の 原	5.3	6.3	11.6	0.0	0.1	0.4	12.1	17.9	1.0	8.8	27.7	1.9	4.7	0.0	0.0	0.3	34.6	46.7	39.7	7.0
高遠町西高遠	1.3	6.3	7.6	3.2	0.6	2.0	13.4	21.2	3.0	1.9	26.1	9.6	6.3	0.1	0.0	0.9	43.0	56.4	37.9	18.5
高遠町東高遠	0.4	8.2	8.6	14.1	0.4	4.3	27.4	13.3	0.5	0.4	14.2	9.3	6.8	0.0	0.0	1.8	32.1	59.5	38.8	20.7
高遠町長藤	0.6	1.6	2.2	3.3	0.3	0.4	6.2	1.6	0.0	0.2	1.8	1.3	0.8	0.0	0.0	0.0	3.9	10.1	7.3	2.8
高遠町上山田	3.5	0.6	4.1	1.1	0.1	1.4	6.7	0.8	0.0	7.8	8.6	0.5	2.2	0.0	0.0	0.8	12.1	18.8	14.6	4.2
用途地域指定区域計	109.2	83.5	192.7	75.4	7.6	19.6	295.3	376.7	81.6	53.3	511.6	106.4	132.1	3.6	0.0	35.6	789.3	1,084.6	810.6	274.0

表 3-3 「参考」地区別土地利用面積(都市計画区域内、用途地域指定外区域)

					自	然	的	土	地	利	用用		都	市	的	ナ ダレコン		地	利	ルンI [*]				(注2)
					農		地		76	الا خ	711		宅	地	ну	(注1)		,		そ			可	
					/57	- T		山	水	の	小	住	商	I		公共	道	通	公 そ 的	0	小	合		非
	;	也 区	別				小	ш	/X	他の	71.	宅	業	業	小		路	施	施の	他	/1.		住	可
					田	畑		林	面	自	計-	用	用	用		公益	用		設他	Ø æ	計	計	地	住
							計			然地		地	地	地	計	用曲	地	用 地	用の地	空地			坦	Lile
伊				Ħ	3 0.2	0.1	0.3	49.2	0.1	0.3	49.9	0.3	0.0	0.0	0.3	地 0.0	1.3		0.0	0.0	1.6	51.5	49.7	地 1.8
御						-	50.2	5.5	1.4	1.6	58.7	3.2	0.5	0.3	4.0		5.7	0.0	0.0	0.0	10.1	68.8	59.8	9.0
		7107				 																		
伊		那		ř		+	6.0	0.0	3.3	10.0	19.3	0.0	0.1	0.9	1.0		1.1	0.0	0.0	0.0	2.1	21.4	7.0	14.4
山				4		6.1	35.2	1.2	2.4	5.4	44.2	1.4	0.2	0.0	1.6	1.1	4.2	0.0	0.0	0.0	6.9	51.1	38.0	13.1
坂				7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.4	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	1.2	0.0	1.2
荒				ŧ	34.4	21.9	56.3	5.0	0.4	1.8	63.5	9.5	0.7	0.2	10.4	4.3	8.9	0.0	0.0	0.3	23.9	87.4	72.0	15.4
福				Æ	66.1	30.0	96.1	72.4	3.7	9.4	181.6	26.7	9.7	15.4	51.8	1.5	21.9	0.0	0.0	17.1	92.3	273.9	232.2	41.7
荒	井	内		の 豊	9.5	0.9	10.4	26.0	0.4	0.2	37.0	2.7	0.2	0.0	2.9	0.3	2.2	0.0	0.0	1.4	6.8	43.8	40.8	3.0
西				田	18.3	94.6	112.9	71.6	5.9	12.3	202.7	24.4	3.9	2.3	30.6	8.6	29.4	0.0	0.0	2.1	70.7	273.4	216.2	57.2
小				ΰ	72.8	34.5	107.3	56.5	2.0	9.7	175.5	14.8	0.6	2.5	17.9	2.0	22.0	0.0	0.0	0.6	42.5	218.0	182.5	35.5
平				Ů	28.3	33.1	61.4	79.2	2.0	5.9	148.5	6.4	0.1	2.4	8.9	0.6	9.7	0.0	0.0	0.4	19.6	168.1	150.0	18.1
富				y.	426.4	170.8	597.2	2,269.2	13.4	57.0	2,936.8	120.5	4.0	4.8	129.3	18.7	103.0	0.0	0.0	43.7	294.7	3,231.5	3,039.2	192.3
横						+	77.2	67.3	1.1	3.3	148.9	6.7	2.3	1.1	10.1	7.2	9.6	0.0	0.0	1.8	28.7	177.6	156.5	21.1
ま	す	み		ъ ъ Е		+	86.1	63.2	0.3	1.4	151.0	13.9	1.6	3.3	18.8	10.0	11.3	0.0	0.0	0.5	40.6	191.6	168.6	23.0
中		o		, i		+	6.3	0.4	0.0	0.5	7.2	1.5	0.6	1.0	3.1	0.1	1.1	0.0	0.0	0.3	4.6	11.8	10.1	1.7
美				·····································		+	584.6	280.0	17.9	63.6	946.1	150.6	6.4	19.0	176.0	27.4	78.6	0.0	0.0	13.4	295.4	1,241.5	1,054.0	187.5
一				# 5	-	+	11.4	280.0	3.7	3.6	19.6	3.3	0.1	0.0	3.4	-	1.6	0.0	0.0	0.0	295.4 5.0	24.6	1,054.0	8.9
+						-																		
日				另		 	0.3	0.0	0.0	0.0	0.3	0.6	0.0	0.0	0.6		0.1	0.0	0.0	0.0	0.7	1.0	0.9	0.1
		境			0.0	+	0.0	0.0	1.7	6.4	8.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.1	0.0	8.1
狐				Æ	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	4.1	6.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	6.6	0.1	6.5
手	J	Ę	野		72.4	49.6	122.0	200.2	2.2	11.3	335.7	25.9	1.1	3.4	30.4	4.4	14.0	0.0	0.0	0.3	49.1	384.8	352.8	32.0
手	J	Ę	中	Þ	91.8	41.3	133.1	97.9	1.0	5.6	237.6	22.4	1.0	2.1	25.5	1.9	15.0	0.0	0.0	0.6	43.0	280.6	257.2	23.4
手		ŧ	沢	[ā	78.0	59.7	137.7	141.1	1.9	2.7	283.4	29.6	0.5	2.3	32.4	5.3	17.9	0.0	0.0	2.0	57.6	341.0	313.2	27.8
上		新		В	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	15.8	16.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.1	0.0	0.0	0.0	1.3	18.1	0.1	18.0
東		春		ù	613.0	196.4	809.4	340.6	28.0	89.6	1,267.6	143.8	6.8	32.7	183.3	25.1	92.1	0.1	0.0	12.0	312.6	1,580.2	1,344.3	235.9
下		新		В	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	13.0	14.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	14.7	0.1	14.6
上				4	65.1	15.0	80.1	26.0	1.4	6.6	114.1	22.3	6.1	3.1	31.5	2.7	13.6	0.0	0.0	0.8	48.6	162.7	137.4	25.3
若				É	0.1	0.6	0.7	2.0	0.0	0.1	2.8	6.0	0.0	0.0	6.0	0.1	1.6	0.0	0.0	0.1	7.8	10.6	8.8	1.8
上		の		J.	į 4.9	3.8	8.7	0.0	0.0	0.0	8.7	4.3	0.1	1.1	5.5	0.0	1.6	0.0	0.0	0.7	7.8	16.5	14.9	1.6
西		箕			78.6	5 557.2	635.8	492.3	7.3	17.2	1,152.6	166.8	12.4	62.9	242.1	34.1	108.9	0.0	0.0	79.5	464.6	1,617.2	1,449.6	167.6
野				Æ	48.3	9.2	57.5	39.1	3.0	4.5	104.1	10.5	0.5	10.0	21.0	3.2	11.6	0.0	0.0	2.0	37.8	141.9	119.6	22.3
前				J		7.6		16.0	0.0	0.6	29.4	11.4		0.7	13.8	0.2			0.0	3.2	21.6	51.0	45.8	
美				J.		+	0.0	0.9	0.3	0.3	1.5	12.8	0.2	0.3			4.2	0.0	0.0	0.0	20.0	21.5	14.3	7.2
西西	*********	春		i.		-	605.1	695.3	33.0	73.3		164.0	30.7	46.1	240.8		130.6			16.4	421.5	1,828.2	1,553.1	275.1
仙		-11-) j		 	3.1	0.1	0.0	0.0	3.2	1.7	0.1	0.0			0.8		0.0	0.1	2.7	5.9	5.1	0.8
小	四四	郎		久 传		 	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	0.1	0.0			1.1	0.0	0.0	0.0	9.1	9.2	0.6	
-						-																		
高	遠		西	高速		 	12.7	414.8	3.6	10.4	441.5	3.5	0.7	0.3			3.9	0.0	0.0	1.0	11.2	452.7	433.1	19.6
高一	遠		東	高速		+	15.7	522.7	15.0	11.0	564.4	5.1	1.0	0.7	6.8		11.3	0.0	0.0	0.4	31.2	595.6	545.5	50.1
高	遠	町		長 前		-	108.3	1,826.3	5.6	54.8		31.2	0.7	2.0			39.2	0.0	0.0	2.5	82.8	2,077.8	1,971.0	106.8
高	遠	田丁		山 国		+	0.0	0.4	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0			0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	0.4	
高	遠	町		荊□	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	1.3	1.2	0.1
高	遠	町		芝叫	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	1.5	1.4	0.1
高	遠	町		藤湾	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	1.2	0.0
高	遠	BJ	上	Д В	89.6	28.8	118.4	167.8	6.3	16.1	308.6	15.5	0.6	14.2	30.3	2.1	18.0	0.0	0.0	0.4	50.8	359.4	316.8	42.6
高	遠	ĦŢ	下	Д В	33.6	10.0	43.6	173.2	1.2	4.1	222.1	10.0	0.4	1.1	11.5	2.4	6.7	0.0	0.0	0.6	21.2	243.3	228.9	14.4
高	遠	町		小 原	28.2	7.8	36.0	214.5	2.0	4.5	257.0	15.8	2.0	2.8	20.6	5.8	10.4	0.0	0.0	0.4	37.2	294.2	271.6	22.6
高	遠	町		勝『	30.2	11.2	41.4	402.2	30.0	6.9	480.5	10.9	1.2	0.1	12.2	4.6	12.3	0.0	0.0	0.8	29.9	510.4	455.6	54.8
長	4	\$	非	*	÷ 0.0	0.0	0.0	0.1	2.4	0.2	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	2.7
長	4	ş	溝	F	0.0	0.0	0.0	0.4	0.4	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.4	0.4
				区域計			4,881.4		209.8	_	14,462.0	1,100.6	98.8	239.1			831.8	4.7	0.0	205.4			15,337.3	
				域言		2,098.6			217.4		14,757.3	1,477.3		292.4	-		963.9			241.0			16,147.9	
HI)	da b			" 以 百	2,910.3	2,090.0	3,014.1	0,500.7	211.4	500.1	14,101.3	1,411.3	100.4	292.4	1,500.1	342.4	505.9	0.3	0.0	241.0	3,303.7	10,200.0	10,147.9	2,110.1

表 3-4 「参考」地区別土地利用面積(都市計画区域外)

Г						自	然	的	土	地	利	用		都	市	的	±	:	地	利	用				(注2)
					ı	農		地			そ			宅	地		(注1)	道	交	公そ	そ		_	可	非
		d. P	~		ı				山	水	の他	小	住	商	I		公共		通	的	0	小	合	£3-	
	,	10 E	≤ 另	IJ			Len	小			0		宅	業	業	小	公公	路	施設	施の設他	他の			住	可
						田	畑	計	林	面	自然	計	用	用	用	計	益	用	用	用	空	計	計	地	住
											地		地	地	地		用地	地	地	地の	地				地
伊					那	0.0	0.0	0.0	2,782.9	9.6	4.8	2,797.3	0.0	0.6	0.0	0.6	2.3	5.0	0.0	0.0	0.0	7.9	2,805.2	2,783.4	21.8
荒	井	F	勺	の	萓	0.0	0.0	0.0	4.9	1.3	1.3	7.5	0.0	5.3	0.0	5.3	0.3	0.6	0.0	0.0	0.0	6.2	13.7	8.2	5.5
西					ĦŢ	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3	0.1	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.3	0.4
富					県	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.6	0.0
手	J	Ę	y	F	П	0.7	1.9	2.6	1,425.8	1.0	0.0	1,429.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	14.3	0.0	0.0	0.0	14.9	1,444.3	1,428.4	15.9
手	J	Ę	Ù	7	岡	0.1	0.0	0.1	21.1	0.0	0.0	21.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	21.4	21.1	0.3
西		3	Æ.		輪	0.0	0.0	0.0	719.8	0.3	0.0	720.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.4	0.0	0.0	0.0	8.4	728.5	719.8	8.7
西		1	#		近	0.0	0.1	0.1	1,922.2	3.6	0.7	1,926.6	0.0	0.1	0.0	0.1	0.3	10.0	0.0	0.0	15.1	25.5	1,952.1	1,937.5	14.6
高	遠	町	西	高	遠	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.6	0.0
高	遠	町	東	高	遠	0.0	0.0	0.0	16.8	0.4	0.2	17.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.4	16.8	0.6
高	遠	E	ij.	長	藤	1.0	0.8	1.8	17.7	0.1	0.0	19.6	1.2	0.0	0.1	1.3	0.1	0.5	0.0	0.0	0.0	1.9	21.5	20.8	0.7
高	遠	Е	ij	山	室	36.2	17.0	53.2	1,077.6	4.8	9.6	1,145.2	15.1	0.2	0.0	15.3	2.3	18.9	0.0	0.0	0.1	36.6	1,181.8	1,146.1	35.7
高	遠	Е	ij	荊	П	1.4	3.8	5.2	1,442.2	4.8	10.2	1,462.4	7.1	0.3	0.0	7.4	0.7	12.5	0.0	0.0	0.1	20.7	1,483.1	1,454.9	28.2
高	遠	E	ij	芝	平	0.8	69.8	70.6	1,991.3	7.0	1.5	2,070.4	7.4	0.4	0.0	7.8	0.5	27.4	0.0	0.0	3.2	38.9	2,109.3	2,073.0	36.3
高	遠	E	ij	藤	澤	54.2	61.0	115.2	4,015.0	11.8	32.3	4,174.3	39.9	0.8	0.0	40.7	13.1	59.3	0.0	0.0	162.9	276.0	4,450.3	4,334.0	116.3
高	遠	E	ij.	勝	間	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0	0.0
長	1	\$	ŧ	ŧ	持	85.1	23.3	108.4	1,238.0	31.2	7.1	1,384.7	28.2	2.1	2.4	32.7	8.7	31.1	0.0	0.0	26.9	99.4	1,484.1	1,406.1	78.0
長	1	\$ 	11		П	23.6	13.3	36.9	1,155.7	83.6	3.5	1,279.7	16.6	1.0	0.0	17.6	8.0	29.8	0.0	0.0	5.2	60.6	1,340.3	1,215.4	124.9
長	谷	ļ.	Ķ.	河	内	31.5	10.6	42.1	10,792.2	76.6	114.5	11,025.4	8.0	2.4	2.0	12.4	11.6	68.4	0.7	0.0	7.2	100.3	11,125.7	10,852.8	272.9
長	1	\$	q	þ	尾	17.5	8.2	25.7	759.4	6.5	13.9	805.5	4.6	0.5	2.9	8.0	2.3	13.2	0.0	0.0	0.9	24.4	829.9	794.0	35.9
長	谷	Ē	Ħ	野	瀬	24.5	13.6	38.1	1,401.3	11.3	16.7	1,467.4	9.7	0.7	1.7	12.1	3.9	24.7	0.9	0.0	0.1	41.7	1,509.1	1,451.8	57.3
長	1	ŝ	ħ	5	島	2.3	6.4	8.7	1,838.0	11.5	13.4	1,871.6	7.5	0.1	0.0	7.6	1.0	23.5	0.0	0.0	0.3	32.4	1,904.0	1,854.7	49.3
長		- 4	学		浦	0.0	0.7	0.7	13,799.9	48.8	216.7	14,066.1	2.6	0.4	0.0	3.0	0.9	34.3	0.0	0.0	1.1	39.3	14,105.4	13,804.6	300.8
都	市計	画	区	域 外	計	278.9	230.5	509.4	46,424.3	314.5	446.5	47,694.7	147.9	14.9	9.1	171.9	56.6	382.1	1.6	0.0	223.1	835.3	48,530.0	47,325.9	1,204.1
合					計	3,254.4	2,329.1	5,583.5	55,325.0	531.9	1,011.6	62,452.0	1,625.2	195.3	301.5	2,122.0	399.0	1,346.0	9.9	0.0	464.1	4,341.0	66,793.0	63,473.8	3,319.2

注1.「公共・公益用地」は土地利用現況図の「公共施設用地」と「公共空地」の合計。

注2. 非可住地は、以下のとおりとする。

「水面」、「その他の自然地」、「商業用地」の内で敷地面積 1ha 以上の大規模施設用地、「公共・公益用地」、「道路用地」、「交通施設用地」、「その他の公的施設用地」とこれらのほか、土地利用に関係なく全ての工業専用地域。

C0304-2 宅地開発状況 (個別調書)

現在までに完了もしくは事業中となっている市街地整備は、土地区画整理事業の1件と市街地再開発事業の1件があり、すべての1.77haが面整備済みとなっている。

また、平成 24 年から 29 年にかけて行われた 3,000 ㎡以上の開発許可による開発行為は 17 件、124,964.87 ㎡である。このうち 12 件、88,869.53 ㎡が用途地域指定外区域での開発行為で、その内訳は、その他が 7 件、49,372.04 ㎡、商業系が 3 件、21,155.20 ㎡、工業系が 2 件 18,342.29 ㎡となっている。また用途地域指定区域内の開発は、5 件あり、その内 3 件が住宅系の開発行為である。

表 3-5 宅地開発事業一覧

図面対照		-t- MK). //.	ま ※ プ ほ	(注1)	主な
番号	事 業 方 法	事業主体	事業面積	事 業 期 間	用途
			m²		
1	通り 士 地 区 画 整 理 事 業	伊那市	12,099.0	S25~S34	
2	伊 那 市 駅 前 第 2 一 A 市 街 地 再 開 発 事 業	組合	5,602.0	H11∼H15	商業地

資料:都市整備課

C0304-3 宅地開発状況 (開発許可状況)

表 3-6 宅地開発状況 (開発許可:用途地域指定区域)

年	次		用	途	当	Įī	域	指	,	定		区		域	
+	1),	住	宅	商	業		Γ 業	農林	漁 業	そ	\mathcal{O}	他		合 言	+
平成	24年	(㎡ 件)	()	()	()	()	()
平成	25年	(㎡ 件)	19 (9,158.45 2	()	()	()	(19,158.45 2)
平成	26年	13,298 (2	3.68 ㎡ 件)	()	()	()	()	(13,298.68 2)
平成	27年	(㎡ 件)	()	()	()	()	()
平成	28年	(㎡ 件)	()	()	()	()	()
平成	29年	3,638 (1	.21 ㎡ 件)	()	()	()	()	(3,638.21 1)
合	計	16,936 (3	5.89 ㎡ 件)	1	9,158.45 2)	()	()	()	(36,095.34 5)

資料: 開発行為許可申請書(面積 3,000 m以上が対象)

表 3-7 宅地開発状況 (開発許可:用途地域指定外区域)

年	次		用	途	地		域		指	定		外	区		域	
4	1/\	住	宅	商	業	I		181	農	林 漁 業	Т	その	他	2	<u>></u>	計
亚战	24年										-	7,078.6	36		7,078.66	
1 /-/^		()	())) [(1			1)
亚品	25年			6,638.	53						-				6,638.53	
十八	(234	()	(1)	()	() [)	(1)
₩ 🕁	26年						12,956.53				-	22,206.	67		35,163.20)
十八	(204	()	()	(1)	() (3)	(4)
₩ 🕁	27年			4,531.	28							10,656.	04		15,187.32	2
十八	(2/4	()	(1)	()	() (1)	(2)
ਹਾਂ ਜੋ:	28年						5,385.76					4,430.4	48		9,816.24	
十双	(204	()	()	(1)	() (1)	(2)
₩ 🖶	29年			9,985.	39							5,000.	19		14,985.58	}
—— DX	(29年	()	(1)	()	() [(1)	(2)
合	計			21,155	.20		18,342.29					49,372.	04		88,869.53	}
. 🗖 .	Πī	()	(3)	(2)	() (7)	(12)

資料:開発行為許可申請書

C0304-4 宅地開発状況(面整備実績)

表 3-8 宅地開発状況(面整備実績)

完了年次	市街地事業	開発等	公 的 宅 地	開発	開 発 許	可 等	合	#H	累	##
平成2年以 前	1.20	ha		ha		ha	1.20	ha		
平成2年 ~平成7年		ha		ha		ha		ha	1.20	ha
平成8年~ 平成12年		ha		ha		ha		ha	1.20	ha
平成13年 ~平成17 年	0.56	ha		ha	6.04	ha	6.60	ha	7.80	ha
平成18年~平成22年		ha	10.73	ha	52.65	ha	63.38	ha	71.18	ha
平成23年 ~平成29 年		ha	6.02	ha	12.50	ha	18.52	ha	89.70	ha

資料:開発行為許可申請書

C0305 農地転用状況

平成 24 年から平成 29 年にかけての農地転用状況は、用途地域指定区域が 655,986.28 ㎡、 用途地域指定外区域が 36,857.02 ㎡であり合計 692,843.30 ㎡であった。

転用用地を見ると、件数では大半が住宅用地とその他である。

都市計画区域における転用面積の推移は、平成 26 年をピークに増加したが、その後は減少 傾向を示している。

表 3-9 農地転用の推移

	転用用地	住	宅用地	I	業用地	公	共用地	د	その他	É	· 計	前年度の	(注)
区域区分		件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	農地面積	転用率
	平成24年	件 32	m² 10,988.17	件 2	m² 281.00	件	m²	件 21	m² 12,023.66	件 55	m² 23,292.83	m² 2,164,400.00	% 1.08
	平成25年	50	17,753.14	3	732.00			23	11,455.00	76	29,940.14	2,141,107.17	1.40
用途地域	平成26年	21	14,054.00	3	1,097.00	1	1,623.00	9	2,695.50	34	19,469.50	2,111,167.03	0.92
指定区域	平成27年	39	20,878.00	3	690.00			8	1,675.25	50	23,243.25	2,091,697.53	1.11
	平成28年	44	19,576.00					12	3,592.33	56	23,168.33	2,068,454.28	1.12
	平成29年	36	15,261.34			1	1,278.00	19	8,795.00	56	25,334.34	2,045,285.95	1.24
	合計	222	98,510.65	11	2,800.00	2	2,901.00	92	40,236.74	327	144,448.39		6.67
	平成24年	105	45,407.79	3	636.00			97	50,537.24	205	96,581.03	49,679,800.00	0.19
	平成25年	147	56,881.49	20	12,034.00			51	22,364.01	218	91,279.50	49,583,218.97	0.18
用途地域	平成26年	122	50,287.22	45	35,350.24	1	83.00	66	17,344.49	234	103,064.95	49,491,939.47	0.21
指定外区域	平成27年	82	28,014.83	3	1,719.00			128	62,911.69	213	92,645.52	49,388,874.52	0.19
	平成28年	98	34,928.65	3	148.00	1	4,391.00	126	57,238.05	228	96,705.70	49,296,229.00	0.20
	平成29年	86	32,227.00	4	2,836.00			80	33,055.21	170	68,118.21	49,199,523.30	0.14
	合計	640	247,746.98	78	52,723.24	2	4,474.00	548	243,450.69	1268	548,394.91		1.10
	平成24年	137	56,395.96	5	917.00			118	62,560.90	260	119,873.86	51,844,200.00	0.23
	平成25年	197	74,634.63	23	12,766.00			74	33,819.01	294	121,219.64	51,724,326.14	0.23
	平成26年	143	64,341.22	48	36,447.24	2	1,706.00	75	20,039.99	268	122,534.45	51,603,106.50	0.24
合 計	平成27年	121	48,892.83	6	2,409.00			136	64,586.94	263	115,888.77	51,480,572.05	0.23
	平成28年	142	54,504.65	3	148.00	1	4,391.00	138	60,830.38	284	119,874.03	51,364,683.28	0.23
	平成29年	122	47,488.34	4	2,836.00	1	1,278.00	99	41,850.21	226	93,452.55	51,244,809.25	0.18
	合計	862	346,257.63	89	55,523.24	4	7,375.00	640	283,687.43	1595	692,843.30		1.34

資料:農地転用•許可申請書

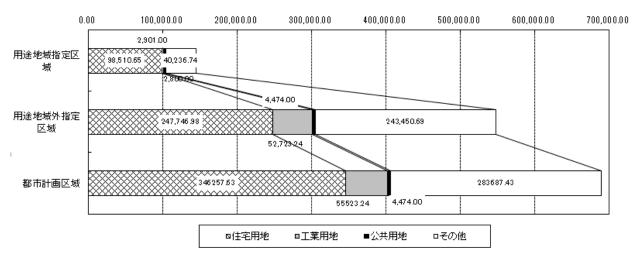


図 3-2 農地転用状況

C0307 新築状況

平成 24 年から平成 29 年の 6 年間における用途地域指定区域内の新築状況は、件数が 595 件、敷地面積が 280,089.13 ㎡、建築面積が 70,615.75 ㎡、延床面積が 103,750.64 ㎡であった。行政区域の新築件数合計は 1,708 件となった。

用途別に見ると、行政区域全体で住宅が 84.2%と最も多く、次にその他が 7.5%、商業が 5.6%、工業が 2.8%となっている。

地区別にみると、用途地域指定区域内では境が100件で最も多く、用途地域指定区域外では西箕輪が222件で最も多い。

			新築件数	汝		敷地面積	平均敷地	建築面積	平均建ペい	延床面積	平均容積
地区名	住宅	商業	工業	その他	合計	合計	面積	合計	率	合計	率
	件	件	件	件	件	(m²)	(m²)	(m²)	(%)	(m²)	(%)
用途地域 指定区域	509	51	12	23	595	280, 089. 13	470.74	70, 616. 75	25. 2	103, 750. 64	37. 0
用途地域外 指定区域	929	44	35	105	1, 113	752, 140. 87	675. 78	165, 920. 36	22. 1	221, 403. 13	29. 4
行政区域	1, 438	95	47	128	1, 708	1, 032, 230. 00	604. 35	236, 537. 11	22. 9	325, 153. 77	31. 5

表 3-10 用途地域内外別新築建物状況

資料:建築確認申請書(平成24年~平成29年)

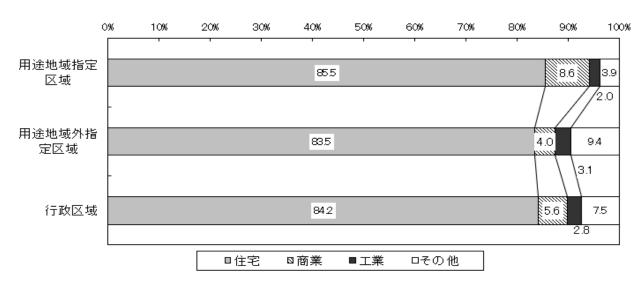


図 3-3 用途別新築建物件数構成比

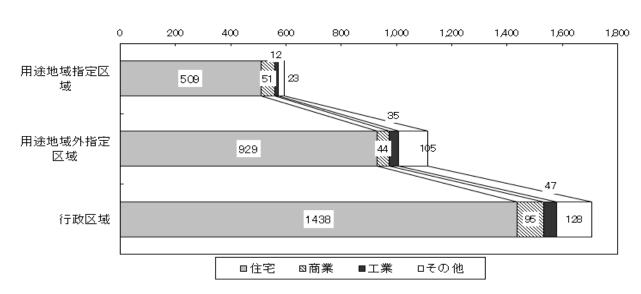


図 3-4 区域別新築状況

表 3-11 地区別新築状況 (用途地域指定区域)

						新築件数	数		敷地面積	平均敷地	建築面積	平均建ぺい	延床面積	平均容積
	地區	区名		住宅	商業	工業	その他	合計	合計	面積	合計	率	合計	率
				件	件	件	件	件	(m²)	(m²)	(m²)	(%)	(m²)	(%)
4	御		」	26	2		4	32	18, 425. 39	575. 79	5, 616. 32	30. 5	7, 970. 90	43. 3
6	Щ		寺	56	4	1	3	64	24, 575. 90	384. 00	6, 521. 06	26. 5	9, 718. 60	39. 5
7	坂		下	10	2	1		13	3, 761. 77	289. 37	1, 231. 68	32.7	2, 102. 93	55. 9
8	荒		井	60	3	1	1	65	21, 145. 25	325. 31	5, 938. 92	28. 1	9, 114. 63	43. 1
12	西		町	20	7	6	1	34	17, 381. 76	511. 23	3, 781. 51	21.8	4, 951. 24	28. 5
21	中		央	32	6	1	3	42	54, 546. 16	1, 298. 72	5, 070. 07	9. 3	7, 072. 87	13.0
22	日		影	81	2		3	86	33, 555. 65	390. 18	10, 834. 36	32. 3	15, 435. 95	46.0
23		境		88	8	1	3	100	36, 948. 43	369. 48	12, 781. 69	34.6	17, 392. 29	47. 1
24	狐		島	46			2	48	20, 438. 44	425. 80	5, 854. 09	28.6	10, 254. 40	50. 2
29	上	新	田	23	6	1		30	14, 469. 95	482. 33	3, 206. 09	22. 2	4, 436. 02	30. 7
31	下	新	田	12	8		2	22	14, 676. 41	667. 11	4,670.40	31.8	7, 922. 19	54.0
32	上		牧	7	1			8	2, 908. 58	363. 57	592.45	20. 4	846.82	29. 1
34	上	の	原	28	1			29	9, 326. 33	321.60	2, 284. 70	24.5	3, 561. 22	38. 2
50	高遠	遠町西高	遠	17	1			18	6, 044. 83	335. 82	1, 680. 90	27.8	2, 327. 22	38. 5
51	高遠	遠町東 唐	遠	3			1	4	1, 884. 28	471.07	552.51	29. 3	643.36	34. 1
用途均	也域群	冒定区域	計	509	51	12	23	595	280, 089. 13	470.74	70, 616. 75	25. 21	103, 750. 64	37. 04

表 3-12 地区別新築状況(用途地域指定外区域) 1/2

	地区名				新築件数	数		敷地面積	平均敷地	建築面積	平均建ぺい	延床面積	平均容積
			住宅	商業	工業	その他	合計	合計	面積	合計	率	合計	率
			件	件	件	件	件	(m²)	(m²)	(m²)	(%)	(m²)	(%)
4	御	Ē	1			1	1	1, 456. 51	1, 456. 51	190.05	13. 0	175. 55	12. 1
6	Щ	4	1	1			2	789. 68	394. 84	177.36	22.5	233. 51	29. 6
8	荒	ŧ	38	1		2	41	21, 760. 35	530.74	6, 095. 10	28.0	8, 380. 94	38.5
10	福	島	18	9	2	1	30	47, 138. 39	1, 571. 28	14, 553. 71	30.9	16, 373. 32	34. 7
12	西	田	46	4		5	55	43, 927. 64	798.68	8, 555. 52	19.5	10, 373. 68	23.6
13	小	沪	6			1	7	3, 449. 39	492.77	818.69	23.7	971.04	28. 2
14	平	沪	1				1	457.12	457.12	96.06	21.0	90. 28	19. 7
15	富	県	↓ 58	3	4	14	79	55, 226. 40	699. 07	11, 868. 06	21.5	18, 283. 46	33. 1
17	横	Ц	1	1	2	1	5	16, 504. 90	3, 300. 98	2, 440. 44	14.8	2, 403. 36	14. 6
18	まっ	すみヶ丘	6			2	8	5, 567. 84	695. 98	2, 449. 95	44.0	2, 623. 92	47.1
19	中	の原	1		1		2	6, 636. 16	3, 318. 08	863.87	13.0	772.00	11.6
20	美	無	149	2	3	9	163	71, 460. 69	438. 41	18, 410. 00	25.8	26, 952. 47	37.7
21	中	步	ŧ 3				3	1,037.24	345.75	267.91	25.8	365. 20	35. 2
25	手	良野口	10		1	5	16	33, 986. 41	2, 124. 15	6, 587. 81	19.4	7, 064. 92	20.8
26	手	良中均	ž 7		1	2	10	6, 560. 99	656.10	1, 327. 03	20.2	1, 547. 54	23.6
27	手	良 沢 🏻] 17			5	22	16, 740. 55	760.93	3, 861. 03	23.1	6, 929. 24	41.4
30	東	春 近	126	2	5	18	151	106, 528. 83	705. 49	23, 680. 86	22.2	33, 255. 64	31.2
32	上	电	28	4	1	3	36	20, 139. 04	559. 42	4, 951. 54	24. 6	6, 033. 19	30.0
34	上	の原	į 15			1	16	4, 573. 39	285. 84	1, 167. 32	25. 5	1, 729. 08	37.8
35	西	箕 輔	199	3	8	12	222	155, 966. 51	702. 55	35, 154. 25	22. 5	46, 322. 80	29. 7
37	野	Ē	3			1	4	5, 810. 05	1, 452. 51	448. 42	7.7	646. 66	11. 1
38	前	原	į 25			1	26	27, 353. 87	1, 052. 07	2, 103. 12	7. 7	3, 336. 29	12. 2
39	美	原	10				10	3, 860. 36	386. 04	722. 46	18.7	1, 173. 44	30.4
40	西	春 近	116	11	3	13	143	69, 254. 33	484. 30	13, 587. 49	19.6	18, 001. 00	26. 0
41	仙	美	1	1			2	692.01	346.01	169. 79	24. 5	196. 36	28. 4
42	小[四郎久保	Ļ			1	1	396.77	396. 77	112. 20	28. 3	100.61	25. 4

表 3-13 地区別新築状況(用途地域指定外区域) 2/2

				新築件数	汝		敷地面積	平均敷地	建築面積	平均建ぺい	延床面積	平均容積
	地区名	住宅	商業	工業	その他	合計	合計	面積	合計	率	合計	率
		件	件	件	件	件	(m²)	(m²)	(m²)	(%)	(m²)	(%)
50	高遠町西高遠	1				1	210. 14	210.14	52.99	25. 2	104. 33	49.6
51	高遠町東高遠	3	1		2	6	2, 931. 04	488.51	366.89	12.5	406. 76	13.9
52	高遠町長藤	4		3	3	10	4, 084. 12	408.41	706. 58	17. 3	835. 51	20.5
61	高遠町上山田	6		1		7	2, 756. 24	393. 75	785. 50	28. 5	1, 021. 45	37. 1
62	高遠町下山田	7			1	8	3, 212. 33	401.54	716. 12	22. 3	972. 77	30.3
63	高遠町小原	21	1			22	10, 135. 23	460.69	2, 033. 60	20.1	3, 007. 12	29. 7
64	高遠町勝間	2			1	3	1, 536. 35	512. 12	598.64	39.0	719. 69	46.8
用途	地域指定外区域 計	929	44	35	105	1113	752, 140. 87	675. 78	165, 920. 36	22.06	221, 403. 13	29. 44
合	計	1, 438	95	47	128	1,708	1,032,230.00	604.35	236, 537. 11	22. 92	325, 153. 77	31.50

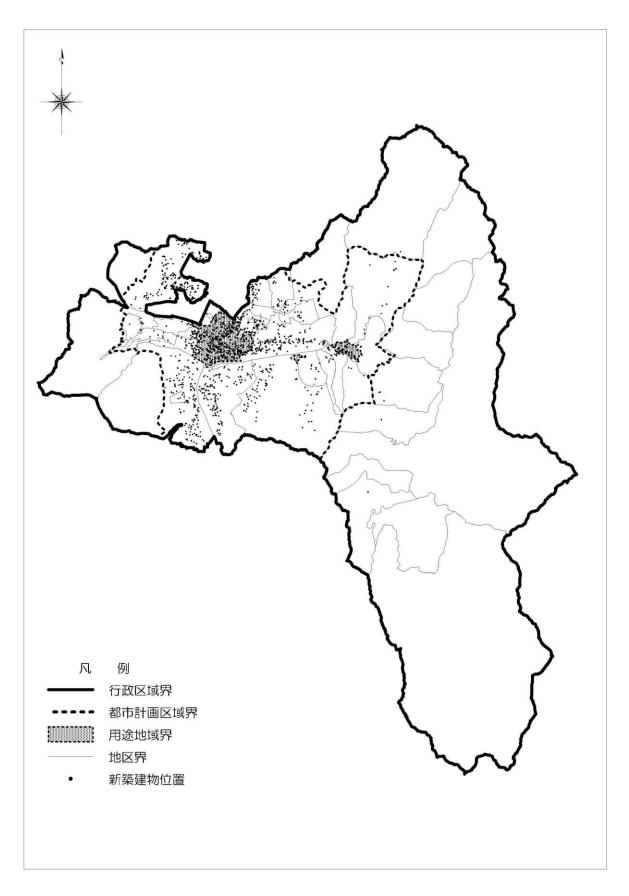


図 3-5 新築建物分布図

C0308-① 都市計画に関する条例・要綱

都市計画に関する条例・要綱は以下のとおりである。 近年では、特定用途制限地域における建築物の制限に関する条例が制定されている。

表 3-14 都市計画に関する条例・要綱等

		公布・決	定年月日		
決定主体	条例・要綱等の名称	当初	最終変更	対象範囲	概要・趣旨等
伊那市	伊那市開発行為の調整に関する条 例	H18. 3. 31			開発行為の実施の基準、手続きその他地域の適正な開 発に関し、必要な事項を定める。
n,	伊那市開発行為の調整に関する条 例施行規則	H18. 3. 31			伊那市開発行為の調整に関する条例の施行に関し、必要な事項を定める。
n.	伊那市特定用途制限地域における 建築物の制限に関する条例	H29. 9. 29			建築基準法第49条の2の規定に基づき、都市計画法 第8条第1項第2号の2に掲げる特定用途制限地域内 における建築物の用途の制限に関し、必要な事項を定 める。
II	伊那市特定用途制限地域における 建築物の制限に関する条例施行規 則	H29. 9. 29			伊那市特定用途制限地域における建築物の制限に関す る条例の施行に関し、必要な事項を定める
II.	伊那市建築協定条例	H18. 3. 31			建築協定の実施に関し、必要な事項を定める。
II	伊那市建築協定条例施行規則	H18. 3. 31			伊那市建築協定条例の施行に関し、必要な事項を定め る。
n,	伊那市都市計画審議会条例	H18. 3. 31			伊那市都市計画審議会の設置や組織、議事に関し、必 要な事項を定める。
II	伊那市都市計画審議会運営規則	H18. 3. 31			伊那市都市計画審議会の運営及び事務処理に関し、必 要な事項を定める。
II	伊那市地区計画等の案の作成手続 きに関する条例	H18. 3. 31			地区計画等の原案の掲示方法及び意見の提出方法に関 し、必要な事項を定める。
"	伊那市都市計画公聴会規則	H24. 10. 1			市が開催する都市計画公聴会の運営等に関して、必要 な事項を定める。
n	伊那市市街地再開発事業等補助金交付要綱	H18. 3. 31		商業地域、商業地域と一体 に整備する地区、その他市 長が必要と認める地区	第1種市街地再生事業又は優良建築物等整備事業を行 うものに対して予算の範囲内で補助金を交付すること に関し、必要な事項を定める。
II	伊那市屋外広告物に関する規則	H18. 3. 31			長野県屋外広告物条例及び知事の権限に属する事務の 処理の特例に関する条例規定に基づき、条例の施行に 関し、必要な事項を定める。
JJ	伊那市屋外広告物違反処理要綱	H18. 3. 31			屋外広告物法及び長野県屋外広告物条例の規定に基づ き、違反広告物等に対する除却その他必要な措置に係 る手続に関し、必要な事項を定める。
II	伊那市景観条例	H25.10.1			景観計画の策定、行為の規制その他良好な景観の形成 に関する施策の基本となる事項を定める。
"	伊那市景観条例施行規則	H25. 10. 1	H30. 3. 1		伊那市景観条例の施行に関し、必要な事項を定める。
n,	伊那市景観形成連絡会設置要綱	H26. 11. 25			伊那市景観計画に基づき、地域の特性を生かし、調和 のとれた景観形成を推進するために設置する伊那市景 観形成連絡会に関し、必要な事項を定める。
II	伊那市地域景観整備事業補助金交付要網	H21. 1. 29			伊那市景観条例の規定に基づき、良好な景観の形成に 寄与する事業に対し、予算の範囲内で補助金を交付す ることについて必要な事項を定める。
II.	伊那市都市公園条例	H18. 3. 31			都市公園の設置及び管理に関し、必要な事項を定め る。
II.	伊那市都市公園条例施行規則	H18. 3. 31			伊那市都市公園条例の施行に関し、必要な事項を定める。
JJ	高遠城址公園使用料徴収条例	H18. 3. 31			高遠城址公園の使用料に関し、必要な事項を定める。
長野県	都市計画法に基づく開発許可等の 基準に関する条例	H16. 3. 29	H19. 10. 22		都市計画法及び都市計画法施行令の規定により、開発 行為の基準に関し、必要な事項を定める。
n	都市計画法に基づく開発許可等の 基準に関する条例施行規則	H6. 6. 28			都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例の 施行に関し、必要な事項を定める。
n,	都市計画法に基づく開発許可等の 規制に関する規則	S46. 1. 28	H29. 3. 31		都市計画法、都市計画法施行令及び都市計画法施行規 則に定めのあるもののほか、開発行為等の基準に関 し、必要な事項を定める。
II	市街地再開発事業補助金交付要綱	S47. 1. 13	H25. 3. 31		市町村等が行う市街地再開発事業等に要する経費に対 する補助金に関し、必要な事項を定める。
IJ	屋外広告物条例	H5. 10. 18	H29. 3. 23		屋外広告物法の規定に基づき、屋外広告物の表示及び 屋外広告物を掲出する物件の設置並びにこれらの維 持、屋外広告業の規制に関し、必要な事項を定める。
n	屋外広告物条例施行規則	Н6. 5. 26	Н30. 2. 19		屋外広告物条例の規定に基づき、条例の施行に関し、 必要な事項を定める。
				1	

資料:都市整備課

C0308-② 建築協定·緑地協定

建築協定が1地区、住民協定が13地区締結されている。

表 3-15 建築協定・緑地協定

図面対照番号	協定の名称	協定内容	決定年月日	期限	協 定 の 内 容	備考
1	城下町高遠・まちづくり協定	住民協定	H6.12. 9	協定締結後5年間	「城下町高達にふさわしいまちづくり」を理念に自然と調和した 美しい景観を守り育てることを目的にした協定	期限は廃止措置がとられ ない場合は更に5年延長 し、その後も同様とする
2	暁野地区建築協定	建築協定	H7.2.20	協定締結後10年間	住宅地としての環境を高度に維持増進することを目的とした協定	期限は廃止措置がとられ ない場合は更に10年延長 し、その後も同様とする
3	美しいまち暁野区景観形成住民協定	住民協定	H8.1.21	協定締結後5年間	暁野区を緑豊かで美しく静かな生活環境に保つことを目的とした協定	期限は廃止措置がとられ ない場合は更に5年延長 し、その後も同様とする
4	青島区田園地帯景観形成協定	住民協定	H8.12.15	協定締結後5年間	三峰川右岸農道周辺に広がる美しい中央アルブスと南アルブ スを望める優良田園地帯と景観を維持することを目的にした協 定	期限は廃止措置がとられ ない場合は更に5年延長 し、その後も同様とする
5	未来通り住民協定	住民協定	H10.6.3	協定締結後10年間	「未来通り」を静かで、きれいで、ゆとりのある、すてきな通りとして守り育ててゆくこと及び安らぎと活力があり、誇りを特ち、心通い合う地域にしてゆくことを目的にした協定	期間満了時に協定者の過 半数に廃止の意思がない ときは更に10年延長
6	中条ふるさとづくり協定	住民協定	H11.10.19	協定締結後10年間	中条地区から見る日園地帯と、南アルブス連山を背景とした美 しい伊那谷の景観を保全するとともに集落を中心とした農村景 観と経ヶ后山麓一体の里山と水源地の美林を守り、後世に伝 えることを目的にした協定	期間満了時に協定者の過 半数に廃止の意思がない ときは更に10年延長
7	美しい勝間景観協定	住民協定	H11.3.19	協定締結後5年間	国道152号線周辺に広がる美しい高遠城址と南アルプスを望 める勝間地区の景観を維持することを目的とした協定	期限は廃止措置がとられ ない場合は更に5年延長 し、その後も同様とする
8	美原区景観形成住民協定	住民協定	H13.1.25	協定締結後10年間 (有効期間延長により H33.1.25まで)	美しく潤いのある豊かなまちづくりを目指し、安全で健全な住宅地としての住環境を保全し維持していくことを目的にした協定	期間満了時協定者の2/3 の合意で有効期間を延長 できる
9	上山田地区金井河原田園地帯景観協定	住民協定	H12.12.1	協定締結後5年間	三峰川左岸に広がる雄大な中央アルブスの景観と高遠町の 玄関口となる自然豊かな穀倉地帯の田園風景の環境保全と その景観を維持することを目的とした協定	期限は廃止措置がとられ ない場合は更に5年延長 し、その後も同様とする
10	下山田河原地区田園地帯景観協定	住民協定	H14.7.1	協定締結後5年間	三峰川左岸に広がる雄大な中央アルブスの景観と高速町の 玄関ロとなる自然豊かな穀倉地帯の田園風景の環境保全並 びにその景観を維持することを目的とした協定	期限は廃止措置がとられ ない場合は更に5年延長 し、その後も同様とする
11	小原景観協定	住民協定	H14.9.30	協定締結後5年間	地域住民が先祖から受け継いだ貴重な景観を守るとともに、美しい景観を未来に手渡すことを目的にした協定	期限は廃止措置がとられ ない場合は更に5年延長 し、その後も同様とする
12	西箕輪ふるさと景観住民協定	住民協定	H17.3.15	協定締結後5年間	西箕輪地区の景観形成に必要な事項を定め、木々の縁と豊かな農地に恵まれた景観を保全し、安全で健全な生活環境を維持、創出していくことを目的にした協定	廃止する場合は協定者の 過半数の合意が必要
13	御園区内原地区景観形成住民協定	住民協定	H18.8.28	協定締結後10年間	美しく潤いのある豊かなまちづくりを目指し、安全で健全な生活環境を保全・維持していくことを目的にした協定	期限は廃止措置がとられ ない場合は更に5年延長 し、その後も同様とする
14	福島地区景観育成住民協定	住民協定	H22.4.9	協定締結後10年間	国道153号伊那バイバス福島地区沿線の調和のとれた、良好な景観を育成し安全、豊かな生活環境を形成することを目的にした協定	期間満了時に地権者より 特段の意思表示がないとき は更に10年延長

資料:都市整備課

C0308-③ 地区計画等

本市に地区計画決定は、無い。

C0308-4 地域地区

用途地域指定区域は 1,084.6ha 計画決定されている。そのうち、住宅系が 80.0%と最も多く、次に工業系が 13.5%、商業系が 6.5%となっている。

用途地域別にみると最も広いのは第一種住居地域で、面積が 391.0ha で構成比は 36.1%、次に第1種低層住居専用地域で、面積が 224.0ha、構成比は 20.7%となっている。

また、その他の地域地区として、準防火地域(100ha)、高度利用地区(0.6ha)、特定用途制限地域(59ha)が指定されている。

表 3-16	都市計画区域、	用途地域面積

			用	途 均	也 域	指	定	区域	(h	a)						
用途地域指定外区域	総面積	第一種低層住居専用地域	第一種中高層住居専用地域	第二種中高層住居専用地域	第一種住居地域	第二種住居地域	準住居地域	近隣商業地域	商業地域	準工業坦域	工業地域	工業専用地域	高度利用地区	準防火地域	特定用途制限地域	備考
17, 178	1, 084. 6	224. 0	146. 0	28. 0	391. 0	48. 0	31.0	22. 0	48. 0	97. 0	44.0	5. 6	0.6	100. 0	59. 0	用途地域決定年月日 当初 昭和43年12月28日 最終 平成30年2月22日 人口総数 68,271人 (平成27年国勢調査)

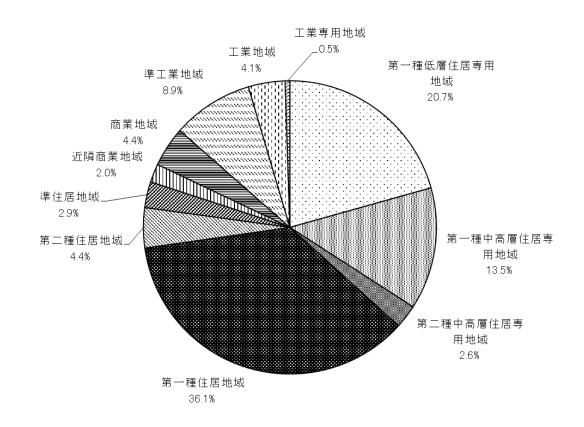


図 3-11 用途地域別面積構成比

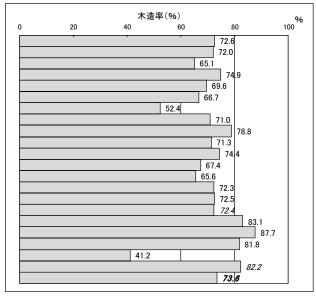
4. 建物

C0401-2-② 地区別木造率現況表

用途地域指定区域における建物棟数は 17,441 棟、延べ床面積は 2,093,380.54 ㎡で、そのうち木造建物棟数が 12,829 棟、延床面積が 1,165,155.88 ㎡であり、それぞれの木造率は棟数ベースで 73.6%、延床面積ベースで 55.7%である。

地区別にみると、高遠地域に比較的木造率の高い地区が多くみられる傾向があり、西高遠、 東高遠、長藤で木造率が棟数で80%を超えている。

地区名	建物棟数 (棟)	木造建物棟数 (棟)	木造率 (%)
御園	1, 257	912	72. 6
山 寺	2, 226	1,603	72.0
坂 下	579	377	65. 1
荒 井	2, 488	1,863	74. 9
西 町	1, 442	1,004	69. 6
小 沢	18	12	66. 7
美 篶 (注1)	21	11	52.4
中 央	1,815	1, 289	71.0
日 影	1,526	1, 203	78.8
境	1, 246	889	71.3
狐 島	1,068	795	74. 4
上 新 田	487	328	67. 4
下 新 田	337	221	65. 6
上 牧	311	225	72.3
上の原	593	430	72. 5
伊那地域合計	15, 414	11, 162	72.4
高遠町西高遠	1, 350	1, 122	83. 1
高遠町東高遠	514	451	87.7
高遠町長藤	66	54	81.8
高遠町上山田	97	40	41.2
高遠地域合計	2,027	1,667	82.2
用途地域合計	17, 441	12,829	73.6



(注1)前回の「青島地区」と「下川手地区」は今回「美篶地区」とした。

資料:家屋課税台帳、財政課資産管理台帳

図 4-1 地区別木造率現況 (棟数)

表 4-1	地区別木造率
1X T I	

	l ile	F.	77	全	建物	全 建 物	木	造	建	物
	地	区	名	棟	数	延床面積	棟 数	比 率	延床面積	比 率
					棟	m²	棟	%	m²	%
	伊那	地域	合 計		15,414	1,898,657.09	11,162	72.4	1,032,069.32	54.4
4	御		園		1,257	135,399.77	912	72.6	81,613.96	60.3
6	Щ		寺		2,226	252,827.64	1,603	72.0	147,241.28	58.2
7	坂		下		579	73,002.84	377	65.1	36,132.73	49.5
8	荒		井		2,488	310,764.83	1,863	74.9	171,934.12	55.3
12	西		町		1,442	223,534.33	1,004	69.6	91,144.93	40.8
13	小		沢		18	1,232.31	12	66.7	1,014.64	82.3
20	美		篶		21	3,035.84	11	52.4	989.29	32.6
21	中		央		1,815	194,917.39	1,289	71.0	115,205.69	59.1
22	日		影		1,526	166,055.46	1,203	78.8	105,544.60	63.6
23		境			1,246	146,646.27	889	71.3	85,452.76	58.3
24	狐		島		1,068	138,232.09	795	74.4	74,247.88	53.7
29	上	新	田		487	79,448.12	328	67.4	32,910.40	41.4
31	下	新	田		337	43,437.33	221	65.6	20,120.26	46.3
32	上		牧		311	39,284.07	225	72.3	19,545.00	49.8
34	上	の	原		593	90,838.80	430	72.5	48,971.78	53.9
	高 遠	地 域	合 計		2,027	194,723.45	1,667	82.2	133,086.56	68.3
50	高 遠	町 西	高 遠		1,350	130,548.06	1,122	83.1	93,365.93	71.5
51	高 遠	町東	高遠		514	37,436.70	451	87.7	33,336.32	89.0
52	高速	b 町 j	長藤		66	5,627.49	54	81.8	3,970.10	70.5
61	高 遠	町上	山田		97	21,111.20	40	41.2	2,414.21	11.4
	合		計		17,441	2,093,380.54	12,829	73.6	1,165,155.88	55.7

資料:家屋課税台帳、財政課資産管理台帳

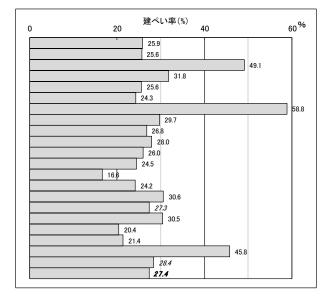
C0401-3 地区別建ペい率現況

用途地域指定区域における宅地面積は、4,727,159 ㎡で、用途地域全面積(1084.6ha)の 43.6% を占めており、全建築面積は 1,295,927.5 ㎡で、用途地域指定区域全体の平均建ペい率(ネット)は 27.4%である。

地区別の建ペい率をみると、1種低層、1種住居(指定建ペい率 40%、60%)が中心に指定されている美篶地区が58.8%と最も高い。次に坂下地区が続いている。

準工業地域(指定建ペい率 60%)が指定されている高遠町上山田地区が 45.8%となっている。

地区名	宅地面積	建築面積合計	建ぺい率
VOIE-FI	(m²)	(m²)	(%)
御園	360, 006. 9	93, 244. 2	25.9
山 寺	586, 483. 4	150, 352. 8	25.6
坂 下	68, 239. 6	33, 497. 5	49.1
荒井	563, 768. 2	179, 516. 2	31.8
西 町	508, 764. 5	130, 316. 0	25.6
小 沢	3, 242. 0	786.8	24.3
美 篶 (注1)	2, 954. 1	1, 738. 0	58.8
中 央	403, 512. 8	119, 803. 5	29.7
日 影	413, 275. 4	110, 617. 4	26.8
境	340, 572. 5	95, 353. 3	28.0
狐島	316, 683. 2	82, 191. 1	26.0
上 新 田	204, 832. 8	50, 104. 8	24.5
下 新 田	190, 984. 1	31, 700. 1	16.6
上 牧	111, 751. 8	27, 039. 2	24. 2
上 の 原	208, 447. 9	63, 865. 4	30.6
伊那地域合計	4, 283, 519. 1	1, 170, 126. 2	27.3
高遠町西高遠	250, 783. 1	76, 368. 0	30.5
高遠町東高遠	135, 849. 1	27, 752. 4	20.4
高遠町長藤	18, 124. 6	3, 884. 8	21.4
高遠町上山田	38, 883. 0	17, 796. 1	45.8
高遠地域合計	443, 639. 9	125, 801. 3	28. 4
用途地域合計	4,727,159.0	1, 295, 927. 5	27. 4



(注1) 前回の「青島地区」と「下川手地区」は今回「美篶地区」とした。

資料:家屋課税台帳、財政課資産管理台帳

図 4-2 地区別建ペい率現況 (面積)

	Dif.	F 5	ネッ	ト 建 ペ	い 率	前回建ぺい率	建ぺい率の増減	グロス質	きぺい率	現況用途地域及び
	地	区 名	宅地面積合計	建築面積合計	建ペい率(A)	(B)	(A) – (B)	地区面積	建ペい率	指定建ぺい率
			m²	m²	%	%	%	ha	%	
	伊那	地域合計	4,283,519.05	1,170,126.16	27.3	38.5	△ 11.2	934.6	12.5	
4	御	粛	360,006.92	93,244.17	25.9	21.3	4.6	87.3	10.7	1低(40)、1住(60)、準工(60)
6	Щ	寺	586,483.38	150,352.75	25.6	36.0	△ 10.3	128.0	11.7	1低(40)、1中高(60)、1住(60)、商業(80)、準工(60)
7	坂	下	68,239.62	33,497.52	49.1	78.5	△ 29.4	16.6	20.2	1低(40)、1住(60)、商業(80)
8	荒	井	563,768.17	179,516.22	31.8	56.4	△ 24.6	113.2	15.9	1低(40)、1中高(60)、1住(60)、近商(80)、商業(80)、準工(60)
12	西	町	508,764.51	130,315.98	25.6	61.1	△ 35.5	112.6	11.6	1低(50)、1中高(60)、1住(60)、近商(80)、商業(80)、準工(60)
13	小	沢	3,241.98	786.79	24.3	23.8	0.5	0.7	11.2	1低(40)
20	美	寫 (注2)	2,954.08	1,737.96	58.8	6.4	52.4	1.9	9.1	1低(40)、1住(60)
21	中	央	403,512.78	119,803.54	29.7	56.5	△ 26.8	101.1	11.9	1低(40)、1住(60)、2住(60)、近商(80)、商業(80)
22	日	影	413,275.36	110,617.38	26.8	34.9	△ 8.1	89.6	12.3	1低(40)、1中高(60)、1住(60)、2住(60)、準工(60)
23		境	340,572.51	95,353.34	28.0	20.9	7.1	83.4	11.4	1低(40)、1住(60)、2住(60)
24	狐	島	316,683.18	82,191.14	26.0	35.6	△ 9.6	62.5	13.2	1中高(60)、2中高(60)、1住(60)、2住(60)、準工(60)
29	上	新 田	204,832.77	50,104.75	24.5	45.8	△ 21.3	38.6	13.0	1中高(60)、1住(60)、準住(60)
31	下	新 田	190,984.11	31,700.06	16.6	29.0	△ 12.4	35.1	9.0	1中高(60)、1住(60)、準工(60)、工業(60)
32	上	牧	111,751.77	27,039.17	24.2	78.4	△ 54.2	17.3	15.6	1住(60)、準住(60)
34	上	の原	208,447.91	63,865.39	30.6	30.9	△ 0.3	46.7	13.7	2中高(60)、1住(60)、工業(60)、工専(60)
	高遠	地域合計	443,639.90	125,801.29	28.4	25.8	2.6	150.0	8.4	
50	高速	町西高遠	250,783.14	76,367.97	30.5	31.6	△ 1.2	56.5	13.5	1中高(60)、1住(60)、近商(80)、商業(80)、準工(60)
51	高遠	町東高遠	135,849.14	27,752.37	20.4	19.1	1.4	62.4	4.4	1低(50)、1中高(60)、1住(60)
52	高设	遠 町 長 藤	18,124.58	3,884.81	21.4	26.5	△ 5.1	10.5	3.7	1住(60)
61	高速	町上山田	38,883.04	17,796.14	45.8	21.2	24.6	20.6	8.6	準工(60)
	合	#	4,727,158.95	1,295,927.45	27.4	26.8	0.6	1084.6	11.9	

資料:家屋課税台帳、財政課資産管理台帳

C0401-4 地区別容積率現況

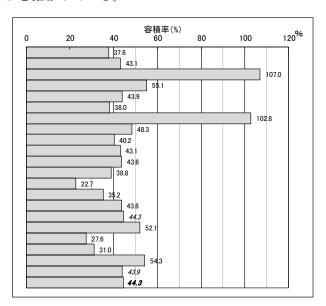
用途地域指定区域における全延べ床面積は 2,093,380.5 ㎡で用途地域全体の平均容積率(ネ ット) は44.3%である。

地区別の容積率をみると、建ペい率現況と同様に非住居系用途地域で容積率が高く、特に坂 下地区が107.0%と最も高い。

その他の地区については40%~50%あたりを推移している。

地区名	宅地面積合計 (㎡)	延床面積合計 (㎡)	容積率 (%)
御	360, 006. 9	135, 399. 8	37.6
山 寺	586, 483. 4	252, 827. 6	43. 1
坂 下	68, 239. 6	73, 002. 8	107.0
荒 井	563, 768. 2	310, 764. 8	55. 1
西 町	508, 764. 5	223, 534. 3	43.9
小 沢	3, 242. 0	1, 232. 3	38.0
美 篶 (注1)	2, 954. 1	3, 035. 8	102.8
中 央	403, 512. 8	194, 917. 4	48.3
日 影	413, 275. 4	166, 055. 5	40.2
境	340, 572. 5	146, 646. 3	43. 1
狐島	316, 683. 2	138, 232. 1	43.6
上 新 田	204, 832. 8	79, 448. 1	38.8
下 新 田	190, 984. 1	43, 437. 3	22.7
上 牧	111, 751. 8	39, 284. 1	35. 2
上 の 原	208, 447. 9	90, 838. 8	43.6
伊那地域合計	4, 283, 519. 1	1, 898, 657. 1	44. 3
高遠町西高遠	250, 783. 1	130, 548. 1	52. 1
高遠町東高遠	135, 849. 1	37, 436. 7	27.6
高遠町長藤	18, 124. 6	5, 627. 5	31.0
高遠町上山田	38, 883. 0	21, 111. 2	54. 3
高遠地域合計	443, 639. 9	194, 723. 5	43.9
用途地域合計	4, 727, 159. 0	2, 093, 380. 5	44. 3





資料:家屋課税台帳、財政課資産管理台帳

図 4-3 地区別容積率現況 (面積)

表	4-3	坩	也区分	別容	積率	×
	ネ	vy .	1	容	積	

			ネッ	ト 容	積 率	前回容積率	容積率の増減	グロス	容積率	現況用途地域及び	備考
	地	区 名	宅地面積合計	延床面積合計	容 積 率 (A)	(B)	(A) - (B)	地区面積	容積率	指定容積率 (注2)	(注1)
			m²	m²	%	%	%	ha	%		
	伊那	地域合計	4, 283, 519. 05	1, 898, 657. 09	44. 3	49.3	△ 5.0	934. 6	20. 3		
4	御	戴	360, 006. 92	135, 399. 77	37.6	30. 5	7. 1	87. 3	15. 5	1低(60)、1住(200)、準工(200)	
6	山	寺	586, 483. 38	252, 827. 64	43. 1	60.7	△ 17.5	128. 0	19.8	1低(60)、1中高(200)、1住(200)、商業(400)、準工(200)	
7	坂	下	68, 239. 62	73, 002. 84	107.0	168. 9	△ 61.9	16. 6	44. 0	1低(60)、1住(200)、商業(400)	
8	荒	井	563, 768. 17	310, 764. 83	55. 1	97.4	△ 42.3	113. 2	27. 5	1低(60,80)、1中高(200)、1住(200)、近商(200)、商業 (400)、準工(200)	
12	西	町	508, 764. 51	223, 534. 33	43. 9	106. 6	△ 62.6	112. 6	19. 9	1低(80)、1中高(200)、1住(200)、近商(200)、商業 (400)、準工(200)	
13	小	沢	3, 241. 98	1, 232. 31	38. 0	36.0	2.0	0. 7	17. 6	1低(60)	
20	美領	等 (注3)	2, 954. 08	3, 035. 84	102.8	11.6	91.2	1. 9	16. 0	1低(60)、1住(200)	
21	中	央	403, 512. 78	194, 917. 39	48. 3	91.9	△ 43.5	101. 1	19. 3	1低(60)、1住(200)、2住(200)、近商(200)、商業(400)	
22	F	影	413, 275. 36	166, 055. 46	40. 2	52.0	△ 11.8	89. 6	18. 5	1低(60)、1中高(200)、1住(200)、2住(200)、準工(200)	
23		境	340, 572. 51	146, 646. 27	43. 1	32.3	10.7	83. 4	17. 6	1低(60)、1住(200)、2住(200)	
24	狐	島	316, 683. 18	138, 232. 09	43.6	58.3	△ 14.7	62. 5	22. 1	1中高(200)、2中高(200)、1住(200)、2住(200)、準工 (200)	
29	上	新 田	204, 832. 77	79, 448. 12	38.8	72.3	△ 33.5	38. 6	20. 6	1中高(200)、1住(200)、準住(200)	
31	下	新 田	190, 984. 11	43, 437. 33	22.7	40. 2	△ 17.5	35. 1	12. 4	1中高(200)、1住(200)、準工(200)、工業(200)	
32	上	牧	111, 751. 77	39, 284. 07	35. 2	113.7	△ 78.6	17. 3	22. 7	1住(200)、準住(200)	
34	上	の原	208, 447. 91	90, 838. 80	43.6	44.0	△ 0.4	46. 7	19. 5	2中高(200)、1住(200)、工業(200)、工専(200)	
	高遠	地域合計	443, 639. 90	194, 723. 45	43.9	50.0	△ 6.1	150.0	13.0		
50	高速	18 町 西 高 遠	250, 783. 14	130, 548. 06	52. 1	51.7	0.3	56. 5	23. 1	1中高(200)、1住(200)、近商(200)、商業(400)、準工 (200)	
51	高速	18町東高遠	135, 849. 14	37, 436. 70	27.6	25. 2	2.3	62. 4	6.0	1低(80)、1中高(200)、1住(200)	
52	高)	素 町 長 藤	18, 124. 58	5, 627. 49	31.0	37.6	△ 6.5	10. 5	5. 4	1住(200)	
61	高速	医町上山田	38, 883. 04	21, 111. 20	54.3	25. 2	29. 1	20. 6	10. 2	準工(200)	
	合	計	4, 727, 158. 95	2, 093, 380. 54	44.3	99. 3	△ 55.0	1, 084. 6	19. 3		

⁽注1) 非課税分の面積についてデータ収集が不可能な場合は、非課税分の建物の地区内建物に占める割合を、その旨明記して記入する。

資料:家屋課税台帳、財政課資産管理台帳

⁽注2) 現代用が地域の後に()書きて指定容積率を記入する。 (注3) 前回の「青島地区」と「下川手地区」は今回「美篶地区」とした。

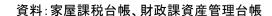
C0401-5 地区別、用途別の建物延べ床面積現況

用途地域内における建物延べ床面積は2,093,380.54 m²、用途別でみると住宅が1,453,580.93 ㎡ (構成比 69.4%) と最も多く、次いで専用店舗・事務所が 314,316.92 ㎡ (構成比 15.0%)、 専用工場・倉庫が 206,681.55 ㎡ (構成比 9.9%)、その他が 92,045.81 ㎡ (構成比 4.4%)、店 舗・事務所併用住宅が 24,138.90 ㎡ (構成比 1.2%)、工場・倉庫併用住宅が 2,616.43 ㎡ (構 成比 0.1%) となっている。

これらを地区別に見ると、全体的に住宅が高い割合を占めているが、上新田地区で専用店舗・ 事務所の割合が住宅に次いで多く占めている。また工業系用途地域に指定されている高遠町上 山田地区では専用工場・倉庫の占める割合が高くなっている。

区分	用途 住宅		工場・倉庫 専用工場 併用住宅 倉庫		店舗・事務所 専用店舗 併用住宅 事務所		その他	合計
用途地域	面積 域 (m²) 1,453,580		2, 616. 43	206, 681. 55	24, 138. 90	314, 316. 92	92, 045. 81	2, 093, 380. 54
指定区域	構成比	69. 4	0.1	9. 9	1.2	15.0	4.4	100.0

表 4-4 用途別建物延べ床面積現況



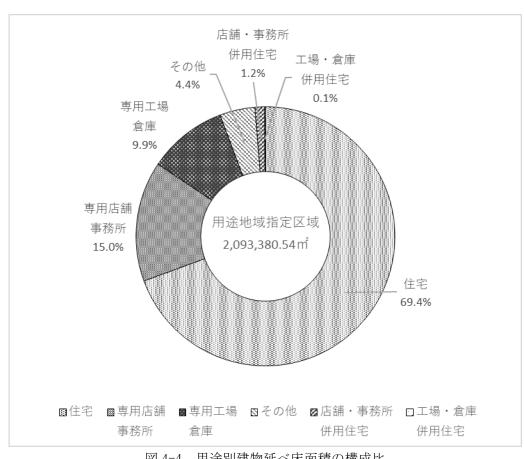


図 4-4 用途別建物延べ床面積の構成比

表 4-5 地区別、用途別の建物延べ床面積現況 (1/2)

	地区名	住	宅	工場・倉庫伊	并用住宅	専用工場	· 倉 庫
	地 区 右	延面積	比 率	延面積	比 率	延面積	比 率
		m²	%	m²	%	m²	%
	伊那地域合計	1,316,178.99	69.3	2,616.43	0.1	173,652.48	9.1
4	御園	103,332.61	76.3	310.52	0.2	13,059.06	9.6
6	山 寺	190,528.34	75.4	353.56	0.1	16,005.65	6.3
7	坂下	53,277.52	73.0	43.15	0.1	1,169.87	1.6
8	荒井	208,792.21	67.2	297.51	0.1	18,442.51	5.9
12	西町	121,278.78	54.3	245.84	0.1	39,634.77	17.7
13	小 沢	1,232.31	100.0				
20	美篶(注1)	2,583.95	85.1			429.21	14.1
21	中央	145,498.14	74.6	310.89	0.2	13,996.76	7.2
22	日 影	123,095.37	74.1	417.34	0.3	9,112.08	5.5
23	境	112,981.68	77.0	480.60	0.3	7,880.76	5.4
24	狐島	101,628.97	73.5	157.02	0.1	5,361.43	3.9
29	上 新 田	48,948.96	61.6			6,270.73	7.9
31	下 新 田	22,995.95	52.9			7,127.16	16.4
32	上 牧	22,093.73	56.2			8,553.78	21.8
34	上の原	57,910.47	63.8			26,608.71	29.3
	高遠地域合計	137,401.94	70.6			33,029.07	17.0
50	高遠町西高遠	98,340.35	75.3			12,963.12	9.9
51	高遠町東高遠	32,972.24	88.1			2,058.15	5.5
52	高遠町長藤	3,972.19	70.6			823.65	14.6
61	高遠町上山田	2,117.16	10.0			17,184.15	81.4
	合 計	1,453,580.93	69.4	2,616.43	0.1	206,681.55	9.9

(注1)前回の「青島地区」と「下川手地区」は今回「美篶地区」とした。

資料:家屋課税台帳、財政課資産管理台帳

表 4-6 地区別、用途別の建物延べ床面積現況 (2/2)

		店舗・事務所	併用住宅	専用店舗・	事務所	そ の	他	合	計
	地区石	延面積	比 率	延面積	比 率	延面積	比 率	延面積	比 率
		m²	%	m²	%	m²	%	m²	%
	伊那地域合計	15,552.72	0.8	302,284.25	15.9	88,372.22	4.7	1,898,657.09	100.0
4	御園	281.17	0.2	11,712.42	8.7	6,703.99	5.0	135,399.77	100.0
6	山 寺	1,514.89	0.6	38,292.66	15.1	6,132.54	2.4	252,827.64	100.0
7	坂下	2,362.03	3.2	12,908.56	17.7	3,241.71	4.4	73,002.84	100.0
8	荒井	5,413.95	1.7	51,058.62	16.4	26,760.03	8.6	310,764.83	100.0
12	西 町	2,101.34	0.9	50,534.04	22.6	9,739.56	4.4	223,534.33	100.0
13	小 沢							1,232.31	100.0
20	美 篶 (注 1)			22.68	0.7			3,035.84	100.0
21	中央	2,127.45	1.1	25,655.12	13.2	7,329.03	3.8	194,917.39	100.0
22	日 影	270.69	0.2	29,962.48	18.0	3,197.50	1.9	166,055.46	100.0
23	境			19,585.67	13.4	5,717.56	3.9	146,646.27	100.0
24	狐島	468.82	0.3	19,660.86	14.2	10,954.99	7.9	138,232.09	100.0
29	上 新 田			22,970.48	28.9	1,257.95	1.6	79,448.12	100.0
31	下 新 田			8,979.42	20.7	4,334.80	10.0	43,437.33	100.0
32	上 牧	1,012.38	2.6	5,952.45	15.2	1,671.73	4.3	39,284.07	100.0
34	上 の 原			4,988.79	5.5	1,330.83	1.5	90,838.80	100.0
	高遠地域合計	8,586.18	4.4	12,032.67	6.2	3,673.59	1.9	194,723.45	100.0
50	高遠町西高遠	8,142.54	6.2	8,427.14	6.5	2,674.91	2.0	130,548.06	100.0
51	高遠町東高遠	229.97	0.6	1,696.87	4.5	479.47	1.3	37,436.70	100.0
52	高遠町長藤	127.33	2.3	470.04	8.4	234.28	4.2	5,627.49	100.0
61	高遠町上山田	86.34	0.4	1,438.62	6.8	284.93	1.3	21,111.20	100.0
	合 計	24,138.90	1.2	314,316.92	15.0	92,045.81	4.4	2,093,380.54	100.0

資料:家屋課税台帳、財政課資産管理台帳

C0401-6 建物年齡別現況

用途地域内における全建物棟数は 17,441 棟で、建物年齢別でみると 30 年以上が最も多く 11,777 棟 (構成比 67.5%)、次いで $25\sim29$ 年が 1,459 棟 (構成比 8.4%)、 $20\sim24$ 年が 1,367 棟 (構成比 7.8%) の順となっている。

これらを地区別に見ると、各地区とも 30 年以上の建物の占める割合が高いが、面整備が実施された新市街地である上の原などは比較的新しい建物が多くなっている。

表 4-7	建物年齢別現況	규
1X T 1	X 107 1 MID / 11 P/1/1/	/ 1 /

区分	年齢	0~4年	5~9年	10~14年	15~19年	20~24年	25~29年	30年以上 (S57以 降)	30年以上 (S56以 前)	合 計
用途地域	棟数 (棟)	514	523	788	1,013	1, 367	1, 459	2, 340	9, 437	17, 441
指定区域	構成比 (%)	2. 9	3. 0	4. 5	5.8	7.8	8. 4	13. 4	54. 1	100

資料:家屋課税台帳、財政課資産管理台帳

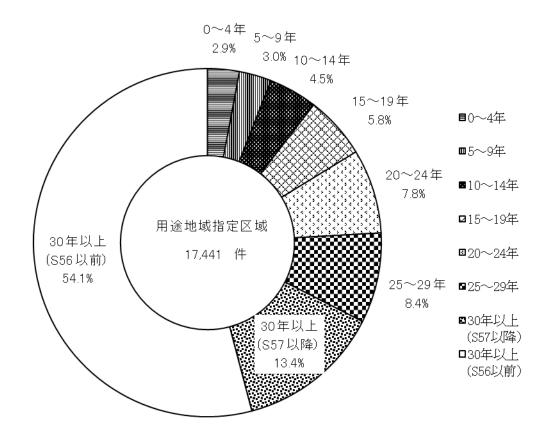
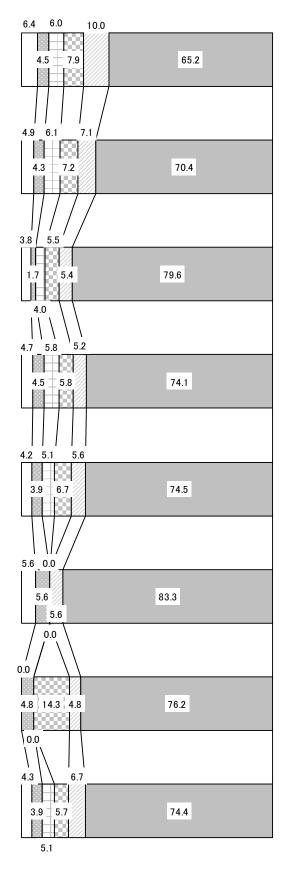


図 4-5 建物年齢別構成比

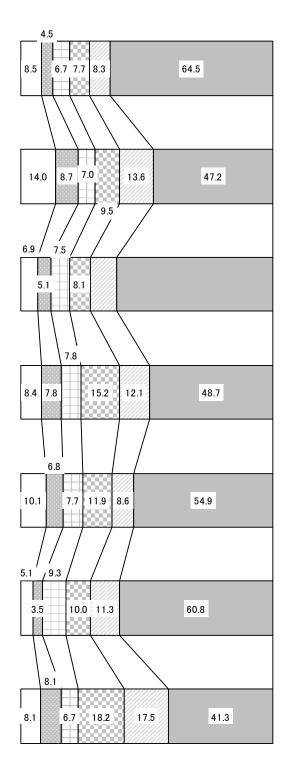
地区	区 名	建物年齢	棟数	割合
		0 ~ 9年	(棟) 81	(%) 6.4
		10~ 14年	56	4.5
		15 ~ 19年		
御	園		75	6.0
		20 ~ 24年	99	7.9
		25 ~ 29年	126	10.0
		30年 以上	820	65.2
		0 ~ 9年	110	4.9
		10 ~ 14年 ·	95	4.3
山	寺	15~19年	135	6.1
		20 ~ 24年 ·	160	7.2
		25 ~ 29年	159	7.1
		30年 以上	1,567	70.4
		0 ~ 9年	22	3.8
		10~14年	10	1.7
坂	下	15 ~ 19年	23	4.0
	'	20 ~ 24年	32	5.5
		25 ~ 29年	31	5.4
		30年 以上	461	79.6
		0~9年	116	4.7
		10 ~ 14年	111	4.5
荒	-11-	15 ~ 19年	144	5.8
兀	井	20 ~ 24年	145	5.8
		25 ~ 29年	129	5.2
		30年 以上	1,843	74.1
		0 ~ 9年	61	4.2
		10 ~ 14年	56	3.9
	P9	15 ~ 19年	74	5.1
西	町	20 ~ 24年	96	6.7
		25 ~ 29年	81	5.6
		30年 以上	1,074	74.5
		0 ~ 9年	1	5.6
		10~14年	1	5.6
_		15 ~ 19年	0	0.0
小	沢	20 ~ 24年	0	0.0
		25 ~ 29年	1	5.6
		30年 以上	15	83.3
		0 ~ 9年	0	0.0
		10~14年	1	4.8
		15~19年	0	0.0
美	篶	20 ~ 24年	3	14.3
		25 ~ 29年	1	4.8
		30年 以上	16	76.2
		0 ~ 9年	78	4.3
		10~ 9年 10~ 14年	 	
		······	71	3.9
中	央	15~19年	92	5.1
		20 ~ 24年	103	5.7
		25~29年	121	6.7
		30年 以上	1,350	74.4



□0~9年 □10~14年 □15~19年 □20~24年 □25~29年 □30年以上

図 4-6 建物年齢別現況 (1/3)

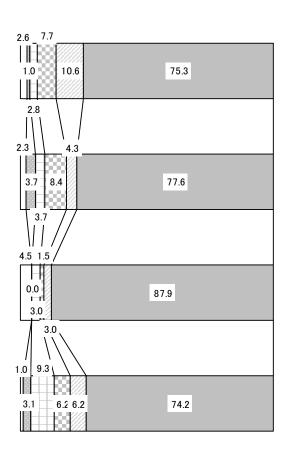
ţ	也 区	名	建物年齢	棟数	割合
				(棟)	(%)
			0~9年	129	8.5
			10~14年	68	4.5
日		影	15~19年	102	6.7
			20 ~ 24年	117	7.7
			25 ~ 29年	126	8.3
			30年 以上	984	64.5
			0 ~ 9年	175	14.0
			10~14年	109	8.7
	境		15 ~ 19年	87	7.0
	- 50		20 ~ 24年	118	9.5
			25 ~ 29年	169	13.6
			30年 以上	588	47.2
			0 ~ 9年	74	6.9
			10 ~ 14年	54	5.1
狐		島	15 ~ 19年	80	7.5
2/17/		坷	20 ~ 24年	87	8.1
			25 ~ 29年	115	10.8
			30年 以上	658	61.6
			0 ~ 9年	41	8.4
			10 ~ 14年	38	7.8
	مبيد		15 ~ 19年	38	7.8
上	新	田	20 ~ 24年	74	15.2
			25 ~ 29年	59	12.1
			30年 以上	237	48.7
			0 ~ 9年	34	10.1
			10~14年	23	6.8
	fa		15 ~ 19年	26	7.7
下	新	田	20 ~ 24年	40	11.9
			25 ~ 29年	29	8.6
			30年 以上	185	54.9
			0 ~ 9年	16	5.1
			10~14年	11	3.5
			15~19年	29	9.3
上		牧	20 ~ 24年	31	10.0
			25 ~ 29年	35	11.3
			30年 以上	189	60.8
			0 ~ 9年	48	8.1
			10 ~ 14年	48	8.1
			15 ~ 19年	40	6.7
上	\mathcal{O}	原	20 ~ 24年	 	
			20 ~ 24年 25 ~ 29年	108	18.2
			<u> </u>	104	17.5
			30年 以上	245	41.3



□0~9年 □10~14年 □15~19年 □20~24年 □25~29年 □30年以上

図 4-7 建物年齢別現況 (2/3)

地区名	建物年齢	棟数 (棟)	割合 (%)
	0 ~ 9年	35	2.6
	10 ~ 14年	14	1.0
直告町面直告	15 ~ 19年	38	2.8
高遠町西高遠	20 ~ 24年	104	7.7
	25 ~ 29年	143	10.6
	30年 以上	1,016	75.3
	0~9年	12	2.3
	10 ~ 14年	19	3.7
│ │ 高遠町東高遠	15 ~ 19年	19	3.7
同座門朱同座	20 ~ 24年	43	8.4
	25 ~ 29年	22	4.3
	30年 以上	399	77.6
	0 ~ 9年	3	4.5
	10 ~ 14年	0	0.0
 高遠町長藤	15 ~ 19年	2	3.0
同座門及際	20 ~ 24年	1	1.5
	25 ~ 29年	2	3.0
	30年 以上	58	87.9
	0 ~ 9年	1	1.0
	10 ~ 14年	3	3.1
 高遠町上山田	15 ~ 19年	9	9.3
	20 ~ 24年	6	6.2
	25 ~ 29年	6	6.2
	30年 以上	72	74.2



□0~9年 □20~24年 □10~14年 □25~29年 □15~19年 □30年以上

図 4-8 建物年齢別現況 (3/3)

C0402 大規模小売店舗立地状況

表 4-8 大規模小売店舗立地状況

番号	所在地	店舗名称	建物設置者	住所	開店日	業態	店舗面積	核テナント	立地法届出
①	伊那通9町1-12	ニシザワデパート	(株)西沢本社	伊那市大字伊那字通り町1-12	S42.7.1	百貨店	3,246	(株)西沢本社	
2	伊那西町5182	アピタ伊那店	ユニー(株)	愛知県稲沢市天池五反田1番地	S49.6.21	スーパー	13,043	ユニー(株)	0
3	伊那部日影435-1	ベルシャイン伊那店	(株)ニシザワ	伊那市伊那部字日影435-1	S57.3.31	スーパー	9,448	(株)西沢本社	0
4	西町5352-32外	綿半ホームエイド伊那店	カゴメ(株)	愛知県名古屋市中区錦3-14-15	H14.10.20	専(ホームセン ター)	5,213	(株)綿半ホームエイド	0
5	西春近2692-1外	ケーズデンキ伊那店	(株)ギガス	愛知県名古屋市名東区高社2-130	H20.12.4	専(家電)	3,783	(株)北越ケーズ	0
6	福島221外	伊那福島ショッピング パーク		小諸市大字和田483-8 北海道札 幌市北区新琴似七条1-2-39	H25.5.4	専(家具)	6,051	(株)ニトリ	0

資料:長野県ホームページ「大規模小売店舗一覧」

5. 都市施設

C0501 都市施設の整備状況

都市施設は、都市計画道路、都市計画公園、公共下水道及びその他の都市施設として汚物処理場、ごみ焼却場、火葬場、市場が都市計画決定されている。

都市計画道路は、昭和 24 年当初決定以降、20 路線計画決定されており、総延長は 50,240m であり平成 30 年度末時点における整備率は 47.66%である。

都市公園は、13 箇所あり、その内都市計画決定している箇所は3 箇所である。また、公共下水道は1,575.0ha 計画決定されている。

表 5-1 都市計画施設一覧 (1/2)

決定年月日	都市施設番号	都市施設名称	都市計画	決 定 事 項	事業期間	備考
(都市計画道路)		幅員(m)	延長(m)		改良済延長(m)
S43.12.28			25	6,050	S46~S56	3,699 整備済
S53.1.19			25	6,050		
H9.9.29	3•3•1	環状北線	25	6,050		
H30.2.22			22	4,810		
S43.12.28	*******************************		22	5,650	H1∼H7	1,718 整備済
S53.1.19	3•3•2	環状南線	22	7,110		
H8.7.11			22	7,110		
S24.3.24			15	1,230	S32~S63	2,830 整備済
S27.1.28			15	1,230		
S43.12.28	3.4.3	名古屋塩尻線	15	1,700㎡ 駅前広場		
S53.1.30			15	3,980		
H9.9.29			15	3,980		
S24.3.24			15	23	S32∼H4	722 整備済
S27.1.28			11	1,107	H8∼	
S43.12.28	3.4.4	伊那停車場沢尻線	16	1,450㎡ 駅前広場		
H6.12.15			16	1,740		
S27.1.28		. 4. /4	16	460	S47~S56	300 整備済
S53.1.19	3•4•5	二条線	16	490		
S27.1.28		-tt- \tau^5	11	1,590	H2∼H9	2,154 整備済
S53.1.19	3•4•6	竜東線	16	3,430		
S27.1.28			8	2,700		4,410 整備済
S43.12.28	3·5·11	河西線	12.5	4,410		
H9.9.29			12.5	4,410		
S27.1.28	0.5.10	n 84.3n 46	8	4,270	S51~S58	230 整備済
S53.1.19	3·5·13	日影沢線	12	4,060		
S24.3.24			15	550	S28∼H9	732 整備済
S27.1.28	3.5.14	伊那茅野線	15	1,030		
S53.1.19			15	3,260		
S43.12.28	2.5.15	 辛年 7. 始	12	700		700 整備済
S53.1.19	3.5.15	境新子線	12	700		
S27.1.28	•		6	3,350		0
S43.12.28	3·5·17	沢御園線	12	2,560		
H10.10.1			12	2,420		
S27.1.28	•		6	800		1,010 整備済
S43.12.28	2.4.10	(A.11) 小虎 古祖 (1. 七 · 1. 44) 位	12	1,020		
S53.1.19	3•4•18	伊那北停車場山寺上村線	12	1,020	***************************************	
H10.10.1			16	1,010		

資料:都市整備課

表 5-2 都市計画施設一覧 (2/2)

決定年月日	都市施設番号	都 市 施 設 名 称	都市計画	決 定 事 項	事業期間	備考
(都市計画道路	客)		幅員(m)	延長(m)	Para	改良済延長(m)
S27.1.28			11	1,420	S34~S57	1,640 整備済
S53.1.19	3.6.26	中央線	11	1,640		
S24.3.24			11	340	S33~S40	330 整備済
S27.1.28	3.6.28	古町上新田線	11	330		
S53.1.19			11	330		
H8.7.11	3.3.32	伊那バイパス線	28	5,470		2,527 整備済
H10.10.1	3 • 4 • 33	室町春日公園線	16	1,010		0
S56.10.29			12	850	S61~H7	850 整備済
H6.6.30	3.5.29	伊那高遠線	12	850		
S56.10.29			12	760		90 整備済
H25.3.12	3.5.30	高遠長藤線	12	90		11/11/01
S56.10.29	3.5.31	高遠河南線	12	900		0
H30.2.22	3 • 4 • 35	中央北町線	16	210		0
	0 1 00	1 7 (10.4) ///				
(都市計画公園	a)		計画決定	面積(ha)	· Parameter and a second	
S39.3.19	5.5.1	伊那公園		1.7	S40~S61	10.6 整備済
539.3.19	0 0 1	/ M-AEI		.2	510 501	10.0 12/11/17
S58.3.7	5.5.3	春日公園		1.3	S48~S62	12.5 整備済
557.12.23	4.4.2	高遠スポーツ公園		.6	S58~S63	4.1 整備済
	1 1 2	POZES WY > ZA POZ			1 500 500	1.1 IE/M/7
(下水道)			処理区	計画面積(ha)		
H1.9.27			伊那処理区	935	H1∼H34	
H7.12.21			大萱処理区の追加	173		
H9.7.10			伊那処理区の変更	1,324		
H13.2		伊那都市計画下水道	山寺、西町ポンプ場の追加	_		
H15.3.11			伊那処理区の追加	1,417		
H25.1.11			伊那処理区の変更	1,356		
H1.2.16			高遠処理区	141	H1~H12	整備済
H3.2.15		高遠公共下水道	高遠処理区の変更	175		整備済
H25.1.11	-		高遠処理区の変更	219		整備済
(その他の施設	<u>.</u> ()	J.				
S53.9.11		伊那中央衛生センター	位置 (面	i積0.9ha)		整備済
S35.3.22		***************************************	位置(面		<u> </u>	整備済
S59.12.14		伊那中央清掃センター		D変更		
H27.1.23		新ごみ中間処理施設	位置 (面			整備中
S55.9.16		火葬場	位置(面			整備済
H4.12.11		伊那地方卸売市場	位置(面			整備済
(市街地再開発	*事業)				L	
	7		***************************************		T.	
H12.12.20		伊那市駅前第2-A地区	計画品4	責 0.6ha	H11~H15	整備済

資料:都市整備課

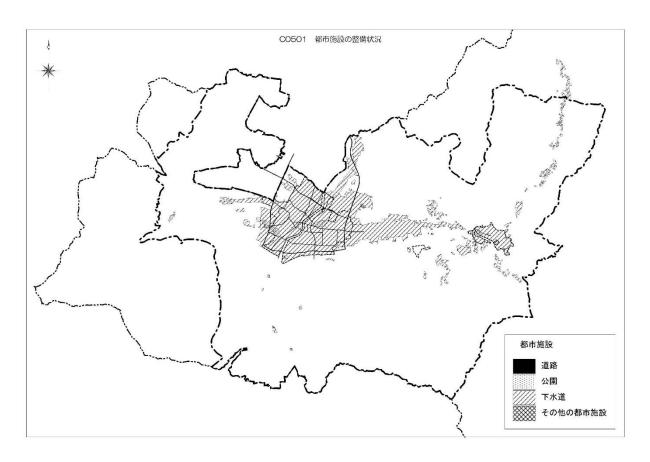


図 5-1 都市施設整備状況図(全体図)

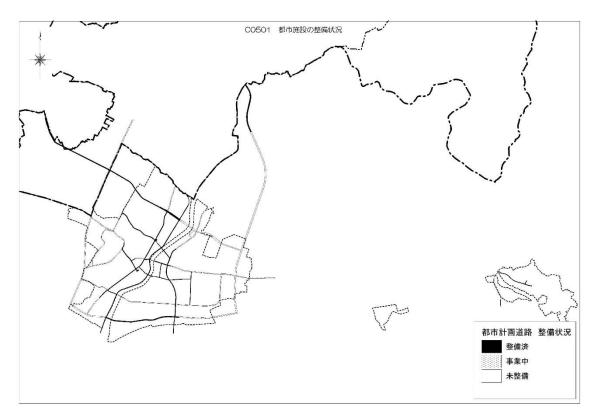


図 5-2 都市施設整備状況図(道路)

6. 交通

C0601 主要な幹線の断面交通量・混雑度・旅行速度

自動車交通量は、中央自動車道西宮線、国道 152 号、国道 153 号及び伊那生田飯田線、伊那インター線、伊那箕輪線に集中しており、多くの観測地点で平均 12 時間交通量が 10,000 台を越えている。また、伊那市駅周辺など鉄道周辺地区に至っては平均旅行速度が 20km/h 未満の路線が多く見られる。

表 6-1 主要道路断面交通量

※斜字は推定値

路線名	観 測 地 点 名	平日12時間 交通量	平日24時間 交通量	大型車混入率	混雑度	混雑時平均 旅行速度	位置図対応 番 号
中央自動車道西宮線	一般国道153号伊北IC〜伊那 インター線伊那IC	22,603	35,520	25.7	0.43	92.0	1
中央自動車道西宮線	伊那インター線伊那IC〜駒ケ 根駒ケ岳公園線駒ヶ根IC	20,535	32,939	26.9	0.54	93.4	2
一般国道152号	伊那市高遠町東高遠100	3,873	4,803	9.1	0.53	54.6	3
一般国道152号		3,152	3,908	10.8	0.52	36.3	4
一般国道152号	伊那市高遠町西高遠721(小原 交差点)	4,594	5,788	9.3	0.57	51.3	5
一般国道152号	伊那市長谷市野瀬1696-1	314	374	12.7	0.05	53.1	6
一般国道153号	伊那市西春近赤木8851-1	12,699	17,017	10.9	1.20	42.3	7
一般国道153 号	上伊那郡南箕輪村7525	7,293	9,773	7.0	0.90	15.3	8
一般国道361号	長野県伊那市西箕輪6563	3,578	4,473	15.0	0.41	58.7	9
一般国道361号	長野県上伊那郡南箕輪村3801	5,256	6,728	9.6	0.54	38.0	10
一般国道361号	伊那市美篶3158-1	3,097	3,840	11.7	0.83	25.9	11
一般国道361号	伊那市荒井3710	8,186	10,724	5.2	1.23	35.9	12
一般国道361号	伊那市中央4709-1	9,139	11,972	7.1	0.88	11.3	13
伊那生田飯田線	伊那市上新田2210-4	10,435	13,670	4.2	1.23	17.3	14
伊那辰野停車場線	伊那市福島1675	4,620	6,006	6.7	0.25	25.8	15
伊那インター線	上伊那郡南箕輪村8302-2	11,922	15,856	9.3	0.48	25.0	16
伊那箕輪線	上伊那郡南箕輪村神子柴8143 -1	11,656	15,502	5.2	1.29	28.8	17
南箕輪沢渡線	上伊那郡南箕輪村7701	2,772	3,437	4.5	0.36	12.0	18
伊那駒ケ岳線	伊那市西町6784	115	155	5.2	0.02	31.8	19
与地辰野線	上伊那郡箕輪町中箕輪15493	1,549	1,843	5.8	0.29	41.5	20
美篶箕輪線	伊那市手良野口1899-1	1,376	1,651	7.3	0.26	44.4	21
伊那市停車場線	伊那市荒井3481	3,265	4,212	3.5	0.31	13.1	22
沢渡高遠線	伊那市東春近1265-1	3,921	4,940	9.3	0.44	19.9	23
沢渡高遠線	伊那市富県4537-1	2,511	3,063	9.3	0.34	45.7	24

資料: 平成 27 年度一般交通量調査

路線名	観測地点名	平日12時間 交通量	平日24時間 交通量	大型車混入率	混雑度	混雑時平均 旅行速度	位置図対応番号
沢渡高遠線	伊那市高遠町西高遠721(小原 交差点)	6,258	8,073	9.4	0.64	34.6	25
西伊那線	伊那市高遠町上山田660	1,403	1,684	9.3	0.28	46.6	26
西伊那線	伊那市美篶4071	2,321	2,855	8.1	1.11	35.2	27
芝平高遠線	伊那市高遠町山室3335-1	162	219	9.3	0.94	35.5	28
芝平高遠線	伊那市高遠町東高遠1929-4	114	154	3.5	0.07	33.7	29
杉島市野瀬線	伊那市長谷市野瀬1696-1	228	308	15.4	0.04	48.0	30
宮田沢渡線	伊那市西春近6419	1,538	1,846	1.8	0.75	32.9	31
吹上北殿線	上伊那郡南箕輪村2998-3	2,711	3,280	3.5	1.09	37.1	32
内ノ萱伊那線	伊那市小沢8000-3	534	609	5.1	0.70	31.2	33
伊那インター西箕輪線	上伊那郡南箕輪村南原8304— 72	5,743	7,351	6.2	0.79	30.2	34
車屋大久保線	伊那市東春近田原	1,154	1,373	2.5	0.24	40.6	35
伊那北殿線	上伊那郡南箕輪村6275-1	4,320	5,530	7.6	1.70	19.7	36
中山松倉線	伊那市高遠町藤澤4491	280	378	16.1	0.05	46.2	37

資料: 平成 27 年度一般交通量調査

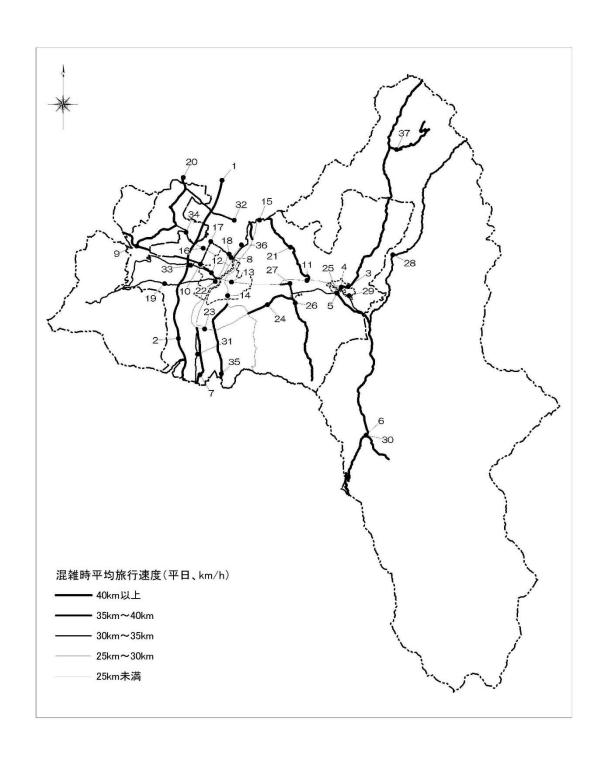


図 6-1 混雑時平均旅行速度分布図

C0603 鉄道・路面電車等の状況

JR 駅が伊那北駅、伊那市駅、下島駅、沢渡駅、赤木駅の 5 駅あり、伊那市駅以外は無人駅である。

全体的に徐々に減少傾向にあるが、伊那市駅においては平成 6 年から平成 11 年まで急激に減少していき、その後は緩やかに減少している。近年は 2,400 (人/日) 前後で推移している。

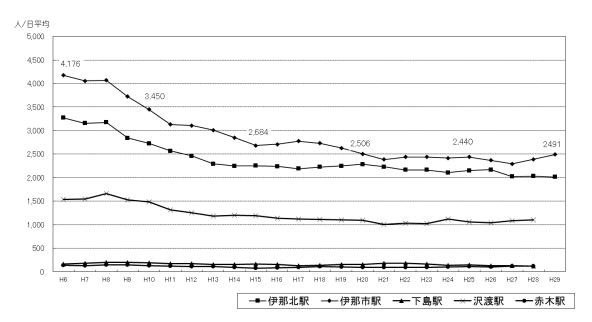


図 6-2 JR乗車人数推移 (一日平均乗車数)

単位:人/日平均

年 次	伊那北駅	伊那市駅	下島駅	沢渡駅	赤木駅
平成6年	3,270	4,176	168	1,538	140
平成7年	3,154	4,054	180	1,548	124
平成8年	3,172	4,070	200	1,664	144
平成9年	2,840	3,724	196	1,528	146
平成10年	2,728	3,450	188	1,486	128
平成11年	2,568	3,128	176	1,314	116
平成12年	2,460	3,106	176	1,254	108
平成13年	2,292	3,008	158	1,184	110
平成14年	2,246	2,852	156	1,200	96
平成15年	2,252	2,684	162	1,194	78
平成16年	2,240	2,708	154	1,134	88
平成17年	2,192	2,775	126	1,124	97
平成18年	2,228	2,732	136	1,108	110
平成19年	2,246	2,630	158	1,100	106
平成20年	2,284	2,506	156	1,092	90
平成21年	2,232	2,384	178	1,004	90
平成22年	2,162	2,438	180	1,032	94
平成23年	2,162	2,438	162	1,026	96
平成24年	2,108	2,418	137	1,124	102
平成25年	2,152	2,440	142	1,062	113
平成26年	2,168	2,368	128	1,043	100
平成27年	2,021	2,294	126	1,087	121
平成28年	2,029	2,389	117	1,104	116
平成29年	2,014	2,491	_	_	_

資料:東日本旅客鉄道

※伊那北駅、下島駅、沢渡駅、赤木駅は現在無人駅

CO604 バスの状況

路線バスが運行されていない地域や運行が少ない地域を中心に、市街地循環バス、地区循環 バス、民間のバスが運行している。

運行状況を見ると伊那市駅周辺から市街地を循環する市街地循環バスの運行回数が多くなっている。

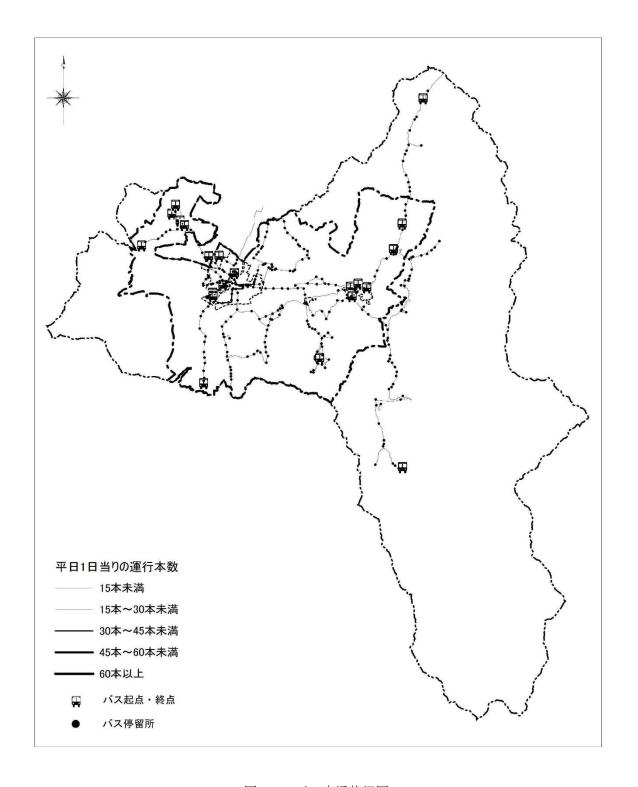


図 6-3 バス交通状況図

7. 地価

C0701 地価の変動

平成 27 年の住居系用途地域における地価は、8,430 円/ m^2 ~38,200 円/ m^2 、商業系用途地域は 22,300 円/ m^2 ~54,600 円/ m^2 、工業系用途地域は 31,400 円/ m^2 である。

平成 12 年から平成 27 年までの地価変動の推移を見ると、平成 17 年に最大 41.7%の大幅減をはじめ、調査全地点において、 $40\%\sim10\%$ 程度下落している。平成 27 年においては、平成 22 年ほどではないが、用途地域指定内区域で約 20%程度下落しており地価の落ち込みが進んでいる。

表 7-1 地価変動の推移

調査地 点番号 (注1)	地番又は住居表示 (注2)	年度	価格 (円/m²)	5 年 間 の 価格変化率(%)	土 地 利 用 の 状 況 (注3)	調査種別(注4)
(11117)		H12	55,000			
1	伊那市大字伊那部3790番1	H17	41,900	-23.8	住宅地 一般住宅、アパート等が見られる新興住宅地域 第1種住居地域	地価公示
(伊那-1)	伊那市狐島3790番1	H22	34,100	-18.6		
	伊那市上新田2172番7	H27	31,100	-8.8	住宅地 低層の一般住宅に共同住宅も見られる住宅地域 第1種中高層住居専用地域	
	伊那市大字伊那2400番5	H12	38,800			
2		H17	34,000	-12.4	住宅地 中規模一般住宅が多い新興住宅地域 第1種低層住居専用地域	地価公示
(伊那-2)		H22	30,200	-11.2	正七地 下於僕 放正七か多V 別央正七地墩 别1個以層正沿导用地墩	地価公示
	<i>у</i> - лип д д 2400 ⊞ 3	H27	27,400	-9.3		
	高遠町大字西高遠298番1	H12	22,500			
3	阿姓門人 日间还230周1	H17	18,700	-16.9	[地価公示
(伊那-3)	伊那市高遠町西高遠298番1	H22	16,300	-12.8	住宅地 中小規模一般住宅が建ち並ぶ既成住宅地域 第1種住居地域	地圖公小
	伊那市高遠町西高遠259番3 (H27選定替)	H27	14,300	-12.3		
	伊那市大字伊那3948番4	H12	50,300			
4	ア加川八子伊加3540亩4	H17	40,500	-19.5	住宅地 一般住宅のほかアパート等が混在する住宅地域 第1種住居地域	地価公示
4	伊那市荒井3948番4	H22	33,100	-18.3		
	D. WHILL MEXT 9240 FE. 4	H27	-	-		
	伊那市大字伊那3461番11外	H12	186,000			
5	[J- Milli JC T- [J- Mil 2401 H 117]	H17	99,500	-46.5	商業地 小売店舗が建ち並ぶ県道沿いの既成商業地域 商業地域、準防火地域	地価公示
(伊那-5-1)	伊那市荒井32番1外 (H22選定替)	H22	69,900	-29.7	同来也 4 九月間8 在 5 至 5 不足目 4 5 9 0 次 同来也 9 1 下 0 9 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	20回2071
		H27	54,600	-21.9		
	1	H12	99,000			
6	伊那市大字伊那3624番1外	H17	58,300	-41.1	商業地 低層の小売店舗、旅館等が混在する商業地域 商業地域、準防火地域	地価公示
(伊那-5-2)	<u> </u>	H22	43,200	-25.9		
	伊那市荒井3624番1外	H27	34,300	-20.6		
	高遠町大字西高遠1707番1	H12	39,100			
7 (伊那-5-3)		H17	31,000	-20.7	商業地 中小規模小売店舗が建ち並ぶ商業地域 商業地域	地価公示
(17-311-3-3)	伊那市高遠町西高遠1707番1	H22	26,100	-15.8		
	1	H27	22,300	-14.6		
		H12	43,400		住宅地 一般住宅のほかに農家住宅等が混在する住宅 第1種中高層住居専用地域	
8	伊那市大字伊那部3493番2外	H17	36,900	-15.0	**************************************	地価公示
		H22	-	-		
		H27				
		H12	68,300 45,800	-32.9	商業地 店舗、事務所、住宅等が混在する路線商業地 域 準住居地域	
9	伊那市大字伊那部5146番1外	H17	40,000	-32.9		地価公示
		H27	_	_		1
		H12	19,100		-	
		H17	16,300	-14.7	住宅地 中規模一般住宅が建ち並ぶ新興住宅地域 第1種中高層住居専用地域	
10	高遠町大字西高遠664番3外	H22	10,300	14./		地価公示
		H27	_		- -	{
		ПДІ	_		-	

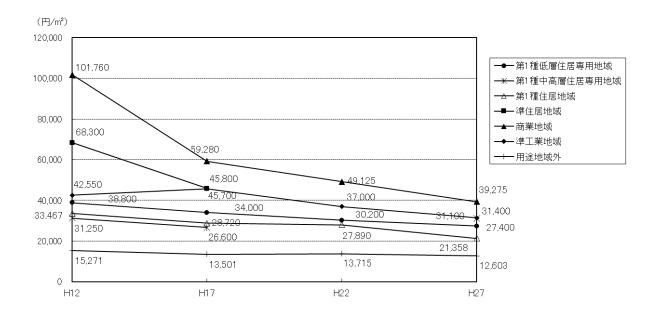
資料:地価公示

- 注1. 番号は地価分布図の通し番号と対応させる。
- 注 2. 年度により調査地点が異なる場合は各年度の地番又は住居表示を記入。
- 注 3. 住宅地、商業地、工業地の別、市街化区域・調整区域の別、建物用途等を記入。
- 注4. 地価公示か、都道府県調査かの別を記入。

(注1)	地番又は住居表示 (注2)	年度	価格 (円/m²)	5 年 間 の 価格変化率(%)	土 地 利 用 の 状 (注3)	況	調査種別
(11.17		H12	26,100		,		,,,
11	伊那市大字西箕輪7127番4	H17	22,400	-14.2	 住宅地 一般住宅、農家住宅等が散在する新興住宅地	III YALIMAT M	旧細木
(伊那-1)	(IIIII) → III / MX ± An 1 0 n III 4	H22	19,100	-14.7	域	用途地域外	県調査
	伊那市西箕輪7127番4	H27	17,500	-8.4			
	伊耶士上台末孝≒10746至5 5	H12	13,700				
12	伊那市大字東春近10746番55	H17	13,200	-3.6		m'Auld b	旧鄉木
(伊那-2)		H22	12,000	-9.1	住宅地 農家住宅の建ち並ぶ住宅地域	用途地域外	県調査
	伊那市東春近10746番55	H27	10,900	-9.2			
		H12	30,400				
13	伊那市大字美篶8365番5	H17	24,100	-20.7		m >	100 -0000 -11-0
(伊那-3)		H22	19,300	-19.9	住宅地 中規模一般住宅が多い新興住宅地域	用途地域外	県調査
	伊那市前原8365番5	H27	17,800	-7.8			
		H12	40,400				
14	伊那市大字伊那部208番1	H17	32,200	-20.3	住宅地 中規模の一般住宅が建ち並ぶ地域		
(伊那-4)	伊那市日影208番1	H22	27,300	-15.2		第1種住居地域	県調査
	伊那市日影244番2	H27	24,500	-10.3	住宅地 中規模一般住宅、共同住宅等が混在する住宅地域		
		H12	10,900				
15	高遠町大字東高遠2161番	H17	10,300	-5.5			
(伊那-5)		H22	9,340	-9.3	住宅地 一般住宅が建ち並ぶ古くからの住宅地域	第1種住居地域	県調査
	伊那市高遠町東高遠2161番	H27	8,430	-9.7			
		H12	4,620	***			
10	長谷村大字溝口1221番4	H17	4,560	-1.3	Darte Hi. ### or do 3) val 4 - #II Darte - PESENE Darte Mr. 19		
16 (伊那-6)	X H 1777 1 H 7 1 2 2 1 B 1	H22	4,460	-2.2	住宅地 集落の中心にある一般住宅、店舗兼住宅等が 建ち並ぶ既成住宅地域	都市計画区域外	県調査
	伊那市長谷溝口1221番4	H27	4,210	-5.6			
	P.加川及存併口1221年4	H12	4,210	-5.0			
	伊那市大字伊那3172番2外1筆		77 200		•	商業地域、準防火地域	
17 伊那-5-1)		H17	77,200	-25.8	商業地 小売店舗、事務所が建ち並ぶ商業地域		県調査
	伊那市山寺3172番2外1筆	H22	57,300				
		H27	45,900	-19.9			
		H12	_	_	_	-	-
18 伊那-5-2)	伊那市下新田3110番4	H17	-	_	_	-	
1)-1014 0 27		H22	47,200		住宅地 中小規模の店舗、事務所等が建ち並ぶ路線商 業地域	第1種住居地域	
		H27	38,200	-19.1	未心攻		
	伊那市大字伊那5237番1 	H12	66,100				
19 伊那-5-3)		H17	45,700	-30.9	工業地 小売、飲食店舗を中心に一般住宅のほか工場 等も混在する地域	準工業地域	県調査
(1尹 州) = つ= 3)		H22	37,000	-19.0	寺も民任りる地域	1 - 2/10 - 2/10	
		H27	31,400	-15.1			
		H12	19,900		住宅地 農地の中に農家住宅、一般住宅が散在する地	用途地域外	
20	伊那市大字東春近770番	H17	18,400	-7.5	域	7772-2377	- 県調査
	D MILLION OF STATE OF THE PERSON OF THE PERS					_	
		H22	-	-			
		H22 H27	-		_	_	
			146,000	-	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	- 商業地域]
21	伊那市大字伊那1982番2外2第	H27	146,000		- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	- 商業地域 -	, 退調杏
21	伊那市大字伊那1982番2外2筆	H27	146,000	-	- - - - - - - - -	- 商業地域 -	- 県調査
21	伊那市大字伊那1982番2外2筆	H27 H12 H17	146,000 - -	-	- - - - - - - -	- 商業地域 - -	- 県調査
21	伊那市大字伊那1982番2外2筆	H27 H12 H17 H22	- 146,000 - - - - 8,400	-		- - -	- 県調査
	上伊那郡高遠町大字長藤1761	H27 H12 H17 H22 H27	- -	-3.1		一 商業地域 一 一 一 用途地域外	
21		H27 H12 H17 H22 H27 H12	- - - 8,400	-3.1		- - -	
	上伊那郡高遠町大字長藤1761	H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17	- - - 8,400	-3.1		- - -	
	上伊那郡高遠町大字長藤1761	H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22	- - - 8,400	-3.1	- - - - 住宅地 一般住宅、農家住宅が混在する住宅地域 - -	- - - 用途地域外	
22	上伊那郡高遠町大字長藤1761 番1外1筆 上伊那郡高遠町大字西高遠	H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27	8,400 8,140	-3.1		- - -	- 県調査
	上伊那郡高遠町大字長藤1761 番1外1筆	H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12	8,400 8,140 - - 38,700		- - - - 住宅地 一般住宅、農家住宅が混在する住宅地域 - -	- - - 用途地域外	- 県調査
22	上伊那郡高遠町大字長藤1761 番1外1筆 上伊那郡高遠町大字西高遠	H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17	8,400 8,140 - - 38,700		- - - - 住宅地 一般住宅、農家住宅が混在する住宅地域 - -	- - - 用途地域外	- 県調査
22	上伊那郡高遠町大字長藤1761 番1外1筆 上伊那郡高遠町大字西高遠	H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22	8,400 8,140 - - 38,700		- - - - 住宅地 一般住宅、農家住宅が混在する住宅地域 - -	- - - 用途地域外	- 県調査
22	上伊那郡高遠町大字長藤1761 番1外1筆 上伊那郡高遠町大字西高遠	H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27	8,400 8,140 - - 38,700 30,400			- - - 用途地域外 - - 商業地域	- 県調査
22	上伊那郡高遠町大字長藤1761 番1外1筆 上伊那郡高遠町大字西高遠 1653番1の一部	H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H17 H22 H17	8,400 8,140 - - 38,700 30,400			- - - 用途地域外 - - 商業地域	- 県調査
22	上伊那郡高遠町大字長藤1761 番1外1筆 上伊那郡高遠町大字西高遠 1653番1の一部 上伊那郡高遠町大字西高遠	H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H17 H22 H27	8,400 8,140 - - 38,700 30,400			- - - 用途地域外 - - 商業地域	- 県調査
22	上伊那郡高遠町大字長藤1761 番1外1筆 上伊那郡高遠町大字西高遠 1653番1の一部 上伊那郡高遠町大字西高遠	H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H17 H22 H27 H17	8,400 8,140 - - 38,700 30,400			- - - 用途地域外 - - 商業地域	- 県調査
22	上伊那郡高遠町大字長藤1761 番1外1筆 上伊那郡高遠町大字西高遠 1653番1の一部 上伊那郡高遠町大字西高遠 755番	H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H17 H22 H27 H12 H17 H22	8,400 8,140 - - 38,700 30,400 - - 21,700				· 県調査
22	上伊那郡高遠町大字長藤1761 番1外1筆 上伊那郡高遠町大字西高遠 1653番1の一部 上伊那郡高遠町大字西高遠	H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27	8,400 8,140 - - 38,700 30,400 - - 21,700				· 県調査
22 23 24	上伊那郡高遠町大字長藤1761 番1外1筆 上伊那郡高遠町大字西高遠 1653番1の一部 上伊那郡高遠町大字西高遠 755番	H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H17 H22 H17 H22 H27 H112 H17 H22	8,400 8,140 - - 38,700 30,400 - - 21,700				· 県調査
22 23 24	上伊那郡高遠町大字長藤1761 番1外1筆 上伊那郡高遠町大字西高遠 1653番1の一部 上伊那郡高遠町大字西高遠 755番	H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27	8,400 8,140 - 38,700 30,400 - 21,700 - - 19,000				· 県調査
22 23 24	上伊那郡高遠町大字長藤1761 番1外1筆 上伊那郡高遠町大字西高遠 1653番1の一部 上伊那郡高遠町大字西高遠 755番 上伊那郡高遠町大字西高遠 735番3	H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17	8,400 8,140 - 38,700 30,400 - 21,700 - 19,000 - 3,780	-21.4			· 県調査
22 23 24	上伊那郡高遠町大字長藤1761 番1外1筆 上伊那郡高遠町大字西高遠 1653番1の一部 上伊那郡高遠町大字西高遠 755番	H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27 H12 H17 H22 H27	8,400 8,140 - 38,700 30,400 - 21,700 - - 19,000				

資料:長野県地価調査

表 7-2 用途指定別平均地価の推移



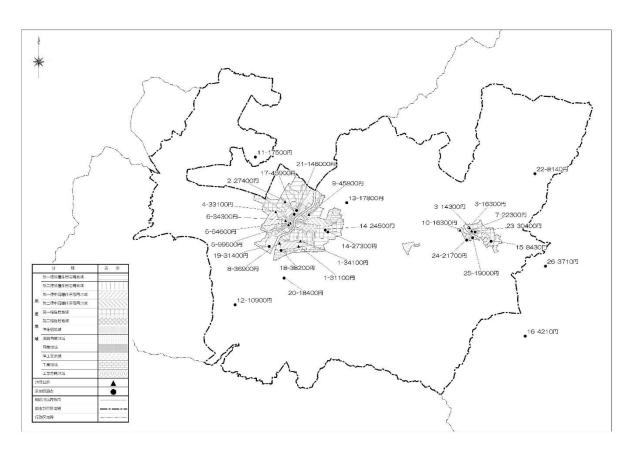


図 7-1 地価分布図

8. 自然的環境

C0802 気象状況

本市は年間及び1日の気温における最高・最低の格差が大きい内陸性気候である。

平成 20 年から平成 29 年までの 10 年間における気象推移をみると、平均気温は 12.2 $^{\circ}$ C、最高気温は 37.0 $^{\circ}$ C、最低気温は $^{\circ}$ C、となっている。総降水量は毎年同程度の降雨を示しているが、日最大降水量は台風被害が多かった平成 23 年、平成 28 年が高い数値を示している。

年	気 温 (℃)						降 水 量 (mm)				是多图句	最 大 風 速 時 風 向			
平	平	均	最	高	最	低	総	量	_日 降	最 水	大 量	降	雪 量	最多風向	時 風 向
H.20		12.0		35.6		-11.5		1,346.5			73.5		960.0	北	-
H.21		12.2		33.7		-11.2		1,713.5			78.0		380.0	北北東)	南南東
H.22		12.6		35.1		-9.2		1,872.5			77.5		240.0	南南西)	南
H.23		12.0		35.6		-13.2		1,662.5			126.0		710.0	南南西	西北西
H.24		11.9		35.9		-13.7		1,472.0			73.0		1,020.0	南南西)	南西
H.25		12.3		37.0		-12.8		1,383.0			81.5		1,320.0	南南西)	南南東
H.26		11.8		36.0		-11.2		1,425.5			70.0		1,380.0	南南西)	南
H.27		12.7		35.9		-11.0		1,550.5			81.5		500.0	南南西)	西北西
H.28		12.9		35.2		-14.5		1,641.0			123.5		500.0	南南西)	西北西
H.29		11.8		34.8		-10.9		1,143.5			72.5		390.0	南)	南

表 8-1 気象概況

※斜字は諏訪観測所の観測値

資料:伊那観測所

注 「)」は、統計を行う対象資料が欠けているが正常値として扱う(準正常値)。

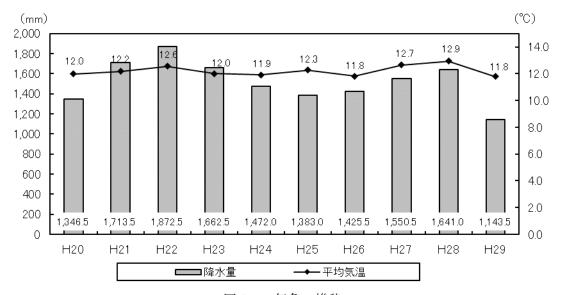


図 8-1 気象の推移

表 8-2 気象概要 (平成 29年)

		気 温 (℃)			降水量 (mm)	- A /.	最大風速時	
月	平均	最 高	最 低	総量	日 最 大 降 水 量	降雪量	最 多 風 向	風 向
1	0.1	12.1	-10.9	20.5	8.5	160.0	南南西	西北西
2	1.1	13.0	-10.0	69.0	22.0	210.0	北北東)	西北西
3	3.8	16.7	-5.5	16.0	9.5	0.0	北北東	南南東
4	10.3	24.7	-2.4	148.0)	41.5)	20.0	南	西北西
5	17.2	31.7	2.3	58.0	22.5	0.0	南	南南西
6	19.1	31.1	6.5	101.5	61.0	0.0	南	北北東
7	24.9	34.1	17.9	181.0	72.5	0.0	南)	南西
8	24.6	34.8	16.0	85.5	19.0	0.0	南	北北東
9	19.2	29.8	7.1	116.0	24.5	0.0	北北東	南
10	13.6	29.1	-0.2	279.0	62.5	0.0	北北東	北
11	6.6	20.9	-4.6	48.0	17.5	0.0	南南西	南南西
12	1.1	14.2	-8.2	21.0	13.5	0.0	南南西	北東
年間	11.8	24.4	0.7	90.5	30.3	32.5	南	西北西

注1.気象概要ついては、調査年次の1年間の取りまとめを行う。

※斜字は諏訪観測所の観測値

資料:諏訪観測所

注 「)」は、統計を行う対象資料が欠けているが正常値として扱う(準正常値)。

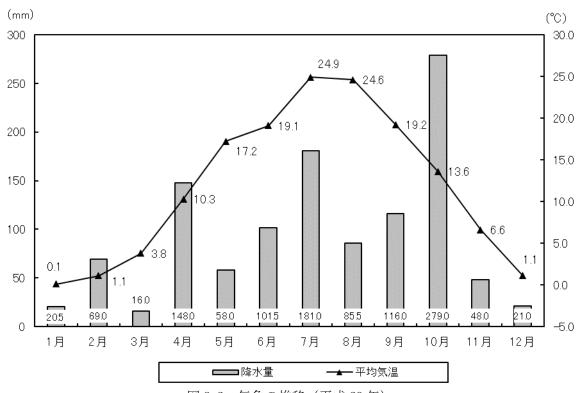


図 8-2 気象の推移(平成 29年)

C0803-② 緑地調査

用途地域指定区域の公共緑地は 28.3ha、その他の緑地は農地の 191.9ha を始め山林・原野及 び学校施設を含めて 403.9ha であることから、用途地域指定区域面積に対する現存緑地面積は 39.9%となる。

用途地域指定区域外における公共緑地は 68.6ha、その他の緑地は、15,085.5ha であるため、 用途地域指定区域外に対する現存緑地面積は、88.2%となる。

表 8-3 現存緑地量の計量

単位:ha

	区分	用 途 地		定 区 域	用途地域指定外 区 域	都市計画区域
		人口集中地区 (DID)(1)	(1)を除く地区 (2)	小 計 (1)+(2)=(3)	(4)	(3)+(4)=(5)
公		ha	ha	ha	ha	ha
	公園、緑地	7.6	3.5	11.1	21.8	32.9
共	広場、運動場	9.4	5.3	14.6	43.9	58.6
緑	墓園	0.4	1.2	1.6	0.3	1.9
地	その他	0.8	0.2	1.0	2.6	3.6
	水面:河川、湖沼、水路	3.9	3.7	7.6	214.7	222.3
	水辺:海浜、河岸、湖畔	0.2	2.5	2.7	341.4	344.2
そ	山林、原野その他これらに類するもの	20.0	72.6	92.6	9,286.9	9,379.5
Ø	農地、牧草地その他これらに類するもの	19.6	172.3	191.9	4,879.3	5,071.2
他	社寺、境内地、墓地その他これらに類するも の	7.6	8.0	15.6	42.6	58.3
Ø	給排水その他処理施設等の公共公益施設 付属緑地	0.4	4.8	5.2	17.9	23.1
緑	遊園地、私設公園、私設分区園その他これ らに類する民営施設	16.7	18.1	34.8	204.2	239.0
地	共同住宅緑地、工場緑地その他これらに類 する施設	0.0	0.0	0.0	5.4	5.4
	学校、企業厚生施設その他これらに類する 施設	33.9	19.6	53.5	93.1	146.6
	林業試験場、農事試験場その他これらに類 する試験場等研究所	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	120.4	311.9	432.3	15,154.3	15,586.5

※人口集中地区はH27年にて算出

資料: 平成 28 年撮影航空写真

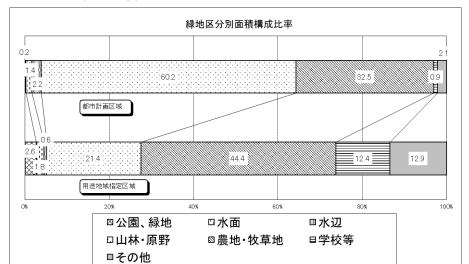


表 8-4 緑地区分別面積構成比率

9. 公害及び災害

C0901-② 災害の発生状況

平成 20 年から平成 29 年の過去 10 年のうちでは、人命にかかわるような特に大きな災害は発生していないが毎年のように台風等による豪雨等で床上、床下浸水は各所に発生している。本市においても、平成 20 年に床下浸水が 10 戸をはじめとし、農地、水路等農業用施設、道路への被害が多くの場所で発生した。

表 9-1 水害状況

発 生 年 月 日	浸水面積	都市計画区域面積に対する割合	床上浸水	床下浸水	浸水田畑	被災人口
	ha	%	戸	戸	ha	人
平成20年6月23日	0.082	区域外		10		21
11	0.032	0.000178		3		8
平成24年7月20日	0.032	0.000173		3		5
平成27年10月2日	0.007	0.000038	1			5

資料:危機管理課

C0901-③ がけくずれ・土石流・地すべり発生状況

表 9-2 がけくずれ、土石流、地すべり状況

	3 () () 4 (L T 1 1) (L	, = / / / / / / /	
発生年月日	被害面積	備	考
	(ha)		
平成21年10月8日	0.007	【がけ崩れ】ポレポレの丘 法面	土砂崩落
平成24年7月13日	0.02	【がけ崩れ】ゼロ磁場ミネラル工場	場上流900mの粟沢川右岸
平成26年5月29日	0.03	【がけ崩れ】市道戸台線(H2022	?)戸台橋付近
平成27年10月2日	不明	【がけ崩れ】長谷三峰川線 杉島	景ゲート上300m
平成27年4月21日	不明	【がけ崩れ】長谷市野瀬城山公	園西側
平成29年1月8日	不明	【がけ崩れ】国道361号線、笠原	と高遠の間

資料:危機管理課

C0902 防災拠点·避難場所

本市の防災拠点・避難場所を以下に示す。

表 9-2 防災拠点・避難場所 (1/6)

位 置	名称	種別	収容可能人数
1	御園地域交流センター	指定緊急避難場所	94
2	大泉新田公民館	指定緊急避難場所	67
3	吹上集会センター	指定緊急避難場所	41
4	羽広公民館	指定緊急避難場所	256
5	西箕輪小学校 体育館	指定避難所·指定緊急避難場所	191
6	西箕輪中学校 体育館	指定避難所·指定緊急避難場所	242
7	西箕輪支所•公民館	指定緊急避難場所	135
8	大萱公民館	指定緊急避難場所	108
9	上戸集落センター	指定緊急避難場所	26
10	中条公民館	指定緊急避難場所	70
11	与地集会センター	指定緊急避難場所	39
12	平沢公民館	指定緊急避難場所	44
13	小沢地域交流センター	指定緊急避難場所	78
14	伊那西小学校 体育館	指定避難所·指定緊急避難場所	192
15	ますみヶ丘公民館	指定緊急避難場所	72
16	横山集会施設	指定緊急避難場所	41
17	大坊公民館	指定緊急避難場所	9
18	内の萱公民館	指定緊急避難場所	12
19	下牧農業集落研修センター	指定緊急避難場所	44
20	赤木公民館	指定緊急避難場所	22
21	諏訪形農家組合集落センター	指定緊急避難場所	36
22	西春近南小学校 体育館	指定避難所•指定緊急避難場所	165
23	表木公民館	指定緊急避難場所	62
24	伊那西高校 体育館	指定緊急避難場所	268
25	木浦原いきいき交流施設	指定緊急避難場所	28
26	西春近支所·公民館	指定緊急避難場所	272
27	小出三区公民館	指定緊急避難場所	32
28	小出島区公民館	指定緊急避難場所	67
29	西春近北小学校 体育館	指定避難所•指定緊急避難場所	190
30	小出一区いきいき交流施設	指定緊急避難場所	44
31	小出転作促進研修センター	指定緊急避難場所	24
32	春日公園	指定緊急避難場所	0
33	伊那弥生ヶ丘高校 体育館	指定緊急避難場所	328
34	伊那中学校 第1体育館	指定避難所•指定緊急避難場所	249
35	伊那市民体育館 サブアリーナ	指定緊急避難場所	343
36	伊那市民体育館 メインアリーナ	指定緊急避難場所	625
37	富士塚スポーツ公園 グラウンド	指定緊急避難場所	0
38	西町公会堂	指定緊急避難場所	249
39	市営中央駐車場	指定緊急避難場所	0
40	伊那小学校 第1体育館	指定避難所·指定緊急避難場所	162
41	坂下公会堂	指定緊急避難場所	178
42	伊那北地域活性化センター	指定緊急避難場所	92
43	伊那北高等学校 大体育館	指定緊急避難場所	454
44	福島公民館	指定緊急避難場所	108

表 9-2 防災拠点・避難場所 (2/6)

位 置	名 称	種別	収容可能人数
45	八ツ手間伐研修センター	指定緊急避難場所	57
46	下手良公民館	指定緊急避難場所	78
47	野底公民館	指定緊急避難場所	72
48	伊那北小学校 体育館	指定避難所•指定緊急避難場所	169
49	上牧転作促進研修センター	指定緊急避難場所	37
50	若宮区集会所	指定緊急避難場所	37
51	前原いきいき交流施設	指定緊急避難場所	63
52	美原公民館	指定緊急避難場所	63
53	上の原公民館	指定緊急避難場所	58
54	末広集落センター	指定緊急避難場所	31
55	美篶小学校 体育館	指定避難所•指定緊急避難場所	222
56	美篶支所·公民館	指定緊急避難場所	317
57	中央区公民館	指定緊急避難場所	115
58	伊那公園内球場	指定緊急避難場所	0
59	東部中学校 第1体育館	指定避難所•指定緊急避難場所	299
60	日影公民館	指定緊急避難場所	73
61	下川手公民館	指定緊急避難場所	89
62	青島交流センター	指定緊急避難場所	42
63	境公民館	指定緊急避難場所	62
64	伊那東小学校 体育館	指定避難所•指定緊急避難場所	337
65	狐島第1公民館	指定緊急避難場所	48
66	上新田公民館	指定緊急避難場所	54
67	下新田公民館	指定緊急避難場所	78
68	榛原いきいき交流施設	指定緊急避難場所	36
69	原新田公民館	指定緊急避難場所	37
70	富県支所·公民館	指定緊急避難場所	216
71	貝沼麦・大豆等生産振興センター	指定緊急避難場所	53
72	桜井公民館	指定緊急避難場所	50
73	富県小学校 体育館	指定避難所•指定緊急避難場所	169
74	北福地集落センター	指定緊急避難場所	69
75	福地転作促進研修センター	指定緊急避難場所	59
76	下殿島公民館	指定緊急避難場所	69
77	上伊那農協 春富支所	指定緊急避難場所	113
78	東春近支所·公民館	指定緊急避難場所	242
79	暁野区集会所	指定緊急避難場所	27
80	中殿島公民館	指定緊急避難場所	54
81	春富中学校 第1体育館	指定避難所•指定緊急避難場所	197
82	東春近小学校 体育館	指定避難所·指定緊急避難場所	232
83	渡場いきいき交流施設	指定緊急避難場所	43
84	中組公民館	指定緊急避難場所	30
85	車屋区集落センター	指定緊急避難場所	35
86	田原公民館	指定緊急避難場所	41
87	中県公民館	指定緊急避難場所	32
	†		

表 9-2 防災拠点・避難場所 (3/6)

位 置	名称	種別	収容可能人数
89	上川手公民館	指定緊急避難場所	53
90	上伊那農協 美篶手良支所	指定緊急避難場所	75
91	上原公民館	指定緊急避難場所	27
92	上大島区公民館	指定緊急避難場所	8
93	南割集落センター	指定緊急避難場所	54
94	芦沢公民館	指定緊急避難場所	75
95	ふれあい交流センター笠原	指定緊急避難場所	54
96	中坪公民館	指定緊急避難場所	41
97	上伊那農協 手良支所	指定緊急避難場所	62
98	野口いきいき交流施設	指定緊急避難場所	77
99	手良小学校 体育館	指定避難所·指定緊急避難場所	223
100	手良支所·公民館	指定緊急避難場所	167
101	高遠小学校 体育館	指定避難所·指定緊急避難場所	252
102	高遠町文化体育館	指定緊急避難場所	436
103	高遠町総合福祉センター	指定緊急避難場所	302
104	高遠町文化センター	指定緊急避難場所	71
105	高遠閣	指定緊急避難場所	241
106	小原交流センター	指定緊急避難場所	63
107	高遠中学校 体育館	指定避難所•指定緊急避難場所	240
108	的場生活改善センター	指定緊急避難場所	40
109	ほりでいドーム	指定緊急避難場所	385
110	勝間集会施設	指定緊急避難場所	94
111	原勝間いきいき交流施設	指定緊急避難場所	24
112	サンハート美和	指定緊急避難場所	1815
113	非持交流施設	指定緊急避難場所	79
114	デイサービスセンター やすらぎ	指定緊急避難場所	108
115	気の里ヘルスセンター 栃の木	指定緊急避難場所	121
116	公民館非持山分館(非持山公民館)	指定緊急避難場所	58
117	三義地域交流拠点施設	指定緊急避難場所	90
118	弥勒多目的集会施設	指定緊急避難場所	17
119	新栗生活改善センター	指定緊急避難場所	7
120	板山多目的集会施設	指定緊急避難場所	31
121	高遠町老人福祉センター	指定緊急避難場所	188
122	野笹多目的集会施設	指定緊急避難場所	20
123	中村多目的集会施設	指定緊急避難場所	17
124	塩供集会施設	指定緊急避難場所	14
125	高遠北小学校 体育館	指定避難所·指定緊急避難場所	178
126	中条多目的集会施設	指定緊急避難場所	44
127	黒沢多目的集会施設	指定緊急避難場所	33
128	四日市場いきいき交流施設	指定緊急避難場所	30
129	栗田多目的集会施設	指定緊急避難場所	43
130	北原生活改善センター	指定緊急避難場所	20
131	台殿いきいき交流施設	指定緊急避難場所	37
132	荒町活動拠点施設	指定緊急避難場所	30
	Ale: A Let 2017/CUM/NEBA	THAT TRANSPORTATION	1 00

表 9-2 防災拠点・避難場所 (4/6)

位 置	名称	種別	収容可能人数
133	高遠第2•第3保育園	指定緊急避難場所	96
134	藤沢多目的集会施設	指定緊急避難場所	68
135	松倉生活改善センター	指定緊急避難場所	29
136	片倉多目的集会施設	指定緊急避難場所	27
137	片倉中組集会所	指定緊急避難場所	8
138	片倉西組集会所	指定緊急避難場所	14
139	長谷小学校 体育館	指定避難所•指定緊急避難場所	157
140	長谷中学校 体育館	指定避難所•指定緊急避難場所	217
141	長谷総合支所(旧老人福祉センター)	指定緊急避難場所	123
142	介護予防拠点施設(溝友館)	指定緊急避難場所	98
143	長谷保育園	指定緊急避難場所	130
144	農村コミュニティ施設(黒河内公民館)	指定緊急避難場所	50
145	仙流荘	指定緊急避難場所	1010
146	長谷伝統文化等保存伝習施設(中尾座)	指定緊急避難場所	86
147	公民館市野瀬分館	指定緊急避難場所	62
148	入野谷	指定緊急避難場所	511
149	伊那里体育館	指定緊急避難場所	117
150	杉島コミュニティ施設(杉島公民館)	指定緊急避難場所	52
151	浦公民館	指定緊急避難場所	27
152	高遠第4保育園	指定緊急避難場所	123
153	下山田集会施設	指定緊急避難場所	78
154	芝平集会施設	指定緊急避難場所	40
155	上山田いきいき交流施設	指定緊急避難場所	49
156	三栄集会施設	指定緊急避難場所	25
157	引持生活改善センター	指定緊急避難場所	19
158	越道いきいき交流施設	指定緊急避難場所	25
159	北新公民館	指定緊急避難場所	64
160	新山集落センター	指定緊急避難場所	53
161	新山小学校 体育館	指定避難所•指定緊急避難場所	105
162	上新山公民館	指定緊急避難場所	48
163	荊口多目的集会施設	指定緊急避難場所	14
164	高遠町保健センター	指定緊急避難場所	61
165	三義生活改善センター	指定緊急避難場所	30
166	春富中学校 第2体育館	指定避難所•指定緊急避難場所	272
167	東部中学校 第2体育館	指定避難所•指定緊急避難場所	232
168	伊那小学校 第2体育館	指定避難所•指定緊急避難場所	325
169	伊那北高等学校 小体育館	指定緊急避難場所	249
170	伊那中学校 第2体育館	指定緊急避難場所	363
171	伊那小学校 校庭	指定緊急避難場所	0
172	伊那北高等学校 校庭	指定緊急避難場所	0
173	伊那西小学校 校庭	指定緊急避難場所	0
174	伊那中学校 校庭	指定緊急避難場所	0
175	伊那北小学校 校庭	指定緊急避難場所	0
176	伊那東小学校 校庭	指定緊急避難場所	0
	D		

表 9-2 防災拠点・避難場所 (5/6)

位 置	名称	種別	収容可能人数
177	東部中学校 校庭	指定緊急避難場所	0
178	富県小学校 校庭	指定緊急避難場所	0
179	新山小学校 校庭	指定緊急避難場所	0
180	美篶小学校 校庭	指定緊急避難場所	0
181	手良小学校 校庭	指定緊急避難場所	0
182	東春近小学校 校庭	指定緊急避難場所	0
183	春富中学校 校庭	指定緊急避難場所	0
184	西箕輪小学校 校庭	指定緊急避難場所	0
185	西箕輪中学校 校庭	指定緊急避難場所	0
186	西春近北小学校 校庭	指定緊急避難場所	0
187	西春近南小学校 校庭	指定緊急避難場所	0
188	伊那西高校 校庭	指定緊急避難場所	0
189	高遠小学校 校庭	指定緊急避難場所	0
190	高遠中学校 校庭	指定緊急避難場所	0
191	高遠町文化センター前広場	指定緊急避難場所	0
192	高遠北小学校 校庭	指定緊急避難場所	0
193	長谷小学校 校庭	指定緊急避難場所	0
194	長谷中学校 校庭	指定緊急避難場所	0
195	伊那弥生が丘高等学校 校庭(上)	指定緊急避難場所	0
196	伊那弥生が丘高等学校校庭(下)	指定緊急避難場所	0
197	伊那市役所 本庁舎	防災拠点	-
198	上伊那情報センター	防災拠点	-
199	伊那消防署	防災拠点	-
200	高遠消防署	防災拠点	-
201	伊那市役所 高遠総合支所	防災拠点	-
202	市民体育館	防災拠点	-
203	伊那市役所 長谷総合支所	防災拠点	-
204	伊那市役所 富県支所	防災拠点	-
205	伊那市役所 美篶支所	防災拠点	-
206	伊那市役所 手良支所	防災拠点	-
207	伊那市役所 東春近支所	防災拠点	-
208	西春近支所	防災拠点	-
209	伊那市役所 西箕輪支所	防災拠点	-
210	西箕輪小学校 防災倉庫	防災拠点	-
211	西箕輪中学校 防災倉庫	防災拠点	-
212	下新田 防災備蓄倉庫	防災拠点	-
213	本庁 防災倉庫	防災拠点	-
214	荒井区東町 防災備蓄倉庫	防災拠点	-
215	伊那中学校 防災倉庫	防災拠点	-
216	伊那東小学校 防災倉庫	防災拠点	-
217	伊那小学校 防災倉庫	防災拠点	-
218	原新田 防災倉庫	防災拠点	-
219	東春近小学校 防災倉庫	防災拠点	-
220	春富中学校 防災倉庫	防災拠点	-

表 9-2 防災拠点・避難場所 (6/6)

位 置	名称	種別	収容可能人数
221	富県小学校 防災倉庫	防災拠点	-
222	新山小学校 防災倉庫	防災拠点	-
223	伊那西小学校 防災倉庫	防災拠点	-
224	伊那北小学校 防災倉庫	防災拠点	_
225	美篶小学校 防災倉庫	防災拠点	-
226	手良小学校 防災倉庫	防災拠点	-
227	西春近北小学校 防災倉庫	防災拠点	-
228	西春近南小学校 防災倉庫	防災拠点	-
229	東部中学校 防災倉庫	防災拠点	-
230	高遠町 防災用詰所	防災拠点	-
231	高遠小学校 防災倉庫	防災拠点	-
232	高遠中学校 防災倉庫	防災拠点	-
233	小原 防災倉庫	防災拠点	-
234	高遠北小学校 防災倉庫	防災拠点	-
235	長谷 防災備蓄倉庫	防災拠点	-
236	長谷小学校 防災倉庫	防災拠点	-
237	長谷中学校 防災倉庫	防災拠点	-
238	小原 水防倉庫	防災拠点	-
239	的場 水防倉庫	防災拠点	-
240	長谷総合支所 水防倉庫	防災拠点	-
241	非持 水防倉庫	防災拠点	-
242	非持山 水防倉庫	防災拠点	-
243	上山田 水防倉庫	防災拠点	-
244	溝口 水防倉庫	防災拠点	-
245	黒河内 水防倉庫	防災拠点	-
246	中尾 水防倉庫	防災拠点	-
247	市野瀬 水防倉庫	防災拠点	-
248	杉島 水防倉庫	防災拠点	-
249	中県 水防倉庫	防災拠点	-
250	中殿島 水防倉庫	防災拠点	_
251	西春近 水防倉庫	防災拠点	-
252	西町 水防倉庫	防災拠点	_
253	新田 水防倉庫	防災拠点	_
254	上牧 水防倉庫	防災拠点	-

資料:伊那市地域防災計画、伊那市 HP

10. 現況のまとめと課題

平成30年度都市計画基礎調査の結果から、都市計画の現況と今後の課題を整理する。

10-1 現況のまとめ

▶ 人口

- ・ 行政区域人口は平成7年~平成27年までの20年間の推移を見ると、全体的には減少傾向である。平成12年~平成17年にかけて一時的に増加しているものの、その後は減少している。また、用途地域内人口については減少傾向にある。
- ・ 年齢階層別の人口を平成7年から平成27年までを見ると、0歳から14歳までの年少人口と15歳から64歳までの生産年齢人口は減少傾向にあり、65歳以上の老年人口は増加傾向であることから、少子高齢化の状況が顕著に表れている。
- ・ 人口集中地区(DID)の人口は、昭和55年以降減少しており、面積は平成7年をピークに減少している。
- ・ 国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口において、2015 年(平成 27 年) ~2045 年まで の総人口予想が 2 万人ほどの減少となり、年少人口、生産年齢人口ともに大幅に減少する一方、 老年人口が増加傾向である。
- ・ 毎月人口異動調査による平成 2 年~平成 29 年までの 27 年間における人口動態による増減は減少傾向となっており、27 年間の推移を見ると平成 9 年までは自然増・社会増ともにほぼ増加傾向で平成 10 年からは社会増が減少している年があるものの、横ばいである。その後、自然動態・社会動態ともに平成 19 年からは減少傾向である。
- ・ 就業者の流入・流出人口について、箕輪町への流出が最も多く、流入については南箕輪村から の流入が最も多い。また、通学者の流入・流出人口については流入・流出ともに駒ケ根市が一 番多く、就業者の流入・流出地との違いとしては、松本市への通学者が見受けられる。

▶ 産業

- ・ 本市で従事する就業者数は平成7年~平成27年にかけて減少傾向であり、他市町村で従事する 就業者数は増加傾向にある。産業別に見ると、本市内で従事する就業者は全産業とも減少傾向 であるがサービス業においては増加傾向である。また、他市町村で従事する就業者についても 特にサービス業が増加傾向にある。
- ・ 本市で従事する職業別の就業者を見ると、ほぼ横ばい又はやや減少傾向にあるが、サービス業 従事者については増加している。他市町村で従事する就業者はほとんどの職業で増加傾向にあ り、特に専門的・技術的職業従事者とサービス業の就業者が増加している。また、本市内の事 業所数も同じ傾向となっている。
- 工業出荷額、商業販売額ともに減少傾向にあり、今後も減少することが推測される。

▶ 土地利用

- ・ 土地利用を利用区分別に見ると、行政区域全体で自然的土地利用が93.5%、都市的土地利用が6.5%を占めている。自然的土地利用の中では山林が82.8%と最も多く、次いで田が4.9%となっている。都市的土地利用の中では住宅用地が2.4%と最も多く、次いで道路用地が2.0%となっている。用途地域指定区域内では、都市的土地利用が全体の72.8%を占め、中でも住宅用地が34.7%と最も高い。また、非可住地については、用途地域指定区域で25.3%、行政区域全体で5.0%となっている。
- 平成24年~平成29年にかけて行われた3,000㎡以上の開発許可による開発行為は17件(124,964.87㎡)であり、このうち12件(88,869.53㎡)が用途地域指定外区域であり、用途地域指定外区域での開発が多くなっている。
- ・ 農地転用については 1595 件 (692,843.30 m²) あり、このうち 1268 件 (548,394.91 m²) が用途

地域指定外区域であり、開発許可同様、用途地域指定外区域での農地転用が進んでいる。中で も住宅用地への転用が 640 件(247,746.98 m)と最も多い。

・ 平成 24 年~平成 29 年の 6 年間における行政区域全体の新築件数は 1,708 件、そのうち用途地域指定区域内では 595 件あった。大字別に見ると用途地域指定外区域の西箕輪が最も多く 222 件あった。

▶ 建物

- ・ 用途地域指定内区域における木造率は高遠地区において高く 80%を超えている。また、地区別の平均建ペい率、平均容積率においては坂下地区が高く、建物用途別の延べ床面積は全地区において住宅の割合が 7割と高くなっている。
- ・ 建物の年齢別では全地区で築 30 年以上の建物割合が 67.5%と高く、中でも高遠町長藤では 87.9%が築 30 年以上となっている。

▶ 都市施設

・ 都市施設は都市計画道路、都市計画公園、公共下水道及びその他の都市施設として汚物処理場、 ごみ焼却場、火葬場、市場が都市計画決定されている。そのうち、最近では新ごみ中間処理施 設が現在整備中であり、都市計画道路においては総延長 50,240m あり整備率は 47.66%となっ ている。また、現在は長野県により伊駒アルプスロード線の計画が進んでいる。

▶ 交通

- ・ 自動車交通量は中央自動車道西宮線、国道 153 号線、伊那インター線、伊那箕輪線、伊那生田 飯田線において平均 12 時間交通量が 10,000 台を超えている。また、伊那市駅周辺など鉄道駅 周辺では平均旅行速度が 20km/h 未満の路線が多く見られる。
- 鉄道利用者については年々微量ではあるが減少傾向である。
- バスについては路線バスが運行されていない地域や運行が少ない地域を中心に市街地循環バス、 乗合タクシーなどが運行しているが、中でも伊那市駅周辺から市街地を循環する市街地循環バスの運行回数が多くなっている。

▶ 地価

・ 市内の調査地点において、地価公示、県地価調査すべての地点で価格が下落している。特に近年においては伊那市駅周辺の商業用地では約20%の下落となっている。

▶ 自然的環境

- ・ 平成 20 年~平成 29 年までの平均気温及び降水量は、3~4 年を周期に上昇下降を繰り返しているが、平成 28 年~平成 29 年にかけては急激に下降している。
- ・ 用途地域指定区域内における現存緑地面積は 432.3ha で用途地域面積に対する割合としては 39.9%、用途地域指定外区域の現存緑地面積は 15,154.3ha で用途地域指定外面積に対する割合 は88.2%となっている。

▶ 公害及び災害

- ・ 平成 20 年~平成 29 年の 10 年間では、人命にかかわるような大きな災害は無かったが、毎年のように台風等による豪雨で床下、床上浸水は各所で発生している。
- ・ 指定避難所・指定緊急避難場所は、最新の地域防災計画によると 196 ヵ所指定されている。

10-2 都市計画上の課題

上記の現状を踏まえて、都市計画上の課題で主要な項目について整理する。

▶ 人口・産業

・ 人口の増加が市の活力の元となる要因の1つとして挙げられる。また、人口増加だけではなく、 年齢構成も大きな問題となる。全国的に見ても人口減少及び少子高齢化は避けられない課題と なっている。今後は新たな産業の雇用創生に向けた産業振興を積極的に推進するとともに、本 市の美しい自然遺産を活用し、まちづくりを進め定住人口の確保を目指すことが必要である。

▶ 土地利用

市面積の約93%を山林や農地などの自然的土地利用が占めており、用途地域指定区域内では宅地としての土地利用が約47%にとどまっている。近年の開発状況を見ても、用途地域内での開発に比べ、用途地域外での開発が目立ち、中心市街地の空洞化傾向が見られる。また、近年の農地転用状況及び新築状況をみても同様に、西箕輪、美篶地区をはじめ、用途地域指定区域の周辺部で多くなっているため、用途地域指定区域内への都市的土地利用の誘導を図る必要がある。

▶ 建物

・ 用途地域指定区域内において、高遠地域で木造率が高く、80%を超えている。また、建物年齢では築30年を超える建物の割合が用途地域指定区域全体でも67.5%を占め、中でも高遠地域では76.2%と非常に高くなっているため、耐震改修の促進等、早急な防災上の対策が必要である。

▶ 都市施設・交通

- ・ 都市計画道路及び下水道以外の都市施設はほぼ整備済みであるが、特に都市計画道路の整備率が 50%弱と低くなっており、計画決定後、長い期間整備が進んでいない路線もあり、都市計画 道路の見直しが必要である。
- ・ 2027年開業予定のリニア中央新幹線のアクセス道路及び中心市街地の慢性的な渋滞解消対策と して伊駒アルプスロードの早期実現が重要である。